

消 防 年 報

— 令 和 5 年 度 —



八戸地域広域市町村圏事務組合

消 防 本 部

(令和6年刊行)

表紙の写真

「35m級梯子付消防ポンプ自動車」

令和5年10月4日、車両更新に伴い35m級梯子付消防ポンプ自動車が八戸消防署に配備されました。

梯子先端にバスケットを備え、ビルの高層階に取り残された要救助者の救出や高所からの消火活動を行います。

は し が き

- 1 この消防年報は、八戸地域広域市町村圏事務組合消防行政区域における令和5年度中の消防業務及び消防概況の統計資料を主として収録したものです。
- 2 本書は、消防行政の合理的な運営と消防力の充実強化のための資料とし、併せて当組合消防の実態を紹介することを目的として編集しました。
- 3 本書の資料は、予算関係は会計年度、その他のものは暦年としました。
なお、年月日を明示したものは、その時点の現況です。

令和6年8月

八戸地域広域市町村圏事務組合
消 防 本 部

◇◇◇◇ 目 次 ◇◇◇◇

[概 要]

ページ

1	広域消防発足後の沿革	1
2	管内の概要	
	(1)八戸地域広域市町村圏事務組合区域及び消防署配置図	10
	(2)八戸地域広域市町村圏事務組合構成市町村の面積、人口、世帯数	11
3	消防組織	
	(1)消防本部・消防署組織図	12
	(2)消防本部・消防署事務分掌	13
	(3)消防庁舎一覧表	16

[総 務]

1	事務執行の概要	18
2	人事	
	(1)職員配置表	20
	(2)消防吏員の勤続年数	21
	(3)消防吏員の年齢表	21
	(4)過去10年間における消防吏員の平均勤続年数及び平均年齢の推移状況・退職者数	22
	(5)過去10年間の採用者状況	22
3	研修	
	(1)職員の研修状況	23
	(2)免許・資格等階級別人員	24
4	財政	
	(1)一般会計	25
	(2)特別会計	26
	(3)令和5年度市町村消防費負担金調書	27
	(4)消防予算の推移	28
	(5)消防予算と人口・世帯数との比較	28
5	令和5年度の動き	29

[予 防]

1	事務執行の概要	31
2	防火対象物	
	(1) 防火対象物の状況	33
	(2) 5階以上及び地階を有する防火対象物の状況	34
	(3) 防火管理状況	35
	(4) 防火対象物定期点検報告制度の状況	36
	(5) 防災管理定期点検報告制度の状況	36
	(6) 建築申請処理状況	37
	(7) 工事整備対象設備等着工届処理状況	37
	(8) 防火対象物の査察実施状況	38
3	危険物	
	(1) 危険物規制対象施設（完成検査済証交付施設）	39
	(2) 市町村別危険物施設状況	39
	(3) 類別危険物製造所等	40
	(4) 数量別危険物製造所等	40
	(5) 屋外タンク貯蔵所の容量別施設数	41
	(6) 許可等の事務処理状況	41
	(7) 危険物規制に関する届出等の事務処理状況	42
	(8) 危険物施設の査察実施状況	42
	(9) 八戸地区石油コンビナート等特別防災区域	43

[地 域 防 災]

1	事務執行の概要	
	(1) 八戸地域防災協会	44
	(2) 八戸地域幼年消防クラブ連絡協議会	45
	(3) 八戸地域少年消防クラブ育成協議会	46
	(4) 八戸地域女性消防クラブ協議会	48
2	各組織結成状況	
	(1) 各消防クラブ	50
	(2) 自主防火・防災組織	51
	(3) 病院等救援組織	51

[警 防・救 助]

1	事務執行の概要	52
2	消防車両等配置状況	56
3	組合車両一覧表	57
4	主要資機材配置状況	59
5	市町村別消防水利設置状況	63

[通 信 指 令]

1	119番受付回数	64
2	指令センター内の通信設備	65
3	有線施設	66
4	無線装置	
	(1)デジタル無線	67
	(2)アナログ無線	67
5	有線・無線の署所別設置数	68
6	消防通信設備の署所別設置数	69
7	遠隔移報システム等からの災害通報状況	70
8	福祉安心電話からの通報状況	70
9	メール119登録状況	71
10	Net119緊急通報システム登録状況	71

[火 災]

1	火災の概況	72
2	火災統計	
	(1)火災発生状況	73
	(2)出火原因	74
	(3)市町村別火災発生状況	75
	(4)火災の動向(過去10年)	76
	(5)火災による死傷者・損害額の推移	77
	(6)月別火災発生状況	78

[救 急]

1	事務執行の概要	79
2	資料	
(1)	署所別救急出動件数及び搬送人員	84
(2)	市町村別救急出動件数及び搬送人員	85
(3)	市町村別出動状況及び救急自動車配置状況	86
(4)	救急隊員の行った応急処置件数	87
(5)	年齢別・程度別搬送人員	89
(6)	住民指導	90
(7)	ポンプ隊による救急支援(PA連携)活動状況	91
(8)	過去10年間の事故種別出動状況	92
(9)	救命講習(上級及び普通)受講者数と心肺停止傷病者への応急手当実施率の推移	93
(10)	救急自動車の出動件数、搬送人員と現場到着時間、医療機関への収容時間の推移	93

[消 防 団]

1	広域圏内各市町村消防団の体制	94
2	消防団の現況	94
3	消防団の車両保有状況	95
4	消防団の訓練状況	96
5	消防操法大会記録	97
	歴代消防長一覧	99

概要



令和6年4月1日現在

○構成市町村	1市6町1村
○人口	302,019人
○世帯数	148,363世帯
○面積	1,346.85 km ²
○消防体制	1本部(4課) 5署5分署8分遣所

1 広域消防発足後の沿革

年 月 日	事 項
昭和	
46. 4. 1	八戸地域広域市町村圏事務組合発足（構成市町村 1 市 7 町 5 村）
46. 7. 1	八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部発足。消防事務を複数市町村で共同処理する広域消防事務を開始（1 本部 4 署 4 分署 7 分遣所、職員定数 280 名、実員 190 名）
46. 8. 10	広域消防発足後第一回目の消防職員採用 89 名、2 ヶ月間の初任教育を実施
47. 4. 1	職員定数を 326 名に改正
47. 4. 10	第二回目の消防職員 49 名採用（実員 326 名）
48. 2. 14	八戸東消防署大館分遣所庁舎新築（RC 造 2 階建、延 383. 8 m ² ） 五戸消防署西分遣所庁舎新築（S 造平屋建、延 184. 5 m ² ）
48. 3. 20	八戸消防署北分署庁舎新築（RC 造 2 階建、延 461. 14 m ² ） 八戸消防署福地分遣所庁舎新築（S 造平屋建、延 199. 92 m ² ） 三戸消防署名川分署庁舎新築（S 造 2 階建、延 397. 37 m ² ）
48. 4. 1	消防本部に「市民電話相談室」開設 職員定数 334 名に改正（実員 331 名） 当広域圏内初の「少年消防クラブ結成」（城下小学校、クラブ員 60 名）
48. 9. 12	八戸消防署南郷分遣所に林野火災工作車（ユニモグ）配備
48. 9. 20	八戸消防署に 32m 級梯子車（日野 TC342）配備
48. 11. 1	八戸地域広域市町村圏事務組合特別消防隊設置要綱を定め、36 名で特別消防隊を設置
49. 3. 20	八戸消防署南郷分遣所庁舎新築（RC 造 2 階建、延 351. 4 m ² ） 八戸東消防署階上分遣所庁舎新築（S 造平屋建、延 192. 12 m ² ）
49. 4. 1	消防署組織規程を一部改正し、署に副隊長を配置
50. 4. 1	消防職員定数 359 名に改正（実員 327 名）
50. 7. 29	消防本部で「第 1 回予防広報競技会」を開催（於：八戸消防署訓練場）
50. 10. 20	当広域圏内消防設備業者及び有資格者により「八戸消防設備協会」設立
51. 3. 20	五戸消防署庁舎新築（RC 造 2 階建、延 571. 28 m ² ）
51. 7. 14	八戸市大字河原木字宇兵衛河原の石油基地が、「石油コンビナート等特別防災区域」に指定
51. 8. 1	八戸消防署河原木分遣所、同署根城分遣所、八戸東消防署小中野分遣所を開設。庁舎はそれぞれ第 10 分団本部、第 9 分団 3 班（新組）、第 4 分団 1 班（左比代）消防屯所に併設（1 本部 4 署 4 分署 10 分遣所、職員実員 354 名） 八戸市内の屯所に機関要員として勤務していた消防職員 24 名の屯所勤務を終了
52. 5. 10	三戸消防署庁舎として、三戸合同庁舎（S 造 3 階建、延 1, 212. 35 m ² ）のうち 1 階（380. 10 m ² ）を使用貸借

年 月 日	事 項
53. 3. 20	八戸消防署河原木分遣所庁舎新築 (RC 造 2 階建、延 545. 5 m ²)
53. 4. 7	八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部特別救助隊設置運営要綱により、消防本部に特別救助隊設置 (陸上隊 20 名、水上隊 10 名)
53. 11. 1	八戸消防署河原木分遣所に石油コンビナート火災三点セット配備 (大型高所放水車 [日野 TC343C] (52. 3. 1 配備)、泡原液搬送車 [いすゞ JCR360] (53. 10. 28 配備)、大型化学車 [日産 K20G] (53. 11. 1 配備))
54. 3. 25	八戸東消防署庁舎新築 (RC 造 2 階建、延 911. 25 m ²)
54. 7. 10	八戸東消防署において「消防救助技術青森県大会」開催
54. 10. 5	八戸市において「全国消防長会危険物委員会」開催
54. 11. 10	少年、婦人消防クラブの健全な育成発展と組織の拡大強化を図ることを目的とし、「八戸地域少年婦人防火委員会」発足
55. 5. 1	階上町制施行 (構成市町村 1 市 8 町 4 村)
56. 3. 28	八戸東消防署鮫分署庁舎新築 (RC 造 2 階建、延 535. 35 m ²)
56. 10. 1	防火基準適合表示制度により、一定の防火基準に適合した建築物に第一回の「表示マーク」を交付
57. 3. 26	八戸東消防署小中野分遣所庁舎新築 (RC 造 2 階建、延 384. 27 m ²)
57. 7. 1	八戸地域広域市町村圏事務組合消防署特別救助隊設置運営要綱により、4 署に特別救助隊を設置
58. 2. 14	八戸市消防団第 1 分団 1 班 (荒町) 屯所新築
58. 2. 25	八戸消防署桔梗野分遣所庁舎新築 (RC 造平屋建、延 347. 4 m ²)
58. 3. 24	八戸東消防署に救助機材車 (いすゞ K-KS22) 配備
58. 7. 1	消防本部、署の体制を班制に移行
59. 1. 6	八戸市消防団市川分団 4 班 (橋向) 屯所新築
59. 5. 16	八戸大火 (大正 13 年 5 月 16 日) 60 周年記念大規模火災総合防災訓練実施 (六日町他)
59. 8. 8	八戸市において「東北消防署長会議」開催
59. 11. 14	八戸消防署福地分遣所庁舎新築 (RC 造平屋建、延 411. 8 m ²)
59. 12. 15	八戸市消防団大館分団 5 班 (松館) 屯所新築
60. 3. 25	八戸消防署尻内分遣所庁舎新築 (RC 造平屋建、延 389. 25 m ²)
60. 9. 27	八戸市消防団第 8 分団 3 班 (種差) 屯所新築 八戸市消防団大館分団 5 班 (町畑) 屯所新築
60. 12. 4	八戸市消防団第 6 分団 2 班 (大久保) 屯所新築
61. 1. 28	通信指令室の指令装置を更新し、併せて消防救急支援情報検索装置を設置
61. 4. 1	消防本部に国際消防救助隊 (全国 32 消防本部) を結成 (30 名)
61. 5. 20	当広域圏内全体の 119 番を本部指令台に集中化

年 月 日	事 項
61. 7. 7	八戸市公会堂において「青森県南地区防火大会」開催
61. 11. 27	高速道路「八戸自動車道」開通に伴い、二戸地区広域行政事務組合との間に消防相互 応援協定締結
62. 1. 28	八戸市消防団第5分団（大沢）屯所新築
62. 8. 25	八戸東消防署に電源照明車（トヨタ M-YY61）配備
63. 3. 15	八戸消防署に救助工作車（いすゞ P-FTR12F2）配備
63. 7. 31	八戸東体育館において「幼年消防クラブ 100ヶ所達成記念防火大会」開催
63. 12. 26	八戸市消防団市川分団1班（轟木）屯所新築
平成	
2. 3. 31	八戸市市制施行 60 周年記念事業の一環として「八戸市消防団史」発刊
2. 4. 1	消防本部警防課指令救急班が指令救急課として独立し、消防本部が 4 課体制
2. 10. 3	八戸消防署尻内分遣所に起震車（三菱 U-FE435E）配備
2. 12. 26	八戸市消防団第9分団2班（売市）屯所新築
3. 6. 3	八戸消防署河原木分遣所に隊員輸送車（日産 U-RYW40）配備
3. 6. 29	八戸地域広域防火管理者協会創立 25 周年記念式典を挙行
3. 7. 31	八戸市において「東北消防署長会議」開催
3. 8. 27	救急救命士中央研修所に研修生 1 名入校
4. 2. 25	八戸東消防署に空気ボンベ充填用高圧ガス製造所建設
4. 2. 27	在日米軍三沢空軍基地 432 戦闘航空団との消防相互応援協定締結
4. 3. 10	八戸消防署河原木分遣所に泡原液貯蔵タンク（10KL）を設置
4. 4. 1	八戸消防署に高規格救急車（メルセデス・ベンツ 310D）配備 八戸消防署尻内分遣所に救急車（日産 U-VRMGE24）配備。八戸東消防署、三戸消防署、 五戸消防署の救急車に救急業務拡大に伴う 9 項目の資器材配備
4. 7. 3	第 1 回救急救命士国家試験に合格、初の救急救命士誕生
4. 7. 6	救急救命士による特定行為の開始
4. 9. 9	民間救急業務開始（認定書交付）
4. 11. 6	八戸市公会堂において「青森県防火の集い八戸大会」開催
5. 1. 13	八戸市消防団市川分団 7 班（高屋敷）屯所新築
5. 3. 31	消防艇「わかしお」解役（昭和 44 年 5 月 19 日就航）
5. 4. 1	職員定数を 359 名から 395 名に改正 平成 4・5 年度採用者 21 名、八戸東消防署において初任教育実施
5. 5. 10	八戸消防署尻内分遣所に救急普及広報車配備
5. 12. 31	八戸市海上消防団廃止

年 月 日	事 項
6. 1. 1	八戸市消防団海上分団を新設し、屯所新築及び小型ポンプ付積載車配備
6.10.25	八戸市において「幼年消防クラブ結成 10 周年の集い」開催
6.12.19	八戸消防署に(株)熊さんから寄贈された高規格救急車(いすゞ) 配備
6.12.28	三陸はるか沖地震発生(八戸震度 6、死者 3 名、重軽傷者 653 名)
7. 1. 1	青森県防災航空隊発足に伴い青森県へ隊員 1 名派遣
7. 3.17	八戸市消防団第 9 分団 4 班(田面木) 屯所新築
7. 4. 1	八戸東消防署階上分遣所が分署に昇格(1 本部 4 署 5 分署 9 分遣所) 庁舎(RC 造 2 階建、延 669.11 m ²) 新築、水槽付消防ポンプ車 II 型(2,000L) 配備
7. 5.16	八戸市において「郷土八戸と地震津波災害を考える」防災フォーラム開催
7.11.17	消防殉職者鎮魂之碑を建立(おがみ神社境内)
7.12.27	八戸東消防署に 20m 級屈折梯子車(日野 KC-FF1JKBA 改) 配備
8. 2.15	三戸消防署庁舎(S 造 2 階建、延 669.25 m ²) 新築
8. 3.28	八戸消防署に救助工作車(日野 KC-FT1HBA 改 4WD) 配備 三戸消防署に救助工作車 II 型(いすゞ P-FTR12FA) 配備
8.11.11	広域消防発足 25 周年記念管理者査閲・防火大会を実施
9. 1.18	八戸市消防団市川分団 5 班(和野) 屯所新築
9. 4. 1	消防本部 3 課、旧水道企業団庁舎へ移転(2・3 階使用)
9. 8.28	八戸市において「東北消防署長会議」開催
9. 9. 1	防災フェスタ '97 開催
9.11. 1	八戸市防災コミュニティセンター開館、管理受託
9.12.16	八戸市消防団上長分団 7 班(大仏) 屯所新築
9.12.17	八戸消防署に 40m 級梯子付消防ポンプ自動車(日野 KC-PR4FPDF) 配備
10. 3. 7	自治体消防制度 50 周年記念式典(日本武道館)
10. 8. 6	八戸市自衛消防連絡協議会創立 30 周年記念式典を挙げる
10. 9. 2	防災フェスタ '98 開催
10.11.11	柏崎新町コミュニティ消防センター(八戸市消防団第 3 分団 3 班(塩町) 屯所) 新築
11. 8.23	五戸消防署に高規格救急車(トヨタハイメディック) 配備
11.11.23	八戸市立体育館において「第 3 回青森県消防大会」開催
12. 1.20	八戸市消防団館分団 5 班(上野) 屯所新築
12. 4. 1	八戸消防署北分署が八戸北消防署に昇格、庁舎(S 造 2 階建、延 985.94 m ²) 移転新築 (1 本部 5 署 4 分署 9 分遣所)
12. 8.29	八戸東消防署に高規格救急車(ニッサンパラメディック) 配備
12.10.23	緊急消防援助隊合同訓練に参加(東京都江東区有明二丁目 東京都港湾局用地)
12.11.30	八戸市公会堂において「青森県防火の集い八戸大会」開催

年 月 日	事 項
12. 12. 15	消防緊急通信指令施設更新整備事業完了（11～12年度）、運用開始
13. 1. 26	八戸市消防団上長分団 2 班（三条目張田）屯所新築
13. 9. 14	三戸消防署に高規格救急車（トヨタハイメディック）配備
13. 9. 19	広域消防発足 30 周年記念講演（管理者）
14. 3. 5	八戸市消防団上長分団 3 班（笹ノ沢）屯所新築
14. 10. 4	防災フェスタ 2002 開催
15. 2. 17	八戸東消防署に（株）熊さんから寄贈された高規格救急車（日産 4WD）配備
15. 3. 24	三戸消防署田子分署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ車Ⅱ型（2,000ℓ）配備
15. 3. 28	八戸消防署根城分遣所庁舎新築（S 造 2 階建、延 510. 34 ㎡）
15. 4. 1	消防署組織規程を一部改正し分遣所に隊長、分署の両隊に救急隊長を配置
15. 9. 1	八戸・上十三地域メディカルコントロール協議会を設立。除細動運用を開始
15. 9. 28	北海道苫小牧市出光興産タンク火災に当本部緊急消防援助隊出動（延 17 名、車両 5 台）
15. 9. 29	八戸東消防署に災害対応特殊消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ）配備
15. 10. 23	防災フェスタ 2003 開催
15. 10. 24	八戸消防署に災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅱ型（2,000ℓ、薬液 500ℓ）配備
15. 12. 25	消防本部警防課に災害対応指揮車（日産 4WD）配備
16. 2. 5	八戸東消防署に救助工作車Ⅱ型（日野 KK-GX1JGE 改）配備
16. 5. 23	三戸消防署田子分署新庁舎（S 造 2 階建、延 866. 11 ㎡）移転新築
16. 7. 1	五戸町と倉石村が合併（名称は五戸町、構成市町村 1 市 8 町 3 村）
16. 12. 21	八戸消防署河原木分遣所に災害対応特殊消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ）配備
17. 1. 28	八戸消防署河原木分遣所に泡原液搬送車（薬液 4,000ℓ）配備
17. 3. 31	八戸市と南郷村が合併（名称は八戸市、構成市町村 1 市 8 町 2 村）
17. 4. 14	三戸消防署名川分署庁舎（S 造 2 階建、延 851. 01 ㎡）移転新築
17. 11. 11	防災フェスタ 2005 開催
18. 1. 1	南部町、名川町、福地村が合併（名称は南部町、構成市町村 1 市 7 町 1 村） 新南部町発足に伴い消防本部及び消防署設置条例を一部改正、八戸消防署管轄であった福地分遣所が三戸消防署管轄に変更
18. 3. 1	百石町と下田町が合併（名称はおいらせ町、構成市町村 1 市 6 町 1 村）
18. 4. 1	女性消防吏員 1 名採用
18. 4. 25	八戸消防署南郷分遣所庁舎移転新築（S 造 2 階建、延 574. 86 ㎡）
18. 5. 15	ポンプ車隊による救急支援（PA 連携）体制を運用開始
18. 8. 1	救急車分散配置運用開始（試行）
18. 10. 1	消防本部指令救急課、三部制運用開始（試行）

年 月 日	事 項
18. 10. 19 ～10. 20	緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練（八戸市豊洲、ポートアイランド）
19. 2. 6	三戸消防署名川分署にアステラス製薬から寄贈された救急車(2B型トヨタ 4WD)配備
19. 3. 15	八戸市消防団館分団3班（一日市）屯所移転新築
19. 3. 19	八戸消防署河原木分遣所に大型高所放水車（日野、地上高23m）配備
19. 3. 22	八戸市消防団館分団4班（烏沢）屯所移転新築
19. 4. 1	消防本部組織規則を全部改正 再任用制度導入（フルタイム3名、短時間3名） 救急車分散配置運用開始 消防本部指令情報課、三部制運用開始（22. 3. 31迄）
19. 11. 9	防災フェスタ2007開催
20. 3. 9	八戸市南郷消防団解団式（八戸市消防団南郷方面隊へ）
20. 4. 1	八戸地域広域防火管理者協会、八戸消防設備協会、八戸市自衛消防連絡協議会が統合し「八戸地域防災協会」設立
20. 6. 14	岩手・宮城内陸地震発生に伴う当本部緊急消防援助隊出動（延12名、車両4台）
21. 3. 17	八戸消防署に防火広報車（日産4WD）配備
21. 8. 16	八戸消防署に(株)熊さんから寄贈された高規格救急車（トヨタ4WD）配備
21. 10. 3	防災フェスタ2009開催
21. 10. 3	八戸市市制施行80周年記念行事「市民と消防の集い」開催
22. 8. 31	八戸市公会堂において「青森県防火の集い八戸大会」開催
22. 12. 27	五戸消防署に指令車（トヨタ4WD）配備
23. 3. 4	三戸消防署に救助工作車Ⅱ型（日野4WD）配備
23. 3. 11	総務省消防庁から国有財産無償使用により支援車（日野）配備
23. 3. 11	東日本大震災発生（震度5強、津波最大波推定6.2m、死者1名、行方不明者1名、重軽傷者58名）
23. 3. 26	岩手県九戸郡野田村に東日本大震災に伴う当本部緊急消防援助隊出動（延8名、車両2台）
23. 12. 26	消防本部・八戸消防署庁舎（RC造5階建、延5,868.26㎡）移転新築
24. 1. 1	八戸北消防署からおいらせ消防署へ名称変更
24. 3. 9	高機能指令センター運用開始
24. 3. 28	消防本部・八戸消防署・八戸市消防団及び八戸消防防災センター落成記念式典
24. 3. 30	三戸消防署にアステラス製薬から寄贈された高規格救急車（トヨタハイメディック）配備
24. 4. 1	八戸消防署に(株)八戸鉄工所から寄贈された消防用自動二輪車（ミストドラゴン）配備

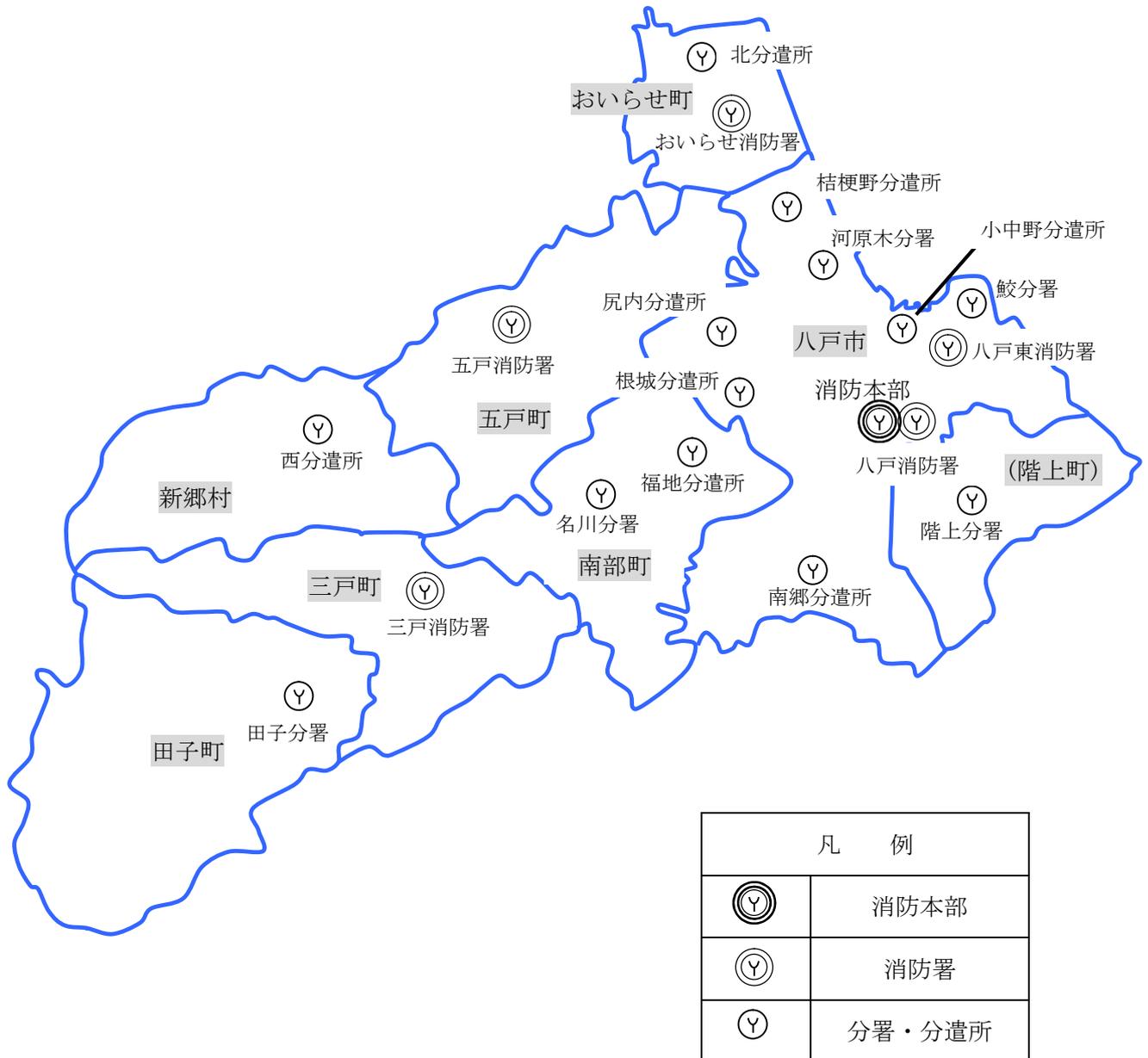
年 月 日	事 項
24. 10. 9	八戸東消防署に(株)熊さんから寄贈された高規格救急車（トヨタ 4WD）配備
25. 2. 16	八戸東消防署に資機材搬送車（トヨタダイナ）配備
25. 3. 31	八戸消防署移転に伴い、八戸東消防署大館分遣所廃止
25. 4. 1	八戸消防署河原木分遣所が分署に昇格（1本部5署5分署7分遣所）
25. 4. 1	職員定数を 395 名から 414 名に改正
25. 5. 9	三戸消防署田子分署に(株)熊さんから寄贈された救急車（トヨタ 4WD 2B 型）配備
25. 7. 4	八戸消防署訓練場において「第 42 回消防救助技術青森県大会」を開催
25. 9. 1	八戸市中心街において「まちなか防災広場 in はっち」を開催
25. 12. 5	八戸消防署に地震体験車（三菱キャンター）配備
26. 2. 20	八戸東消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野 4WD）配備
26. 10. 30	防災フェスタ 2014 開催
26. 12. 1	八戸消防署に指揮車（トヨタ 4WD）配備 八戸消防署に消防隊員輸送車（日産 4WD）配備
26. 12. 9	消防本部に指揮車（トヨタ 4WD）配備
26. 12. 10	八戸市消防団南郷第 4 分団 3 班（頃巻沢）屯所移転新築
27. 2. 18	八戸消防署に消防ポンプ自動車 CD-I 型（日野 4WD）配備
27. 2. 24	八戸消防署尻内分遣所に消防ポンプ自動車 CD-I 型（日野 4WD）配備
27. 3. 23	おいらせ消防署北分遣所庁舎（S 造平屋建、延 401 m ² ）新築
27. 3. 27	おいらせ消防署北分遣所落成記念式典（27. 4. 1 から業務開始） おいらせ消防署北分遣所に消防ポンプ自動車 CD-I 型（日野 4WD）配備 おいらせ消防署北分遣所に救急自動車 2B 型（トヨタ 4WD）配備
27. 7. 2	八戸消防署訓練場において「第 44 回消防救助技術青森県大会」を開催
27. 12. 22	三戸消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野 4WD）配備
28. 2. 10	おいらせ消防署に消防ポンプ自動車 CD-I 型（日野 4WD）配備
28. 2. 26	八戸消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型 CAFS【圧縮空気発砲装置】 （日野 4WD）配備
28. 3. 28	八戸市消防団市川分団 4 班（橋向）屯所移転新築
28. 6. 30	八戸消防署訓練場において「第 45 回消防救助技術青森県大会」を開催
28. 7. 29	八戸消防署訓練場において「第 45 回東北地区支部消防救助技術指導会」を開催
28. 8. 31	岩手県久慈市、葛巻町、岩泉町に平成 28 年台風 10 号に伴う当本部緊急消防援助隊出動（延 34 名、車両 5 台）
28. 10. 20	八戸市において「全国消防長会危険物委員会」開催
28. 12. 22	八戸消防署に救助工作車Ⅲ型（日野 4WD）配備
29. 1. 1	八戸市の中核市移行に伴い八戸消防署に高度救助隊発足

年 月 日	事 項
29. 1. 27	八戸東消防署階上分署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野 4WD）配備
29. 2. 13	八戸市消防団市川分団 2 班（浜市川）屯所移転新築
29. 5. 26	八戸市において「青森県消防長会消防本部次長・消防署長研修会」開催
29. 7. 31	消防本部・八戸消防署隣接地購入（2,348.03 ㎡）
29.10. 5	南郷分遣所に作家・西村登美子氏から寄贈された高規格救急車（トヨタハイメディック）配備
29.10.11	防災フェスタ 2017 開催
30. 3. 12	五戸消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野 4WD）配備
30. 3. 26	消防本部・八戸消防署隣接地多目的駐車場整備完了
30. 7. 23	五戸消防署庁舎（RC 造 2 階建、延 1,208.34 ㎡）移転新築 五戸消防署落成記念式典（30. 7. 31 から運用開始）
30. 9. 6	北海道勇払郡厚真町に北海道胆振地方中東部地震に伴う当本部緊急消防援助隊出動（延 32 名、車両 5 台）
30. 9. 20	八戸市において「全国消防長会東北支部消防署長研修会」開催
31. 1. 9	八戸市消防団市川分団 3 班（尻引）屯所移転新築
31. 2. 2	八戸地域防災協会設立 10 周年記念行事開催
31. 2. 8	八戸市において「第 42 回青森県消防職員意見発表会」開催
31. 3. 4	おいらせ消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野 4WD）配備
令和	
元. 7. 2	五戸消防署西分遣所（S 造 1 階建、延 632.83 ㎡）移転新築 五戸消防署西分遣所落成記念式典（1. 7. 10 から運用開始） 五戸消防署西分遣所に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型配備
元. 7. 4	八戸消防署訓練場において「第 48 回消防救助技術青森県大会」開催
元.10. 9	防災フェスタ 2019 開催
元.10.13	宮城県伊具郡丸森町へ令和元年台風 19 号に伴う当本部緊急消防援助隊出動（延 18 名、車両 2 台）
2. 2. 26	三戸消防署田子分署に消防ポンプ自動車 CD-Ⅰ型（1,500ℓ）配備
2. 2. 27	八戸東消防署に消防ポンプ自動車 CD-Ⅰ型（1,300ℓ）配備
3. 3. 18	消防本部に指揮車（トヨタ 4WD）配備
3. 3. 30	八戸東消防署に 25m 級屈折梯子付消防ポンプ自動車（日野 2PG-FH1AGA 改）配備
3.10.28	消防本部に多目的庁用車（トヨタ 4WD）配備
3.12.27	八戸消防署根城分遣所、八戸東消防署に高規格救急車（トヨタハイメディック）配備
4. 2. 14	三戸消防署に消防指令車（トヨタ 4WD）配備

年 月 日	事 項
4. 3. 8	五戸消防署西分遣所に査察指導車（トヨタ 4WD）配備
4. 3. 30	三戸消防署名川分署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（いすゞ4WD）、高規格救急車（トヨタハイメディック）配備
4. 4. 6	八戸東消防署階上分署に高規格救急車（トヨタハイメディック）配備
4. 11. 25	八戸市において「青森県消防長会予防業務研修会」開催
5. 3. 29	八戸東消防署、八戸消防署河原木分署及び八戸消防署尻内分遣所に消毒室を設置
5. 7. 5	八戸消防署訓練場において「第 51 回消防救助技術青森県大会」開催
5. 7. 25	八戸東消防署鮫分署及び三戸消防署福地分遣所に消毒室を設置
5. 7. 28	八戸市において「青森県消防長会消防本部次長・消防署長研修会」開催
5. 10. 4	八戸消防署に 35m級梯子付消防ポンプ自動車（日野 4WS）配備
5. 10. 12	防災フェスタ 2023 開催
5. 12. 27	八戸消防署南郷分遣所に水槽付消防ポンプ自動車Ⅰ-B 型（日野 4WS）配備
6. 3. 27	八戸消防署尻内分遣所に高規格救急車（日産パラメディック）配備

2 管内の概要

(1)八戸地域広域市町村圏事務組合区域及び消防署配置図



[八戸地域広域市町村圏事務組合の地勢]

当組合は、青森県の南東部に位置し、南部は岩手県、西端部は秋田県に接しており、東部は太平洋に面している。

地勢は、北部はおおむね平坦であるが、南部及び西部は丘陵地となっている。

(2)八戸地域広域市町村圏事務組合構成市町村の面積、人口、世帯数

項目 市町村別	面積 (令和6年) 全国都道府県市 区町村別面積調	国勢調査 令和2年10月1日		住民基本台帳 令和6年4月1日		市町村役場 所在地
		人口	世帯数	人口	世帯数	
計	km ² 1,346.85	人 310,282	世帯 129,385	人 302,019	世帯 148,363	
八戸市	305.56	223,415	95,671	216,596	109,936	〒031-8686 八戸市内丸一丁目1-1 ☎0178-43-2111
三戸町	151.79	9,082	3,566	8,954	4,138	〒039-0198 三戸町大字在府小路町43 ☎0179-20-1111
五戸町	177.67	16,042	6,059	15,540	7,001	〒039-1513 五戸町字古館21-1 ☎0178-62-2111
田子町	241.98	4,968	1,918	4,786	2,057	〒039-0201 田子町大字田子字天神堂平81 ☎0179-32-3111
南部町	153.12	16,809	6,263	16,410	7,435	〒039-0592 南部町大字平字広場28-1 ☎0178-76-2111
階上町	94.00	13,496	5,862	12,628	5,997	〒039-1201 階上町大字道仏字天当平1-87 ☎0178-88-2111
新郷村	150.77	2,197	788	2,096	887	〒039-1801 新郷村大字戸来字風呂前10 ☎0178-78-2111
おいらせ町	71.96	24,273	9,258	25,009	10,912	〒039-2192 おいらせ町中下田135-2 ☎0178-56-2111

(2) 消防本部・消防署事務分掌

総務課	総務研修班	<ul style="list-style-type: none"> ①文書等の收受、発送及び整理保管並びに公印の保管に関する事。 ②条例、規則等に関する事。 ③本部内事務の総合調整及び連絡に関する事。 ④職員の任用、配置、分限、懲戒、試験、服務その他人事に関する事。 ⑤消防職員委員会の事務に関する事。 ⑥職員の旅行命令に関する事。 ⑦職員の公務災害補償及び賞じゅつ金に関する事。 ⑧表彰に関する事。 ⑨消防組織、機構その他重要事項の調査研究及び企画に関する事。 ⑩消防行政統計に関する事。 ⑪市町村職員共済組合の庶務及び都市職員災害共済会に関する事。 ⑫職員の教養、訓練、労働安全衛生及び福利厚生に関する事。 ⑬職員の互助会に関する事。 ⑭職員の給与及び退職手当に関する事。 ⑮その他、他の課等に属しない事項
	経理施設班	<ul style="list-style-type: none"> ①歳入歳出予算及び決算に関する事。 ②会計経理に関する事。 ③財産の取得、管理及び処分に関する事。 ④物品の購入、修理及び出納保管に関する事。 ⑤資金計画に関する事。 ⑥委託に関する事。 ⑦開封、契約及び支払事務に関する事。 ⑧国庫補助金及び地方債等に関する事。 ⑨監査に関する事。 ⑩職員の貸与品に関する事。 ⑪消防手帳及び証明写真に関する事。

予防課	設備指導班	<ul style="list-style-type: none"> ①建築同意事務に関する事。 ②防火管理者の育成及び講習に関する事。 ③消防用設備等の設置指導に関する事。 ④防火対象物の査察及び違反処理に関する事。 ⑤火災予防の立入検査及び違反是正に関する事。 ⑥住宅防火対策に関する事。 ⑦火災予防対策に関する事。 ⑧火災予防の普及広報に関する事。 ⑨消防外郭団体及び自主防災組織の結成促進及び育成指導に関する事。 ⑩その他、他の班に属しない事項
-----	-------	--

予 防 課	保 安 調 査 班	<ul style="list-style-type: none"> ①危険物製造所等の許認可及び届出に関する事。 ②危険物製造所等の検査に関する事。 ③危険物製造所等の査察及び違反処理に関する事。 ④危険物の貯蔵及び取扱いの指導に関する事。 ⑤危険物取扱者の指導に関する事。 ⑥石油コンビナート等災害防止法に関する事。 ⑦液化石油ガス設備工事届の受理に関する事。 ⑧火災の原因及び損害の調査に関する事。 ⑨火災調査技術の指導に関する事。 ⑩火薬類の消費の許可に関する事務等(煙火に係るものに限る。)に関する事。
-------------	-----------------------	--

警 防 課	消 防 災 班	<ul style="list-style-type: none"> ①水火災その他の防災計画及び警戒に関する事。 ②消防隊の運用並びに消防戦術の研究指導に関する事。 ③災害情報及び諸統計資料の収集に関する事。 ④消防隊員の技術指導及び管理に関する事。 ⑤水火災その他の防ぎょ訓練及び演習に関する事。 ⑥救助対策及び救助技術の開発指導に関する事。 ⑦消防の相互応援に関する事。 ⑧八戸市消防団の委託事務に関する事。 ⑨その他、他の班に属しない事項
課	機 械 装 備 班	<ul style="list-style-type: none"> ①消防車両等の製作設計及び配置運用に関する事。 ②消防車両等の法定検査、修繕及び管理に関する事。 ③特殊機器材の整備に関する事。 ④消防車両、諸機材の技術指導及び改善研究に関する事。 ⑤消防地理及び水利に関する事。 ⑥消防水利の対策及び開発に関する事。

指 令 救 急 課	救 急 管 理 班	<ul style="list-style-type: none"> ①救急業務の企画及び救急隊の運用に関する事。 ②救急医療機関その他の関係機関との連絡調整に関する事。 ③救急自動車の製作設計及び配置運用に関する事。 ④救急資機材の整備及び維持管理に関する事。 ⑤メディカルコントロール体制に関する事。 ⑥救急記録及び救急統計に関する事。 ⑦救急救命士及び救急隊員の教育に関する事。 ⑧救急技術に係る調査、研究及び指導訓練に関する事。 ⑨応急手当の普及啓発に関する事。 ⑩民間の患者等搬送事業の指導及び認定に関する事。 ⑪感染性廃棄物処理に関する事。 ⑫その他、他の班に属しない事項
-----------------------	-----------------------	--

指令救急課	指令情報班	①指令管制業務に関すること。 ②気象状況に関すること。 ③消防指令システム及び無線設備の整備及び維持管理に関すること。 ④消防通信取扱いの教養に関すること。 ⑤消防通信統計に関すること。 ⑥その他、消防通信に関すること。
-------	-------	---

消防署	救急隊・消防隊	①公印の保管等に関すること。 ②職員の教養、サービス及び訓練に関すること。 ③職員の勤務配置及び人事記録に関すること。 ④物品の出納及び保管に関すること。 ⑤水火災の警戒、防ぎよ、鎮圧及び救急業務に関すること。 ⑥文書の收受、発送及び整理保管に関すること。 ⑦火災予防及び防火対象物の査察指導に関すること。 ⑧救助業務に関すること。 ⑨救急医療機関との連絡に関すること。 ⑩消防機械器具の整備に関すること。 ⑪消防用水利に関すること。 ⑫火災等の調査に関すること。 ⑬消防団員の訓練に関すること。 ⑭その他、消防に関すること。
	分署・分遣所	①物品の出納及び保管に関すること。 ②水火災の警戒、防ぎよ、鎮圧及び救急業務に関すること。 ③火災予防及び防火対象物の査察指導に関すること。 ④救急医療機関その他関係機関との連絡に関すること。 ⑤消防機械器具の整備に関すること。 ⑥消防用水利に関すること。 ⑦火災等の調査に関すること。 ⑧消防団員の訓練に関すること。

(3) 消防庁舎一覽表

令和6年4月1日現在

区分 署所名	所在地	構造	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	延面積 (㎡)	竣工
①消防本部	〒031-0011 八戸市田向五丁目1-1 (代表) ☎0178-44-2131 (総務課) ☎0178-44-2132 (予防課) ☎0178-44-2133 (警防課) ☎0178-44-2134 (指令救急課) ☎0178-44-2135	RC造 5階	8,348.50	1,623.94	5,868.26	H23.11
②八戸消防署	〒031-0011 八戸市田向五丁目1-1 ☎0178-44-0076					
③八戸消防署 河原木分署	〒039-1164 八戸市下長七丁目4-6 ☎0178-28-8737	RC造 2階	1,324.43	433.50	545.50	S53.3
④八戸消防署 南郷分遣所	〒031-0111 八戸市南郷大字市野沢字三合山41-45 ☎178-82-2319	S造 2階	1,533.82	470.08	574.86	H18.3
⑤八戸消防署 尻内分遣所	〒039-1102 八戸市一番町一丁目4-2 ☎0178-27-4758	RC造 1階	1,311.00	389.25	389.25	S60.3
⑥八戸消防署 桔梗野分遣所	〒039-2241 八戸市大字市川町字尻引前山31-1287 ☎0178-28-1622	RC造 1階	588.24	347.40	347.40	S58.2
⑦八戸消防署 根城分遣所	〒039-1114 八戸市北白山台五丁目2-1 ☎0178-23-4333	S造 2階	1,652.86	389.34	510.34	H15.3
⑧八戸東消防署	〒031-0822 八戸市大字白銀町字左新井田道26-1 ☎0178-33-0323	RC造 2階	2,377.73	611.25	911.25	S54.3
⑨八戸東消防署 鮫分署	〒031-0841 八戸市大字鮫町字山四郎蒔目17-345 ☎0178-33-0236	RC造 2階	1,298.69	391.39	535.35	S56.3
⑩八戸東消防署 階上分署	〒039-1201 階上町大字道仏字耳ヶ吠31-3 ☎0178-88-2105	RC造 2階	1,103.02	273.67	669.11	H7.2
⑪八戸東消防署 小中野分遣所	〒031-0802 八戸市小中野五丁目11-6 ☎0178-44-3100	RC造 2階	407.26	192.14	384.27	S57.3

区分 署所名	所在地	構造	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	延面積 (㎡)	竣工
⑫三戸消防署	〒039-0141 三戸町大字川守田字関根 25-5 ☎0179-22-1140	S造 2階	1,106.41	338.65	669.25	H8.2
⑬三戸消防署 名川分署	〒039-0502 南部町大字下名久井字下夕町 5-18 ☎0178-76-2416	S造 2階	2,250.00	628.30	851.01	H17.4
⑭三戸消防署 田子分署	〒039-0201 田子町大字田子字天神堂向 54-1 ☎0179-32-3104	S造 2階	2,289.00	604.13	866.11	H16.5
⑮三戸消防署 福地分遣所	〒039-0815 南部町大字福田字館先 15-1 ☎0178-84-2103	RC造 1階	1,755.00	411.80	411.80	S59.11
⑯五戸消防署	〒039-1526 五戸町字下長下夕 11-33 ☎0178-62-3140	RC造 2階	6,434.51	935.15	1,208.34	H30.7
⑰五戸消防署 西分遣所	〒039-1801 新郷村大字戸来字中野平 7-1 ☎0178-78-2119	S造 1階	5,995.94	632.83	632.83	R1.7
⑱おいらせ消防署	〒039-2252 おいらせ町黒坂谷地 6-14 ☎0178-56-2525	S造 2階	4,268.61	631.25	985.94	H12.3
⑲おいらせ消防署 北分遣所	〒039-2189 おいらせ町青葉五丁目 50-166 ☎0176-51-2170	S造 1階	1,895.00	401.00	401.00	H27.3

※構造欄のRC造＝鉄筋コンクリート造、S造＝鉄骨造

総務

令和6年4月1日現在

○消防予算 5,222,351 千円

○住民1人あたり 17,291 円

○消防職員数 431 名
(再任用9名含む)

1 事務執行の概要

○ 人 事

令和5年度は、4月1日付け採用者10名、昇任者41名(消防監3名、消防司令長2名、消防司令7名、消防司令補9名、消防士長10名、消防副士長10名)、配置換126名(消防司令長4名、消防司令15名、消防司令補35名、消防士長41名、消防副士長9名、消防士22名)の人事異動があり、令和5年度中の退職者は5名であった。

○ 研 修

消防大学校への入校は幹部科、緊急消防援助隊教育科NBCコース、緊急消防援助隊教育科指揮隊長コースに各1名、県消防学校へは初任総合教育に7名、各専科教育等に24名、救急救命東京研修所(救急救命士)に2名、救急救命九州研修所(指導救命士)に2名の派遣を行った。

また、本部研修として、総務、予防、警防、救急・通信の各種研修を実施し、専門知識及び技術の習得に努め、職員の資質の向上を図った。

○ 表 彰

全国優良消防職員1名、全国消防長会永年勤続功労章8名、全国消防長会東北支部永年勤続功労章8名、青森県知事永年勤続功労章6名及び当事務組合表彰規程に基づく優秀職員11名並びに優良職員13名が表彰を受けた。

○ 主要事業

一般会計予算45億6,703万7千円、八戸市消防団等受託事務特別会計予算3億4,000万円をもって消防行政にあたった。

その主な事業として、次の施設等を整備した。

[一般会計]

事業名	数量	事業内容	配置場所等	事業費(円)
消火栓	8基	新設1基、更新6基、切替1基	八戸市内8基	12,426,700
庁舎	2署所	消毒室設置業務委託	鮫分署 福地分遣所	7,700,000
消防活動用物品	15本	空気呼吸器用ボンベ	各署所	1,907,400
	70本	消防ホース 50mm	各署所	2,679,600
消防車両配備	1台	水槽付消防ポンプ自動車	南郷分遣所	74,580,000
	1台	梯子付消防ポンプ自動車	八戸消防署	257,290,000
救急車両配備	1台	高規格救急車	尻内分遣所	31,526,000

[八戸市消防団等受託事務特別会計]

事業名	数量	事業内容	配置場所	事業費(円)
消防車両配備	1台	団本部指揮車	八戸市消防団本部	7,370,000
	1台	小型動力ポンプ付軽積載車	第10分団8班 (八太郎)	7,535,000
	1台	小型動力ポンプ付積載車	南郷第4分団3班 (頃巻沢)	13,860,000
	1台	消防ポンプ自動車	第5分団 (大沢)	25,850,000

2 人 事

(1)職員配置表

令和6年4月1日現在

区 分	計	正監	監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	再任用 フルタイム	再任用 短時間
職員総数	431	1	6	11	50	79	155	48	72	0	9
本 部	消 防 長	1	1								
	次 長	1		1							
	総 務 課	13			1	6	1	2	1	1	1
	予 防 課	10			1	3	3	2			
	警 防 課	9			1	2	2	2			1
	指 令 救 急 課	21			1	6	5	7	1		
	本部計	55	1	4	4	17	11	13	2	1	
八 戸 署 管 内	八 戸 消 防 署	54		1	1	7	8	20	3	14	
	河 原 木 分 署	18				2	4	7	3	2	
	南 郷 分 遣 所	18				1	4	7	3	2	1
	尻 内 分 遣 所	15					3	6	3	3	
	桔 梗 野 分 遣 所	9					2	4	1	2	
	根 城 分 遣 所	15					3	7	3	2	
	管内計	129		1	1	10	24	51	16	25	
八 戸 東 署 管 内	八 戸 東 消 防 署	44		1	1	4	6	16	8	8	
	鮫 分 署	15				1	4	6	1	2	1
	階 上 分 署	18				1	4	7	2	3	1
	小 中 野 分 遣 所	9					2	4	2	1	
	管内計	86		1	1	6	16	33	13	14	
三 戸 署 管 内	三 戸 消 防 署	31			1	4	3	14	2	7	
	名 川 分 署	18				2	4	6		5	1
	田 子 分 署	18				1	4	6	3	3	1
	福 地 分 遣 所	9					2	4		3	
	管内計	76			1	7	13	30	5	18	
五 戸 署 管 内	五 戸 消 防 署	26			1	4	3	8	4	6	
	西 分 遣 所	18				1	4	7	3	2	1
	管内計	44			1	5	7	15	7	8	1
お い ら せ 署 管 内	おいらせ消防署	25			1	4	3	9	3	4	1
	北 分 遣 所	9					2	3	2	2	
	管内計	34			1	4	5	12	5	6	1
派 遣	八 戸 市 危 機 管 理 部 青 森 県 消 防 学 校 青 森 県 防 災 航 空 隊 総 務 省 消 防 庁 八 戸 市 立 市 民 病 院	7			2	1	3	1			

条例定数 414名 実員 431名 条例定数内 403名

※条例定数外の内訳 青森県防災航空隊 1名 青森県消防学校 2名 育児休業 1名
八戸市危機管理部 2名 八戸市立市民病院 1名 再任用者 9名
救急救命士養成研修 2名 初任総合教育学生 9名 総務省消防庁 1名
計28名

(2) 消防吏員の勤続年数

令和6年4月1日現在

階級 勤続年数別	合計	正 監	監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士
計	422	1	6	11	50	79	155	48	72
5年未満	52							2	50
5年～9年	52						8	26	18
10年～14年	85					8	60	14	3
15年～19年	76				3	19	48	5	1
20年～24年	39				6	14	18	1	
25年～29年	41				13	15	13		
30年～34年	33			2	13	14	4		
35年～39年	33	1	2	9	10	8	3		
40年以上	11	0	4	0	5	1	1		
平均勤続年数	18	37	40	36	31	24	17	10	4

※再任用者（9名）を除く
 ※定数外（19名）を含む

(3) 消防吏員の年齢表

令和6年4月1日現在

階級 年齢別	合計	正 監	監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士
計	422	1	6	11	50	79	155	48	72
20歳以下	11								11
21歳～25歳	35							2	33
26歳～30歳	57						11	22	24
31歳～35歳	78					5	52	17	4
36歳～40歳	76				1	21	48	6	
41歳～45歳	52				7	20	24	1	
46歳～50歳	48				17	16	15		
51歳～55歳	31			4	14	12	1		
56歳～	34	1	6	7	11	5	4		
平均年齢	38	59	59	56	51	44	38	31	24

※再任用者（9名）を除く
 ※定数外（19名）を含む

(4) 過去10年間における消防吏員の平均勤続年数及び平均年齢の推移状況・退職者数
各年4月1日現在

年 度	項 目	平均勤続年数	平均年齢	退職者数 (前年度)
平成27年		15.4	34.9	13
28年		15.7	35.2	10
29年		15.2	34.8	17
30年		14.8	35.4	3
令和元年		15.2	35.9	7
2年		15.8	36.4	6
3年		16.2	36.8	7
4年		16.4	37.1	12
5年		17.0	37.7	12
6年		17.6	38.3	5

※再任用者（9名）を除く
※定数外（19名）を含む

(5) 過去10年間の採用者状況

年 度	項 目	受験者数	採用者数	採 用 区 分 別		倍率
				消防士 (A)	消防士 (B)	
平成27年		152 (4)	19	7	12 (2)	8.0
28年		107 (1)	8	3	5	13.4
29年		149 (3)	17	6	11	8.8
30年		103 (3)	9	3	6	11.4
令和元年		85 (9)	11	3 (2)	8 (1)	7.7
2年		70 (3)	11	3	8 (1)	6.4
3年		81 (6)	11	3	8	7.4
4年		79 (8)	12	4	8	6.6
5年		55 (4)	10	3	7 (2)	5.5
6年		35 (2)	9	3	6	3.9

※消防士 (A) = 大学卒、消防士 (B) = 短大・専修学校・高校卒
()は女性、内書き

3 研 修

(1)職員の研修状況

令和6年3月31日現在

区分	年度別					累計	教育期間 (令和5年度)		
	R1	R2	R3	R4	R5				
消防大学校	学科	幹部科	2	1	2	1	1	51	R5. 8. 21~R5. 10. 5
		上級幹部科						6	
		警防科				1		11	
		救助科						5	
		救急科						4	
		予防科						5	
		危険物科						2	
		火災調査科				1		2	
		新任教官科		1		1		9	
	実務講習	指揮隊長コース	1			1	1	9	R5. 4. 7~R5. 4. 19
		高度救助・特別高度救助コース		1				5	
		危機管理防災教育科						2	
		火災調査講習会						4	
		危機管理講習会						1	
		放射性物質災害講習会						1	
		消防教育訓練講習会						1	
		N B C コース		1			1	3	R5. 9. 7~R5. 9. 28
		自主防災組織育成短期講習会						3	
		女性活躍推進コース		1				1	
		査察業務マネジメントコース				1		1	
県消防学校	初任教育	11	10	11	12	7	523	R5. 4. 6~R5. 9. 29	
	専科教育	予防査察科	2	2		2	2	63	R6. 1. 15~R6. 1. 26
		火災調査科	5	5	5	5	5	52	R6. 2. 26~R6. 3. 8
		危険物科	2				2	15	R6. 3. 11~R6. 3. 15
		警防科		2	2	2	2	52	R5. 10. 16~R5. 10. 27
		特殊災害科	2	2		1		15	
		救急科	9	10	9	11	6	377	R5. 11. 6~R5. 12. 27
		救助科	5		4	4	5	89	R5. 10. 3~R5. 10. 29
	幹部	中級幹部科	2	2	2	2	2	58	R6. 1. 30~R6. 2. 7
特別	災害対策課程						16		
	救急救命東京研修所	2	1	3	1	2	58	R5. 4. 5~R5. 9. 29 (前期) R5. 8. 31~R6. 3. 11 (後期)	
	救急救命九州研修所 (薬剤投与追加講習)						18		
	救急救命九州研修所 (指導救命士)	1			2	2	9	R5. 5. 24~R5. 7. 5(前期) R5. 7. 12~R5. 8. 25(後期)	

(2)免許・資格等階級別人員

令和6年4月1日現在

種別	階級	計	消	消	消	消	消	消	消
			防	防	防	防	防	防	防
			正	監	司	司	司	士	士
			監		令	令	令	長	長
準中型免許	9							2	7
中型免許	26					3	15	4	4
大型免許	375	1	5	11	49	78	153	41	37
大型特殊	20		2	1		3	13	1	
大型けん引	2						2		
玉掛技能	151		4	6	28	38	60	10	5
小型移動式クレーン	138		4	5	27	34	57	7	4
自動車整備士	5					1	4		
車両系建設機械	14		1	1		5	6	1	
指導救命士	10				8	2			
救急救命士	78	1		2	11	11	32	9	12
救急Ⅱ課程	9		1	2	5		1		
救急標準課程	68			6	25	25	12		
救急急科	263			1	9	43	118	40	52
救急応急手当指導員	410	1	1	9	45	79	162	49	64
小型船舶操縦士	51			8	15	14	13	1	
潜水士	182	1	1	9	30	35	68	20	18
酸素欠乏・硫化水素 危険作業主任者	8			1	3	2	2		
特殊無線技士	256	1	6	11	50	65	88	23	12
防災士	19			2	5	7	4		1
予防技術検定	122			5	24	38	49	5	1
予防技術資格認定者	37		3	5	17	10	2		
乙種危険物取扱者	270	1	5	4	25	61	142	23	9
甲種危険物取扱者	4				1	1	2		
火薬類取扱者保安責任者	1						1		
二級建築士	1			1					
丙種化学	15		3	2	7	3			
特別管理産業廃棄物管理責任者	34	1		3	9	7	14		
毒物劇物取扱者	3			1		1			1
ガス溶接	33			2	3	7	18	2	1
乙種消防設備士	91	1	1	4	8	26	48	1	2
甲種消防設備士	9				3		6		
衛生管理者	16		1	2	7	4	2		
ボイラー技士	30		1	3	9	11	6		
足場組立等作業従事者	44		1	3	10	18	12		
ドローン操縦資格	11			2	1	3	5		

4 財 政

(1) 一般会計(当初予算)

ア 歳入

(単位：円)

科目	5年度予算(a)	4年度予算(b)	比較(a)-(b)
消 防 費 負 担 金	3,872,570,000	3,836,165,000	36,405,000
(共通負担金)	3,857,901,000	3,822,978,000	34,923,000
(特別負担金)	14,669,000	13,187,000	1,482,000
公 債 費 負 担 金	397,885,000	385,560,000	12,325,000
使 用 料 及 び 手 数 料	6,400,000	6,115,000	285,000
財 産 収 入	4,924,000	4,924,000	0
繰 入 金	0	0	0
繰 越 金	0	0	0
諸 収 入	38,358,000	44,482,000	△ 6,124,000
組 合 債	246,900,000	293,100,000	△ 46,200,000
国 庫 支 出 金	0	0	0
計	4,567,037,000	4,570,346,000	△ 3,309,000

イ 歳出

(単位：円)

科目	5年度予算(a)	4年度予算(b)	比較(a)-(b)
常 備 消 防 費	4,009,380,000	3,881,145,000	128,235,000
(給料)	1,541,318,000	1,543,828,000	△ 2,510,000
(職員手当等)	1,333,061,000	1,370,575,000	△ 37,514,000
(共済費)	540,690,000	539,766,000	924,000
(災害補償費)	1,000	1,000	0
(報償費)	2,748,000	2,748,000	0
(旅費)	9,132,000	10,080,000	△ 948,000
(交際費)	100,000	100,000	0
(需用費)	164,249,000	166,592,000	△ 2,343,000
(役務費)	61,776,000	59,870,000	1,906,000
(委託料)	259,839,000	93,015,000	166,824,000
(使用料及び賃借料)	41,512,000	43,324,000	△ 1,812,000
(原材料費)	1,800,000	1,730,000	70,000
(備品購入費)	9,700,000	9,880,000	△ 180,000
(負担金補助及び交付金)	13,330,000	12,192,000	1,138,000
(補償補填及び賠償金)	200,000	200,000	0
(償還金利子及び割引料)	26,919,000	24,788,000	2,131,000
(公課費)	3,005,000	2,456,000	549,000
消 防 施 設 費	159,772,000	303,641,000	△ 143,869,000
(需用費)	6,535,000	6,985,000	△ 450,000
(役務費)	498,000	441,000	57,000
(委託料)	3,700,000	14,000,000	△ 10,300,000
(使用料及び賃借料)	827,000	827,000	0
(工事請負費)	17,000,000	0	17,000,000
(原材料費)	476,000	476,000	0
(備品購入費)	110,000,000	260,000,000	△ 150,000,000
(負担金補助及び交付金)	20,400,000	20,400,000	0
(公課費)	336,000	512,000	△ 176,000
公 債 費	397,885,000	385,560,000	12,325,000
計	4,567,037,000	4,570,346,000	△ 3,309,000

(2) 特別会計(当初予算)

ア 歳入

(単位：円)

科目	5年度予算(a)	4年度予算(b)	比較(a)-(b)
市 支 出 金	262,114,000	273,312,000	△ 11,198,000
繰 越 金	1,000	1,000	0
諸 収 入	51,885,000	51,687,000	198,000
組 合 債	26,000,000	12,500,000	13,500,000
国 庫 支 出 金	0	0	0
計	340,000,000	337,500,000	2,500,000

イ 歳出

(単位：円)

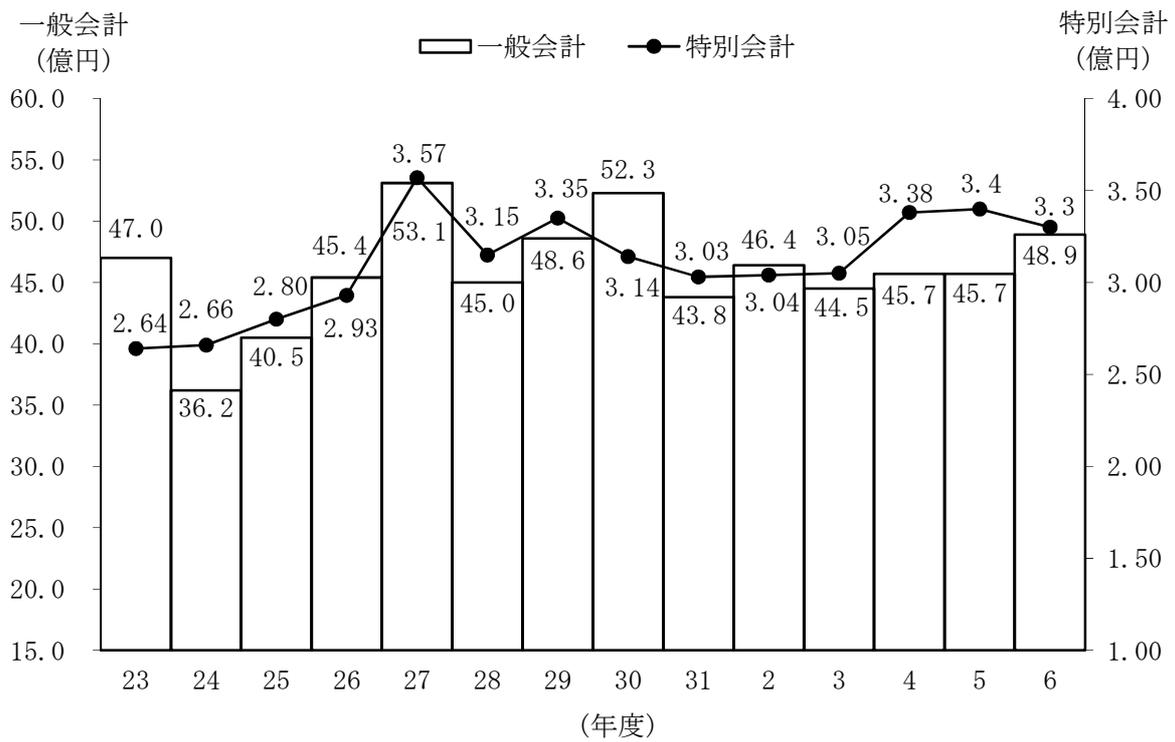
科目	5年度予算(a)	4年度予算(b)	比較(a)-(b)
非 常 備 消 防 費	242,097,000	250,514,000	△ 8,417,000
(報酬)	105,358,000	110,163,000	△ 4,805,000
(給料)	16,927,000	16,686,000	241,000
(職員手当等)	15,651,000	15,609,000	42,000
(共済費)	6,414,000	6,195,000	219,000
(災害補償費)	90,000	90,000	0
(恩給及び退職年金)	1,755,000	1,755,000	0
(報償費)	31,560,000	31,560,000	0
(旅費)	857,000	1,026,000	△ 169,000
(交際費)	50,000	50,000	0
(需用費)	22,978,000	26,942,000	△ 3,964,000
(役務費)	927,000	906,000	21,000
(委託料)	227,000	221,000	6,000
(使用料及び賃借料)	1,519,000	1,399,000	120,000
(原材料費)	50,000	50,000	0
(備品購入費)	500,000	600,000	△ 100,000
(負担金補助及び交付金)	35,397,000	35,769,000	△ 372,000
(補償補填及び賠償金)	1,000	1,000	0
(公課費)	1,836,000	1,492,000	344,000
消 防 施 設 費	66,461,000	55,172,000	11,289,000
(需用費)	115,000	86,000	29,000
(役務費)	0	0	0
(委託料)	11,232,000	0	11,232,000
(備品購入費)	55,000,000	55,000,000	0
(負担金補助及び交付金)	0	0	0
(公課費)	114,000	86,000	28,000
水 防 セ ン タ ー 管 理 費	18,629,000	18,468,000	161,000
(報酬)	7,202,000	7,202,000	0
(職員手当等)	1,444,000	1,444,000	0
(共済費)	1,180,000	1,520,000	△ 340,000
(旅費)	350,000	370,000	△ 20,000
(需用費)	2,525,000	2,325,000	200,000
(役務費)	386,000	286,000	100,000
(委託料)	5,107,000	4,886,000	221,000
(使用料及び賃借料)	435,000	435,000	0
公 債 費	12,813,000	13,346,000	△ 533,000
計	340,000,000	337,500,000	2,500,000

(3) 令和5年度市町村消防費負担金調書

(単位：千円)

市町村別	負担区分 消防費基準 財政需要額 令和4年度	消防負担金			計
		普通負担金	負担比率	特別負担金	
八戸市	2,447,909	2,460,446	63.78%	14,669	2,475,115
三戸町	239,591	166,958	4.33%	0	166,958
五戸町	340,182	245,594	6.37%	0	245,594
田子町	188,646	128,036	3.32%	0	128,036
南部町	385,641	280,790	7.28%	0	280,790
階上町	280,451	196,923	5.10%	0	196,923
新郷村	98,912	67,266	1.74%	0	67,266
おいらせ町	431,825	311,888	8.08%	0	311,888
(7町村計)	1,965,248	1,397,455	36.22%	0	1,397,455
(8市町村計)	4,413,157	3,857,901	100%	14,669	3,872,570

(4) 消防予算の推移



(5) 消防予算と人口・世帯数との比較

年度	区分	消防予算 (千円)	人口	世帯	1人当たり の額(円)	1世帯当たり の額(円)
昭和50年度		1,168,348	346,088	93,153	3,376	12,542
昭和55年度		1,734,875	356,846	101,426	4,862	17,105
昭和60年度		2,142,298	359,070	107,071	5,966	20,008
平成2年度		2,889,037	352,260	114,431	8,201	25,247
平成7年度		3,795,945	360,295	122,117	10,536	31,084
平成12年度		4,131,736	360,513	129,337	11,461	31,946
平成17年度		4,329,670	356,961	134,639	12,129	32,158
平成22年度		5,484,787	344,532	139,386	15,920	39,350
平成27年度		5,644,810	333,307	144,284	16,936	39,123
令和2年度		4,952,454	317,241	147,045	15,611	33,680
令和3年度		4,762,421	314,183	147,910	15,158	32,198
令和4年度		4,907,846	310,538	148,041	15,804	33,152
令和5年度		4,907,037	306,596	148,435	16,005	33,058
令和6年度		5,222,351	302,019	148,363	17,291	35,200

5 令和5年度の動き

4月	1日	各種辞令交付及び帰任申告 八戸市消防団定期辞令交付式
	10～16日	春の火災予防運動
	12日	青森県消防長会総会（青森市） 消防職員初任総合教育入校式（青森市）
	16日	八戸地区消防連絡協議会観閲式
	23日	五戸地区消防連絡協議会観閲式
	27日	八戸地域幼年消防クラブ連絡協議会役員会
	28日	全国消防長会東北支部役員会・総会（仙台市）
	29日	三戸地区消防連絡協議会観閲式
5月	18日	八戸地域防災協会総会・防災意見発表会
	24日	消防救助技術八戸大会
	25日	八戸地域少年消防クラブ育成協議会役員会
6月	4～10日	危険物安全週間
	23日	八戸地域女性消防クラブ協議会理事会
	25日	三沢地区消防観閲式
7月	5日	青森県消防救助技術大会（八戸市） 青森県消防長会第1回定例会（八戸市）
	11日	殉職消防職員・消防団員慰霊祭（青森市）
	19日	東北地区支部消防救助技術指導会【水上の部】（仙台市）
	20日	八戸市消防団幹部視察研修
	26日	八戸地域少年消防クラブリーダー研修会 東北地区支部消防救助技術指導会【陸上の部】（鶴岡市）
	28日	消防本部次長・消防署長研修会（八戸市）
8月	7～11日	消防職員初任総合教育学生実務研修
	17・18日	全国消防長会東北支部消防署長研修会（能代市）
	23日	八戸地域女性消防クラブ協議会視察研修（岩手県野田村）
	25日	全国消防救助技術大会（札幌市） 青森県総合防災訓練（十和田市）
9月	3～9日	救急医療週間
	17日	職員採用一次試験
10月	1日	八戸市総合防災訓練
	12日	防災フェスタ2023
	16～22日	秋の火災予防運動
	18日	青森県消防長会第2回定例会（青森市）
	25日・26日	全国消防長会危険物委員会（岩国市）

11月	2日	全国消防長会役員会（高松市）	
	6日	全国消防長会東北支部消防長研修会（上越市）	
	9日	青森県防火の集い（弘前市） 職員採用二次試験	
	16日	全国女性消防団員活性化石川大会（石川市）	
	17日	消防殉職・物故者慰霊祭・消防記念日	
	18日・19日	緊急消防援助隊北海道・東北ブロック訓練（宮古市）	
	22日	消防職員意見発表会	
	28日	昇任一次試験【司令】	
	29日	昇任一次試験【司令補】	
	30日	昇任一次試験【士長】 八戸地域防災協会研修会	
12月	1日	昇任一次試験【副士長】	
	12日	昇任者研修【士長・副士長】	
	13日	昇任者研修【司令・司令補】	
	17日	八戸地域少年消防クラブ育成協議会合同研修会	
	20～31日	年末防火管理指導	
	27日	消防職員初任総合教育卒業式（青森市）	
令和6年 1月	1～10日	年始防火管理指導	
	7日	新郷村消防団出初式 階上町消防団出初式	
	8日	三戸町消防団出初式	
	14日	田子町消防団出初式 南部町消防団出初式 おいらせ町消防団出初式	
	22日	八戸市消防団出初式	
	26日	文化財防火デー	
	2月	5日	昇任二次試験【士長・副士長】
		6日	昇任二次試験【司令・司令補】
15日		八戸地域幼年消防クラブ連絡協議会指導者研修会	
16日		青森県消防長会第3回定例会（青森市） 青森県消防職員意見発表会（青森市）	
3月		3日	五戸町消防団初午
	31日	定年退職者辞令交付	

防 予

令和6年4月1日現在

○防火対象物数	13,094 件
○危険物施設数	1,847 件

1 事務執行の概要

○ 防火対象物の状況

令和6年4月1日現在における広域管内の防火対象物の数(消防法施行令別表第一(1)項から(16)項までに掲げる防火対象物で延べ面積 150 m²以上のもの及び(17)項に掲げる防火対象物の数)は13,094件である。市町村別では、八戸市が9,486件で広域管内の防火対象物の72.4%を占め、以下おいらせ町823件・五戸町680件・階上町551件・南部町547件・三戸町484件・田子町443件・新郷村80件と続いている。

また、5階以上の防火対象物は282件、地階を有する防火対象物は241件あり、このうち八戸市がそれぞれ96.1%(271件)、79.7%(192件)を占めている。

○ 防火管理状況

令和6年4月1日現在において、法令により防火管理体制を確立し、防火管理者を選任しなければならない防火対象物は2,780件あり、そのうち95.7%に当たる2,660件が防火管理者を選任し、その旨を届出している。

また、事業所等の適正な防火管理業務を遂行するための消防計画を作成し、その旨を届出している防火対象物は2,639件で全体の94.9%となっている。

○ 防火対象物定期点検報告制度の状況

この制度は、不特定多数の者が出入りする防火管理者を置かなければならない特定防火対象物で収容人員が300人以上のもの(消防法施行令第4条の2の2第1号該当)、又は地階・3階以上に特定用途部分があり、屋内階段が1系統のもの(消防法施行令第4条の2の2第2号該当)が対象となり、管理権原者が防火管理全般を点検資格者に点検させ、かつ、その結果を消防機関に報告することを義務付けたものである。

令和5年度は、該当対象物数316件のうち239件から報告があった。該当別に見ると、第1号該当対象物は288件中224件、第2号該当対象物は28件中15件となっている。

また、特例認定済の防火対象物は40件となっており、報告済及び特例認定済の防火対象物は全体で88.3%となっている。

○ 防災管理定期点検報告制度の状況

この制度は、大規模・高層建築物等の管理について権原を有する者に対して、地震災害等に対応した防災管理に係る消防計画を作成し、地震発生時に特有な被害事象に関する応急体制や避難の訓練の実施等を担う防災管理者の選任及び火災その他の災害による被害を軽減するために必要な業務等を行う自衛消防組織の設置を義務付けたものである。

令和5年度は、該当対象物数13件となっており、自衛消防組織設置は10件、防災管理者選任は11件、消防計画届出は10件となっている。

また、定期点検報告済件数は8件のうち6件が基準適合で、特例認定を受けている防火対象物は1件となっている。

○ 建築申請処理状況

消防同意は、消防機関が建築物の火災予防について設計の段階から関与し、建築物の防火安全性を高めることを目的として設けられている制度である。

令和5年度中の処理件数は、同意276件、通知924件、計画通知4件の計1,204件(前年度1,393件)であり、このうち民間の指定確認検査機関処理件数は1,099件で、建築確認全体の91.3%を占めている。

○ 工事整備対象設備等着工届処理状況

令和5年度中の工事整備対象設備等の着工届出は195件(前年度206件)であった。設備ごとに見ると、自動火災報知設備が最も多く142件(72.8%)、スプリンクラー設備が19件(9.7%)と続いている。

○ 防火対象物の査察実施状況

各消防署では、年度査察計画に基づき、春と秋の火災予防運動週間を中心に防火対象物の査察を行った。また、年末年始期に混雑が予想される物品販売店舗等に対する防火管理指導を行った。

令和5年度に査察を実施した防火対象物数は3,326件で、市町村別では八戸市が最も多く2,128件実施、全体の64.0%を占めている。

○ 危険物施設の状況

危険物施設数は1,847施設で前年度に比べ28施設減少している。

区分別にみると、貯蔵所19施設の減少、取扱所9施設の減少となっている。

○ 許可等の事務処理状況

許可等に係る事務処理は332件で、前年度に比較し75件減少している。危険物規制に関する届出等の合計は405件であった。

また、県からの委譲事務である「液化石油ガス設備工事届出」の受理件数は7件であった。

○ 危険物施設の査察実施状況

令和5年度は、年度査察計画に基づき、危険物安全週間を中心に危険物施設の査察を実施した。

危険物安全週間中に査察を実施した施設数は793施設であり、そのうち改善指導を行った施設は、82施設で実施施設数の10.3%である。

また、11月に広域管内の路上5か所で、移動タンク貯蔵所35施設に対し査察を実施し、11施設(31.4%)に改善指導を行った。

○ 八戸地区石油コンビナート等特別防災区域

石油コンビナート等特別防災区域の危険物施設数は183施設(移動タンク貯蔵所を除く。)で、特定事業所数は、第1種が4事業所、第2種が5事業所、その他9事業所となっている。

2 防火対象物

(1)防火対象物の状況

令和6年4月1日現在

用途区分		市町村別	八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	合計
1	イ	劇場・映画館等	12	2	2		3			6	25
	ロ	公会堂・集会場	147	20	28	13	38	13	7	36	302
2	イ	キャバレー・カフェ等		1							1
	ロ	遊技場・ダンスホール	17	1	2		1	2		2	25
	ハ	風俗店等									
	ニ	カラオケボックス等	3								3
3	イ	待合・料理店等									
	ロ	飲食店	171	10	11	7	8	5	1	10	223
4		物販店舗等	428	21	25	6	27	12	1	44	564
5	イ	旅館・ホテル等	42		4	2	3	1		4	56
	ロ	下宿・共同住宅等	3,212	34	52	5	22	160	1	127	3,613
6	イ	病院・診療所等	180	2	7	1	9	4	1	7	211
	ロ	福祉施設(入所)等	129	8	12	6	30	18	3	22	228
	ハ	福祉施設(入所以外)等	285	10	19	5	17	16	1	29	382
	ニ	幼稚園・特別支援学校	32		2	1	1			1	37
7		小・中・高等学校・専修学校等	296	5	12	2	34	10	3	19	381
8		図書館・博物館等	17	4	3	5	1	1		3	34
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等					1				1
	ロ	公衆浴場等	22	1	1				1	1	26
10		停車場等	4				1				5
11		神社・寺院・教会等	83	12	5	3	14	5	2	9	133
12	イ	工場・作業場	875	50	116	43	63	44	11	107	1,309
	ロ	スタジオ									
13	イ	車庫・駐車場	77	2	12	2	4	4	1	7	109
	ロ	格納庫	10								10
14		倉庫	1,015	54	118	51	75	67	13	134	1,527
15		前各項に該当しない事業場	1,430	206	197	264	146	164	21	186	2,614
16	イ	特定を有する複合用途対象物	580	25	23	20	35	14	10	43	750
	ロ	上記イ以外の複合用途対象物	400	12	26	6	12	11	3	26	496
17		重要文化財等	19	4	3	1	2				29
合計			9,486	484	680	443	547	551	80	823	13,094

※17項以外は延べ面積150㎡以上のものとする。

(2) 5階以上及び地階を有する防火対象物の状況

令和6年4月1日現在

市 村	町 別	八 戸 市		三 戸 町		五 戸 町		田 子 町		南 部 町		階 上 町		新 郷 村		お い ら せ 町		合 計	
		5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り												
1	イ		1																1
	ロ		5				2			1									8
2	イ																		
	ロ		1																1
	ハ ニ		1																1
3	イ																		
	ロ	4	10		2		1											4	13
4		2	6															2	6
5	イ	18	8							1								18	9
	ロ	116	9	2		1			2							2		123	9
6	イ	7	9			1				1								8	10
	ロ		2																2
	ハ	2	1															2	1
	ニ		1																1
7		4	3														4	3	
8		1				1											1	1	
9	イ																		
	ロ																		
10																			
11			8		1														9
12	イ	16	7		1					1								16	9
	ロ																		
13	イ	5																5	
	ロ																		
14		2	4				1											2	5
15		28	72		2	1	3		1	7		4		1	2	4		31	94
16	イ	57	35		4		1		2	4		1		1				57	48
	ロ	9	8													1		9	9
17			1																1
合 計		271	192	2	10	3	9		3	2	15		5		2	4	5	282	241

(3)防火管理状況

令和6年4月1日現在

用途 区分	区分	防火管理者	防火管理者を選任		消防計画を作成	
		選任義務 対象物	している防火対象物数	選任率	している防火対象物数	作成率
1	イ	16	16	100.0%	16	100.0%
	ロ	392	388	99.0%	386	98.5%
2	イ	1	1	100.0%	1	100.0%
	ロ	24	23	95.8%	23	95.8%
	ハ					
	ニ	3	3	100.0%	3	100.0%
3	イ					
	ロ	209	184	88.0%	181	86.6%
4		430	394	91.6%	393	91.4%
5	イ	47	47	100.0%	46	97.9%
	ロ	98	94	95.9%	90	91.8%
6	イ	88	87	98.9%	87	98.9%
	ロ	156	156	100.0%	155	99.4%
	ハ	201	200	99.5%	199	99.0%
	ニ	23	23	100.0%	23	100.0%
7		130	130	100.0%	130	100.0%
8		18	18	100.0%	18	100.0%
9	イ	1	1	100.0%	1	100.0%
	ロ	23	22	95.7%	21	91.3%
10		2	2	100.0%	2	100.0%
11		87	85	97.7%	82	94.3%
12	イ	64	64	100.0%	64	100.0%
	ロ					
13	イ	1	1	100.0%	1	100.0%
	ロ					
14		14	14	100.0%	14	100.0%
15		223	215	96.4%	213	95.5%
16	イ	453	417	92.1%	416	91.8%
	ロ	75	74	98.7%	73	97.3%
17		1	1	100.0%	1	100.0%
		2,780	2,660	95.7%	2,639	94.9%

(4) 防火対象物定期点検報告制度の状況

令和6年4月1日現在

用途 区分		対 象 物 数		点 検 報 告 済 防 火 対 象 物 数		特 例 認 定 済 防 火 対 象 物 数	
		第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当
1	イ	15		11		1	
	ロ	77		71		2	
2	イ						
	ロ	19		13		5	
	ハ						
	ニ						
3	イ						
	ロ	2	9	2	3		
4		71	2	46		20	
5イ		3	2	1	1	2	
6	イ	10	3	6	2	3	
	ロ	1	3	1	2		
	ハ		3		2		
	ニ	1		1			
9イ		1		1			
16イ		88	6	71	5	7	
合計		288	28	224	15	40	0
		316		239		40	

(5) 防災管理定期点検報告制度の状況

令和6年4月1日現在

対象物数	自衛消防組織 設置状況	防災管理者 選任状況	消防計画 届出状況	消防訓練 実施状況	点検報告済		特例認定
						うち基準適合	
13	10	11	10	11	8	6	1

(6) 建築申請処理状況

令和5年度

	令和5年度			令和4年度		
	同意	通知	計画通知	同意	通知	計画通知
新築	217	833	2	241	954	8
増築	20	14		15	11	
改築	1			1	1	
移転	1		1			
修繕				1		
既存						
用途変更	5		1	1		1
計画変更	32	77		29	129	1
小計	276	924	4	288	1095	10
合計	1,204			1,393		

特定行政庁処理件数						小計	合計
八戸市		地域県民局					
		三八	上北				
89		6	10			105	
指定確認検査機関処理件数						小計	1,204
アーバン	住宅センター	ERI	BVJ	住宅性能評価センター	その他		
299	672	55	26	37	10	1,099	

(7) 工事整備対象設備等着工届処理状況

令和5年度

	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備	泡消火設備	不活性ガス消火設備	ハロゲン化物消火設備	粉末消火設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	ガス漏れ火災警報設備	消防機関へ通報する火災報知設備	総合操作盤	避難器具	パッケージ型消火設備	パッケージ型自動消火設備	合計
令和5年度	8	19					1		142		15	1	3	6		195
令和4年度	10	13		1		1	2	4	152		17	2	3	1		206

(8)防火対象物の査察実施状況

令和5年度

市町村別		八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	合計
1	イ	9	1			3			10	23
	ロ	76	12	18	7	23	7	3	18	164
2	イ		1							1
	ロ	12	1				1		1	15
	ハニ	2	1							3
3	イ									
	ロ	65	1	3		5	4		5	83
4		115	28	15	3	6	6	1	31	205
5	イ	21	10	4		1	75	8	3	122
	ロ	344	1			2	8		2	357
6	イ	61	2	2	1	8	2	1	2	79
	ロ	57	3	6	1	17	6	3	19	112
	ハ	131	6	15	1	9	8		19	189
	ニ	8		1		2				11
7		96	2	8		24	6	3	12	151
8		3	1	3			1			8
9	イ					1				1
	ロ	11							1	12
10										
11		38	4		2	6	3	2	2	57
12	イ	190	21	30	16	23	17	9	35	341
	ロ									
13	イ	39	4	5			5	2	3	58
	ロ	6								6
14		248	17	22	12	23	20	6	41	389
15		360	41	42	8	20	68	10	70	619
16	イ	177	10	2	7	19	4	5	19	243
	ロ	51	4	3		1	3	1	2	65
17		8	1		1	2				12
合計		2,128	172	179	59	195	244	54	295	3,326

3 危険物

(1) 危険物規制対象施設（完成検査済証交付施設）

令和6年4月1日現在

区分	製造所等の別 合計	製造所	貯 蔵 所								取 扱 所					事業所数	
			小計	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油取	販売		移送取		一般取
													一種	二種			
令和5年度	1,847	7	1,354	134	199	31	324	1	639	26	486	238	0	2	12	234	857
令和4年度	1,875	7	1,373	133	197	32	333	1	651	26	495	244	0	2	12	237	871

(2) 市町村別危険物施設状況

令和6年4月1日現在

市町村名		合計	八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町
製造所等の別	合計									
合計		1,847	1,484	50	86	27	69	27	11	93
製造所		7	7							
貯蔵所	小計	1,354	1,117	34	54	18	48	14	5	64
	屋内	134	111	2	8		8	1		4
	屋外タンク	199	186	2	3	2				6
	特定	54	54							
	準特定	19	19							
	その他	126	113	2	3	2				6
	屋内タンク	31	26		2		1			2
	地下タンク	324	233	14	16	3	21	10	1	26
	簡易タンク	1	1							
	移動タンク	639	535	16	25	13	18	3	4	25
屋外	26	25							1	
取扱所	小計	486	360	16	32	9	21	13	6	29
	給油	238	165	8	15	8	15	6	5	16
	営業用	112	69	4	9	5	10	3	3	9
	セルフ	42	32	1	3		2	1		3
	自家用	119	89	4	6	3	5	3	2	7
	その他	7	7							
	販売	0								
	1種	0								
	2種	2	2							
	移送	12	12							
	一般	234	181	8	17	1	6	7	1	13
	消費	74	63	1	4		1			5
	充填	48	38	1	3		1	2		3
詰替	42	21	5	5	1	4	3		3	
その他	70	59	1	5			2	1	2	

注 1 給油取扱所の「その他」とは、鉄道・航空機・船舶等の給油施設。

2 一般取扱所の「その他」とは、階層の燃料供給・船舶への払出・油圧装置等の施設。

3 欄の数値は内訳の数値。

(3) 類別危険物製造所等

令和6年4月1日現在

製造所等の別 区分	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所					
			小 計	屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	小 計	給 油	販 売		移 送	一 般
													一 種	二 種		
第 1 類	4		3	3							1					1
第 2 類	7	1	5	5							1					1
第 3 類	4		3	3							1					1
第 4 類	1,816	5	1,335	119	197	31	324	1	637	26	476	238		2	12	224
第 5 類	0		0								0					
第 6 類	4		3		2				1		1					1
混 類	12	1	5	4					1		6					6
合 計	1,847	7	1,354	134	199	31	324	1	639	26	486	238	0	2	12	234

(4) 数量別危険物製造所等

令和6年4月1日現在

製造所等の別 区分	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所					
			小 計	屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	小 計	給 油	販 売		移 送	一 般
													一 種	二 種		
指定数量の5倍以下	769	1	692	57	24	11	186	1	405	8	76	7				69
5倍を超え10倍以下	272	5	180	39	26	16	69		20	10	87	25				62
10 " 50 "	299		150	23	35	4	51		29	8	149	81		2		66
50 " 100 "	226	1	178	5	15		9		149		47	30				17
100 " 150 "	68		47	5	3		3		36		21	17				4
150 " 200 "	30		9		6		3				21	21				
200 " 1,000 "	111		40	1	36		3				71	57			2	12
1,000 " 5,000 "	47		43	1	42						4				3	1
5,000 " 10,000 "	11		7	2	5						4				2	2
10,000倍を超えるもの	14		8	1	7						6				5	1
合 計	1,847	7	1,354	134	199	31	324	1	639	26	486	238	0	2	12	234

(5)屋外タンク貯蔵所の容量別施設数

令和6年4月1日現在

危険物の類別 タンクの 容量別	合 計	第 四 類										第 四 類 以 外 の 類
		小 計	原 油	ガ ソ リ ン	灯 油	軽 油	重 油	第 四 石 油 類	ア ル コ ー ル 類	その他		
										水 溶 性	非 水 溶 性	
100KL未満	93	91			16	2	42	4	3	4	20	2
100KL以上 500KL未満	33	33			2	1	26				4	
500 " 1,000 "	19 (19)	19 (19)		3 (3)	1 (1)		13 (13)				2 (2)	
1,000 " 5,000 "	44 (18)	44 (18)		7 (2)	9 (4)	8 (1)	12 (8)				8 (3)	
5,000 " 10,000 "	10	10		1	3		5				1	
10,000 " 20,000 "												
20,000 " 30,000 "												
合計	199 (37)	197 (37)		11 (5)	31 (5)	11 (1)	98 (21)	4	3	4	35 (5)	2

※()内は旧法タンクの内数

(6)許可等の事務処理状況

令和5年度

製造所 等の別 区分	前 年 度 合 計	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所						
				小 計	屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	小 計	給 油	販 売		移 送	一 般	
														一 種	二 種			
許 可	設置	28	28		24	1	3		1		19		4	1				3
	変更	107	82	2	41	3	14		8		16		39	24			1	14
完 成 検 査	設置	27	25		23	1	4				18		2	1				1
	変更	95	76	2	39	3	11		8		17		35	19			1	15
仮 使 用	55	34		9	1	7		1				25	14					11
小 計	312	245	4	136	9	39	0	18	0	70	0	105	59		0	2	44	
タンク 検 査	水張	9	3															
	水圧	1																
仮貯蔵・仮取扱	77	74																
煙火消費許可	8	10																
合 計	407	332																
廃止等	48	53		42		2	1	9		30		11	7					4

(7) 危険物規制に関する届出等の事務処理状況

令和5年度

	合計	予防規程	保安監督者	軽微な変更	種類数量変更	譲渡引渡	用途廃止	名称等変更	休止・再開	許可取下げ等	再交付	火気使用工事	在庫管理計画	地下タンク等	防災規程	防災管理者	防災要員・資機材現況	防災業務	LPG設備工事
令和5年度	405	53	80	126	14	10	53	18	4	0	6	0	19	1	4	1	9	7	
令和4年度	546	148	78	124	19	11	48	32	16	2	9	1	20	14	8	0	9	7	

(8) 危険物施設の査察実施状況

令和5年度

		施設数		実施施設数	不備指摘のあった施設数	総指摘件数	
		査察種別					
合計		1,875		793	82	125	
製造所		7	2種	3			
貯蔵所	小計	1,373		491	46	75	
	屋内貯蔵所	133	2種	72	7	12	
	屋外タンク貯蔵所	197	1種	97	75	2	11
			2種	100	53		
	屋内タンク貯蔵所	32		24			
	地下タンク貯蔵所	333	3種	208	26	35	
	簡易タンク貯蔵所	1	2種	1			
	移動タンク貯蔵所	651	3種	35	11	17	
屋外貯蔵所	26	3種	23				
取扱所	小計	495		299	36	50	
	給油取扱所	244	2種	237	150	25	34
			3種	7	2		
	販売取扱所	1種		3種			
		2種	2	3種	1	1	1
	一般取扱所	237	1種	10	9		15
2種			38	20			
3種			189	109	10		
移送取扱所	12	1種		8			

※危険物施設数は令和5年4月1日現在

(9) 八戸地区石油コンビナート等特別防災区域

この区域は、八戸市の中心市街地から北東へ約4km進んだところに位置し、市の中心部を流れる馬淵川と新井田川に挟まれた三角形の海浜地帯に所在している。

八戸地区が昭和39年に新産業都市に指定されて以来、大規模企業が進出して工業出荷額・貯蔵取扱量ともに増加し、東北有数の臨海工業地帯及び石油配分基地となった。

また、昭和51年には石油コンビナート等災害防止法の施行に伴い、石油コンビナート等特別防災区域に指定された。以下はこの地域の概要である。

ア 所在地

- イ) 八戸市大字河原木字宇兵エ河原 ロ) 八戸市大字河原木字海岸
- ハ) 八戸市大字河原木字遠山新田 ニ) 八戸市豊洲

イ 面積

1,692,038平方メートル

ウ 事業所数

第1種事業所 (4) 第2種事業所 (5) その他事業所 (9)

エ 防災体制

第1種事業所、第2種事業所及びその他事業所あわせて18事業所で構成する「八戸地区石油コンビナート等特別防災区域協議会」を設立し、共同防災体制をとっているもので、その拠点となる防災センターはこの区域の中央部に位置している。

防災センターには大型高所放水車、大型化学車と8名の専従防災要員を配備し、区域の防災に当たっている。

また、オイルフェンス展張船は船舶会社に委託し運用している。

オ 施設数及び貯蔵取扱量

令和6年4月1日現在

製造所等の別		施設数	貯蔵数量(KL)
貯蔵所	屋内	11	665.61
	屋外タンク	93	212,436.10
	屋内タンク	9	155.30
	屋外	19	1,021.60
小計		132	214,278.61

製造所等の別		施設数	取扱数量(KL)
取扱所	給油	4	57.50
	一般	35	23,143.65
	移送	12	111,400.00
小計		51	134,601.15

合計	183	348,879.76
----	-----	------------

カ 危険物屋外タンク油種別貯蔵量及び基数

令和6年4月1日現在

油種 年	第1石油類		第2石油類		第3石油類		第4石油類		合計	
	タンク 合計容量 (KL)	基数								
令和5年	30,237.0	11	104,710.1	41	77,432.5	37	56.5	4	212,436.1	93
令和4年	30,237.0	11	104,760.1	42	77,432.5	37	56.5	4	212,486.1	94

地域防災

令和6年4月1日現在

○消防クラブ	
幼年消防クラブ	91 クラブ
少年消防クラブ	19 クラブ
中学校消防クラブ	14 クラブ
高等学校消防クラブ	4 クラブ
女性消防クラブ	22 クラブ
○自主防火・防災組織	210 組織
○病院等救援組織	22 組織

1 事務執行の概要

(1) 八戸地域防災協会

当協会は、平成20年4月1日に消防外郭3団体が統合され、防火管理専門部会、消防設備専門部会、自衛消防専門部会の専門部会制をとりスタートした。令和元年度に地域を基盤として活動できるよう、各消防署の管轄区域を基本とした八戸部会、八戸東部会、三戸部会、五戸部会及びおいらせ部会の5つの部会に再編し、地域の防火防災思想普及のため積極的に活動を展開している。

令和5年度の主な活動は、次のとおりである。

実施月日	活動内容	参加者数 等	実施場所
4/7	令和4年度 会計監査		八戸プラザホテル
4/10～16	春の火災予防運動		管内一斉
4/20	理事会	23名	八戸消防本部
5/12	おいらせ部会総会	16名	月見旅館
5/18	総会・意見発表会・懇談会	94名	八戸プラザホテル プラザアーバンホール
5/30・31	第1回 甲種防火管理新規講習〔後援〕	50名	八戸消防本部
6/5	第1回 甲種防火管理再講習〔後援〕	49名	八戸消防本部
6/6・7	第2回 甲種防火管理新規講習〔後援〕	44名	八戸消防本部
7/11・12	第3回 甲種防火管理新規講習〔後援〕	56名	八戸消防本部
7/14	理事会	22名	八戸消防本部
7/26	第45回八戸地域少年消防クラブリーダー研修会	1名	消防本部及び水防センター
8/8・9	第4回 甲種防火管理新規講習〔後援〕	33名	八戸消防本部
8/31～9/1	視察研修	17名	南三陸311メモリアル 東日本大震災津波伝承館
9/5・6	第5回 甲種防火管理新規講習〔後援〕	21名	八戸消防本部
9/30	防災だより31号発行		
10/12	防災フェスタ2023	11名	八戸市体育館
10/13	八戸部会研修会（視察研修）	19名	六ヶ所原燃PRセンター 三沢航空科学館
10/16～22	秋の火災予防運動		管内一斉
10/30・31	避難行動要支援者支援事業（住宅用火災警報器設置）		八戸市・五戸町

11/3・4	枚方市寝屋川市防火協会創立70周年記念式典・祝賀会	10名	リーガロイヤルホテル 大阪市北区中之島
11/7・8	第6回 甲種防火管理新規講習〔後援〕	48名	八戸消防本部
11/9	第2回 甲種防火管理再講習〔後援〕	40名	八戸消防本部
11/15	八戸東部会研修会（視察研修）	41名	YSアリーナ八戸
11/17	おいらせ部会研修会（視察研修）	14名	岩手県野田村
11/22	五戸部会研修会（普通救命講習）	23名	五戸消防署
11/30	全体研修会・懇談会 「震災学習×〇〇」～地域づくりに生かす防災へのアプローチ～	86名	八戸グランドホテル
12/5・6	第7回 甲種防火管理新規講習〔後援〕	42名	八戸消防本部
12/7	乙種防火管理講習〔後援〕	16名	八戸消防本部
2/5	三戸部会 防災図書寄贈		三戸消防署
2/6・7	第8回 甲種防火管理新規講習〔後援〕	61名	八戸消防本部
2/22	理事会	25名	八戸消防本部
3/31	防災だより32号発行		

(2) 八戸地域幼年消防クラブ連絡協議会

当協議会は91の幼年消防クラブで組織され、所轄消防署所の協力のもと、クラブごとに行事・催しなど、幼児期の防火教育の大切さを認識して活発な活動を展開している。

令和5年度の主な活動と参加者は次のとおりである。

実施月日	活 動 内 容	参加者数等		実 施 場 所
		クラブ数	人数	
4/8	ユニバース八戸ニュータウン店防災広場	1	12	松葉こども園
4/10～16	春の火災予防運動			管内一斉
4/12	幼年消防クラブキッズパーク	3	52	三戸消防署
4/12・13	SAME ファイヤーキッズラリー	5	47	鮫分署
4/17	会計監査（書面）			
4/18・19	おいらせ町幼年防災パーク	9	141	おいらせ消防署
4/27	役員会	15	16	八戸消防本部

8/5	ミューズ保育園チビッコ消防隊防火パレード	1	50	ミューズ保育園 ～三戸中央病院
9/9	南部町防火大会	2	46	南部芸能伝承館
9/14～16	幼年消防クラブ図画コンクール作品展	30	531	八戸市美術館
10/10・11	小中野ショッピングプラザ消防展	2	36	小中野ショッピングプラザ
10/12	防災フェスタ 2023	24	592	八戸市体育館
10/13	ちびっこ消防ふれあい広場	1	40	福地分遣所
10/16 ～22	秋の火災予防運動			管内一斉
10/18	五戸地区幼年消防クラブ防火大会	8	145	五戸消防署
10/18・19	ちびっ子防災広場	13	220	八戸東消防署
10/20	チビッコ防災広場	5	165	桔梗野分遣所
10/23	幼年消防クラブキッズパーク	3	48	田子分署
10/24	八戸市水産科学館マリエント消防展	3	149	八戸市水産科学館マリエント
10/24	幼年消防クラブ防災広場	2	59	名川分署
10/25	はしかみキッズファイヤーパーク	4	52	階上分署
10/26	幼年消防クラブ防火パレード及び防災広場	3	62	ユニバース三戸八日町店 ～関根ふれあい公園
10/27	おいらせ町幼年防災パーク	5	56	おいらせ消防署
2/15	指導者研修会（普通救命講習Ⅲ）	24	33	八戸消防本部
3/31	機関紙『幼年消防通信』発行			全クラブ

(3) 八戸地域少年消防クラブ育成協議会

当協議会は、火災の予防及び警火思想の普及と少年少女の教育に寄与することを目的として設立され、八戸地域で結成されている少年消防クラブ 37 クラブのうち、小学校・中学校・高等学校部会あわせて 34 クラブで組織されている。

昭和 53 年から毎年実施している「少年消防クラブリーダー研修会」は、令和 5 年度は 1 日研修として行い、31 名が参加し、参加人員は延べ 2,692 名である。

令和 5 年度の主な活動と参加者は次のとおりである。

実施月日	部会種別	活動内容	参加者数等		実施場所
			クラブ数	人数	
4/5	全部会	優良少年消防クラブ・指導者表彰報告会 (梨ノ木平少年消防クラブ・第一中学校消防クラブ・千葉学園高等学校消防クラブ 指導者 齋藤 大輔)			八戸消防本部
4/10～16	全部会	春の火災予防運動期間 (各地区で防火広報)			管内一斉
4/10～16	小学校	春の火災予防運動に伴う防火広報巡回 (貝守少年消防クラブ)	1	3	貝守地区
4/18		会計監査 (書面)			
5/25	全部会	役員会	11	11	八戸消防本部
5/26	中学校	虚空蔵山清掃活動 (島守中学校少年消防クラブ)	1	16	島守中学校
5/26		青森県幼少年女性防火委員会会議 (小杉会長)			青森県庁
6/21	中学校	クラブ認証式 (福地中学校少年消防クラブ)	1	43	福地中学校
6/23		八戸市少年団体活動振興協議会総会 (小杉会長)			八戸市美術館
7/26	小学校 中学校	第45回八戸地域少年消防クラブリーダー 研修会及び消防体験研修会	8	31	八戸消防本部及び八戸市新 井田川水防センター
8/13	小学校	夏休み防火パトロール (小舟渡少年消防クラブ)	1	11	小舟渡地区
8/24～ 9/9	小学校	軽可搬ポンプ操法訓練 (小舟渡小学校少年消防クラブ)	1	5	道仏小学校及び階上町役場
9/4	中学校	消防クラブ集会 (南部中学校少年消防クラブ)	1	65	南部中学校
9/10	小学校	軽可搬ポンプ操法披露 (小舟渡少年消防クラブ)	1	5	階上町役場
9/15	高校	防災功労者内閣総理大臣表彰表彰式 (千葉学園高等学校消防クラブ 指導者 齋藤 大輔)	1	1	総理大臣官邸
10/6	中学校	普通救命講習 (川内中学校少年消防クラブ)	1	27	川内中学校
10/12		防災フェスタ2023	3	3	八戸市体育館
10/16～22	全部会	秋の火災予防運動期間 (各地区で防火広報)			管内一斉
10/16～22	小学校	秋の火災予防運動に伴う防火広報巡回 (貝守少年消防クラブ)	1	3	貝守地区

10/16	小学校	秋の火災予防運動に伴う防火広報 (倉石小学校・新郷小学校少年消防クラブ)	2	18	倉石地区・新郷村全域
11/9		「青森県防火の集い」弘前大会 (小杉会長)	1	1	弘前市 弘前市民会館
12/17	中学校 高校	合同部会研修会 ワークショップ「大雨・洪水が起きたら どうなるの?-時系列で考えよう-	3	11	八戸消防本部
12/23	小学校	歳末防火パトロール (小舟渡少年消防クラブ)	1	11	小舟渡地区
1/7	小学校 中学校	階上町消防団出初式 (小舟渡・大蛇・道仏・道仏中学校消防 クラブ)	4	15	階上中学校周辺
1/7	小学校	防火夜回り (大蛇少年消防クラブ)	1	14	大蛇地区
1/15	中学校	下長中学校はやぶさ少年消防クラブ結成 式	1	29	下長中学校
2/17	小学校 高校	少年消防クラブ指導者交流会 (小舟渡少年消防クラブ・千葉学園高等 学校消防クラブ)	2	2	東京都千代田区 ホテル ルポール麴町
3/8	高校	防災講話「地震・津波への警鐘」 (八戸工業大学第一高等学校消防クラ ブ)	1	50	八戸工業大学第一高等学 校
3/21	中学校	防災研修 (下長中学校はやぶさ少年消防クラブ)	1	29	下長中学校
3/27	小学校	優良少年消防クラブ・指導者表彰表彰式 (梨ノ木平少年消防クラブ 指導者 松田 一男)	2	2	東京都千代田区 イイノホール&カンファ レンスセンター
備考	※各クラブ年間計画に基づき、自主的な防火教育を行い防火意識の高揚を図った。				

(4) 八戸地域女性消防クラブ協議会

女性消防クラブは、家庭における防火の分野で大きな割合を占める主婦等により組織されており、安全な地域社会を作るための防火意識の啓発に欠かせない存在となっている。

令和5年度の主な活動と参加者は次のとおりである。

実施月日	活動内容	参加者数等		実施場所
		ｸﾞﾙｰﾌﾟ数	人数	
4/5	会計監査(書面)			
4/10~16	春の火災予防運動期間に伴う防火広報 (上大町・下大町・川原町・田中女性消防クラブ)	4	4	五戸・新郷地区
4/23	五戸地区消防連絡協議会観閲式	10	33	五戸地区
5/26	青森県幼少年女性防火委員会女性防火部会会議 (奥田会長)			青森県庁

6/23	理事会	7	7	八戸消防本部
7/18	令和5年度 安全功労者総務大臣表彰式 (奥田会長)			東京都 総務省
8/9～12	お盆に伴う防火広報 (扇田・ひばり野・田中女性消防クラブ)	3	5	五戸・新郷地区
8/11	お盆に伴う防火チラシ配布 (左比代女性消防クラブ)	1	8	小中野地区
8/23	視察研修 (震災復興ウォーク及び防災ワークショップ)	6	20	岩手県 野田村
10/12	防災フェスタ2023	12	88	八戸市体育館
10/15	五戸町総合防災訓練	4	10	瑞穂館及び川内中学校
10/16～22	秋の火災予防運動期間に伴う防火広報 (荒町・蛭川・豊間内・浅水・田中女性消防クラブ)	5	5	五戸・新郷地区
11/1	上長女性消防クラブ結成			
11/9	「青森県防火の集い」弘前大会	12	35	弘前市 弘前市民会館
1/7	新郷村消防団出初式 (田中女性消防クラブ)	1	6	新郷地区
1/13	青森県地域防災トレーナー養成基礎研修会	4	12	八戸市津波防災センター
3/6	五戸地区女性消防クラブ連絡協議会役員会及び 研修会	10	17	五戸消防署
3/26	青森県消防功労表彰式 (五戸町女性消防クラブ)	1	2	青森市 ホテル青森

2 各組織結成状況

(1) 各消防クラブ

令和6年4月1日現在

区分 市町村別	幼年消防クラブ		少年消防クラブ								女性消防クラブ		合 計	
			小学校				中学校		高等学校					
	クラブ数	クラブ員数	学校		町内		クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数
			クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数								
八戸市	55	1,869	1	122	9	62	6	150	4	118	7	102	82	2,423
三戸町	4	56	0	0	1	9	0	0	0	0	0	0	5	65
五戸町	7	121	2	68	0	0	3	130	0	0	11	77	23	396
田子町	2	48	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	3	51
南部町	4	76	1	133	0	0	2	179	0	0	0	0	7	388
階上町	4	166	0	0	3	55	1	42	0	0	0	0	8	263
新郷村	1	14	1	10	0	0	1	39	0	0	1	18	4	81
おいらせ町	14	215	0	0	0	0	1	163	0	0	3	22	18	400
小 計	91	2,565	5	333	14	129	14	703	4	118	22	219	150	4,067
合 計	91クラブ 2,565人		19クラブ 462人				14クラブ 703人		4クラブ 118人		22クラブ 219人		150クラブ 4,067人	

(2) 自主防火・防災組織

令和6年4月1日現在

市町村別	八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	計
組織数	69	16	7	28	39	19	0	32	210
人員	3,528	6,254	154	1,455	3,325	6,307	0	2,781	23,804

(3) 病院等救援組織

令和6年4月1日現在

市町村別	八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	計
組織数	8	2	3	0	6	2	0	1	22
人員	95	35	51	0	47	31	0	12	271

警防・救助

令和5年中消防隊活動状況

○火災	112 件	延人員	2,527 名
○救助	91 件	延人員	1,461 名
○風水害等	47 件	延人員	177 名
○警戒巡回	225 件	延人員	2,070 名
○救急支援	2,828 件	延人員	8,050 名

1 事務執行の概要

○ 出動状況

令和5年の火災発生件数は112件で、前年と比較すると8件の増加となり、救助事故件数は91件で、前年と比較すると33件の増加となった。

(消防隊活動状況)

令和5年中

	総計	火災	救助	風水害	誤報	警戒巡回	救急支援
回数	5859	112	91	47	69	225	2828
延人員	22426	2527	1461	177	574	2070	8050
	捜索	火災調査	警防調査	広報指導	予防査察	その他 災害※1	
回数	2	92	635	446	970	342	
延人員	40	303	2290	966	2672	1296	

(※1の内訳は調査、危険物漏洩、ガス漏れ等の災害出動)

○ 緊急消防援助隊

当消防本部の登録部隊は、令和5年4月1日現在、都道府県指揮隊1隊(1台5名)、消火小隊10隊(10台40名)、救助小隊3隊(3台15名)、救急小隊3隊(3台9名)、後方支援小隊2隊(2台6名)、大規模危険物火災等対応小隊3隊(3台6名)及び特殊装備小隊1隊(1台5名)の計23隊(23台86名)である。

○ 救助概要

令和5年中の救助出動件数は、91件(前年58件)で、前年より33件増加した。

事故種別ごとにみると火災8件(前年3件)、交通事故45件(前年24件)、水難事故15件(前年9件)、自然災害はなく(前年3件)、機械による事故3件(前年5件)、建物等による事故9件(前年2件)、その他が11件(前年12件)であった。

また、救助人員は70名で前年より33名増加した。

(1) 出動状況

ア 事故種別救助出動及び活動状況

令和5年中

事故種別		火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他	計
区分											
救助出動件数		8	45	15	0	3	9	0	0	11	91
救助活動件数		8	27	10	0	3	8	0	0	10	66
救助人員		4	33	11	0	3	9	0	0	10	70
消防職員	出動人員	228	816	336	0	50	82	0	0	171	1683
	活動人員	67	219	146	0	32	54	0	0	72	590
1件あたりの活動人員		8.3	8.1	14.6	0	10.6	6.7	0	0	7.2	8.9

イ 救助出動件数、活動件数及び救助人員の推移

(△は減少)

区分	救助出動件数		救助活動件数		救助人員	
	件数	対前年増減率(%)	件数	対前年増減率(%)	人員	対前年増減率(%)
R元年	76	△9.5	50	△10.7	52	△18.8
R2年	67	△11.8	37	△26.0	37	△28.8
R3年	68	1.5	51	37.8	47	27.0
R4年	58	△14.7	39	△23.5	30	△36.1
R5年	91	56.8	66	69.2	70	133

ウ 市町村別救助出動件数

市町村別	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他	計
八戸市	6	21	11		2	8			7	55
三戸町		4							1	5
五戸町		6	2			1			1	10
田子町		2								2
南部町		5							1	6
階上町	1	3	1							5
新郷村		1								1
おいらせ町	1	3	1		1				1	7
計	8	45	15		3	9			11	91

○ 訓練

(1) 消防救助技術各大会

ア 陸上の部

県大会予選を兼ねた第36回消防救助技術八戸大会を5月24日に実施した。延べ76名の隊員が7種目で訓練成果を披露し、53名の隊員が県大会へ駒を進めた。第51回消防救助技術青森県大会では、障害突破チーム、ロープブリッジ救出チーム及び引揚救助チームが東北指導会、ほふく救出チームが全国大会への出場権を獲得した。また、障害突破チームは東北指導会を通過し、全国大会への出場権を獲得した。

イ 水上の部

第51回東北地区消防救助技術指導会に10名の隊員が出場し、溺者搬送チーム、溺者救助チーム及び水中検索救助チームが8月26日に行われた全国大会に出場した。

大会名	場所	実施月日
第36回消防救助技術八戸大会	八戸消防本部	5月24日
第51回消防救助技術青森県大会	八戸消防本部	7月5日
第51回東北地区支部消防救助技術指導会 水上の部	宮城県総合運動公園グランディ21	7月19日
第51回東北地区支部消防救助技術指導会 陸上の部	山形県鶴岡市消防本部	7月26日
第51回全国消防救助技術大会 陸上及び水上の部	北海道札幌市	8月26日

(2) 国際消防救助隊教育訓練 実技訓練(12月19日)

国際消防救助隊登録隊員6名を含む八戸消防選抜救助隊の知識向上と技術練磨及び体力向上を図るため、八戸消防署にて各種想定訓練を実施した。

(3) 令和5年度国際消防救助隊の連携訓練(11月6日から8日まで)

国際消防救助隊の更なる活動能力の充実を図るため、宮城県消防学校に於いて、国際消防救助隊登録隊員が集結して行われ、当消防本部からは隊員1名が参加した。

訓練は、国際緊急援助隊救助チームとして他国への派遣を想定し、国際標準化された都市型搜索救助技術及び多機能連携の習熟訓練が実施された。

(4) 緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練(11月18日から19日まで)

令和5年度は、岩手県宮古地区を主会場とし、日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震による津波等の大規模災害を想定し、受援体制の強化、岩手県内消防応援隊、緊急消防援助隊及び各防災関係機関との連携活動能力の向上を図ることを目的とし合同訓練が実施された。

(5) 青森県総合防災訓練

令和5年度は十和田市を主会場とし、当消防本部から宿営訓練に救助小隊5名、後方支援小隊6名(ドローン展示3名)、実動訓練には指揮隊4名、救助小隊5名が参加した。

(6) 潜水士指名隊員に対する訓練(4月から11月)

毎年実施している指名隊員の訓練は4月から11月までの期間で、所属毎に計画した訓練を八戸港(恵比須浜地区)、1号埠頭河原木第2船溜まり(ポートアイランド)及び百石漁港に於いて、各隊員が4回ずつ実施した。

また、令和5年に新規潜水士免許取得者(5名)を対象に、種市高校潜水プールに於いて訓練(12月6日、13日)を実施した。

(7)中訓練（10月、11月）

各署隊員における警防活動技術の向上及び部隊の効果的な運用を図るため、多種多様化する災害に対応するための様々な想定を署管内毎に設定し、実践的な訓練を実施した。

○ 研修

(1)青森県防災航空隊と八戸広域消防との連携研修会（9月11日、12日）

林野、山林火災及び傷病者搬送事案における防災航空隊（防災ヘリ及び陸上隊）との連携活動等を再確認し、協力体制強化を図ることにより、災害時において円滑な活動を実施することを目的とした研修会を実施した。なお、2日間の実施予定であったが、初日は天候（視界）不良のため1日の実施となった。

(2)国際消防救助隊セミナー（2月19日から21日まで）

令和5年度は、隊員1名が参加した。

JDR 救助チームの最新動向等に加え、基本手技の確認、習熟、各種訓練等の事例発表が行われたほか、各小隊毎のシミュレーション訓練により、海外被災地での対処能力の向上、活動内容及び留意点の共有が図られた。

(3)全国消防救助シンポジウム（12月14日）

第26回全国消防救助シンポジウムは、会場参加及びオンライン研修により開催された。

東京都中央区の銀座ブロッサム中央会館を会場とし開催され、職員1名が出席した。

「最適な救助活動のための備え～効果的な教育・訓練と災害事例の共有・活用～」のテーマのもと、多様な災害の教訓から取り組んでいる効果的な教育・訓練事例、日常の教育・訓練が活かされた災害事例や効果的かつ効率的な訓練手法等を全国の救助隊員が共有することで、救助活動能力の充実強化が図られた。

○ 車両配置、備品関係

(1)車両の配置

常備車両については、八戸消防署のはしご付消防ポンプ自動車と南郷分遣所の水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）を更新配備した。

八戸市消防団車両については、指揮車を本団（南郷）、消防ポンプ自動車（CD-I型）を第5分団（大沢）、小型動力ポンプ付軽積載車（デッキバン）を10分団8班（八太郎）、小型動力ポンプ付積載車を南郷第4分団3班（頃巻沢）へ更新配備した。

(2)装備品の配備

装備品については、消防用ホース70本（50mm）及び空気呼吸器ボンベを15本更新し各署所へ配備した。その他、予算要求の上位にあるホースバック等を必要署所へ配備した。

○ 消防水利の整備

広域圏内の消防水利は、消火栓は8基増加、防火水槽は3基増加、総数6,538基となった。

2 消防車両等配置状況

令和6年4月1日現在

車両別 署所別	消防ポンプ								消防用車両								その他												
	合計	消防ポンプ車	水槽付消防ポンプ車	化学車	屈折梯子車	梯子車	大型高所放水車	大型化学車	泡原液搬送車	救助工作車	救急車	高規格救急車	災害対策車	指揮車	広報査察車	水利点検車	資機材搬送車	支援車	総指揮車	地震体験車	消防隊員輸送車	多目的輸送車	非常用消防ポンプ車	非常用水槽付消防ポンプ車	非常用救助工作車	非常用救急車	訓練指導車	多目的序用車	ボートトレーラー
合計	87	11	13	2	1	1	1	1	3	6	10	0	9	7	1	3	1	1	1	1	0	2	3	0	4	0	1	2	1
消防本部	9												4	1			1	1								1		1	
八戸消防署	14	1	1			1			1		1		1	2	1	1				1	1							1	1
河原木分署	5			1			1	1	1	1																			
南郷分遣所	2		1								1																		
尻内分遣所	3	1									1												1						
桔梗野分遣所	2		1																			1							
根城分遣所	3			1							1											1							
八戸東消防署	10	1	1		1				1		1		1	1		2												1	
鮫分署	3		1							1												1							
階上分署	3	1	1								1																		
小中野分遣所	1		1																										
三戸消防署	5	1	1						1		1		1																
名川分署	4	1	1								1															1			
田子分署	4	1	1							1				1															
福地分遣所	3	1								1				1															
五戸消防署	5	1	1								1		1												1				
西分遣所	3		1							1				1															
おいらせ消防署	6	1	1								1		1									1		1					
北分遣所	2	1								1																			

3 組合車両一覧表

令和6年4月1日現在

所属	車両番号	種別	車番	車名	型式	登録年月日	ポンプ種別	規格	備考
本部	1	総指揮車	558	トヨタ	TA-GXS12	H14.8.6			
本部	2	指揮車	4465	トヨタ	CBA-AZT246W	H17.9.20		4WD	
本部	3	指揮車	7640	トヨタ	DBA-ZRR85G	H26.12.5		4WD	カーナビ ETC
本部		広報車	551	ダイハツ	EBD-S331V	H27.8.19		4WD	ドライブレコーダー
本部	指揮1	指揮車	9601	トヨタ	3BF-TRH226S	R3.3.16		4WD	カーナビ ドライブレコーダー
本部	4	指揮車	5730	日産	DBA-NC25	H21.3.16		4WD	ETC
本部		多目的庁用車	6892	トヨタ	3BE-NCP165V	R3.10.13		4WD	ドライブレコーダー ETC
本部	救急16	高規格救急車	6931	トヨタ	CBF-TRH226S	H24.9.19		4WD	非常用 カーナビ ETC
本部	支援1	支援車	695	日野	BDG-FQ1EWYG	H23.3.11			カーナビ ETC
八戸	8	指揮車	7637	トヨタ	CBA-TRJ150W	H26.11.28		4WD	カーナビ
八戸	9	普通ポンプ車	7686	日野	TKG-XZU685M	H27.2.10	日機	A-2	4WD ドライブレコーダー
八戸	10	水槽付ポンプ車	998	日野	SDG-GX 7 JGAA改	H28.2.12	モリタ	A-2	4WD CAFS ドライブレコーダー
八戸	12	はしご車	1401	日野	2DG-PR1APJF	R5.8.30	モリタ	A-2	地上高35.3m 先端屈折 ドライブレコーダー
八戸	3	防火広報車	3697	日産	KK-CWMGE25	H15.12.18		4WD	
八戸	41	資機材搬送車	3565	日野	KK-XZU382M	H15.9.26		4WD	クレーン2.33t 垂直パワーゲート
八戸	救急32	高規格救急車	9513	トヨタ	3BF-TRH226S	R2.12.15		4WD	カーナビ ETC ドライブレコーダー
八戸	救助1	救助工作車	1050	日野	SDG-GX 7 JGAA改	H28.11.16		4WD	クレーン2.9t ウインチ5t カーナビ ドライブレコーダー
八戸	42	消防隊員輸送車	7634	日産	ABG-DJW41	H26.11.27			29人乗り カーナビ
八戸	45	地震体験車	7285	三菱ふ	TKG-FEB80	H25.10.3			
八戸		消防用自動二輪車	4999	ヤマハ	G-312F	H23.12.2			
八戸		ボートトレーラー	598	組立	組立	R1.10.10			
八戸		広報車	721	ダイハツ	EBD-S331V	H30.10.16		4WD	
河原木	21	化学車	294	いすゞ	KK-FSS33G4J	H15.10.15	日機	A-2	4WD 積載水2m ³ 薬剤0.5m ³
河原木	救急13	救急車	8258	トヨタ	CBF-TRH226S	H28.10.24		4WD	カーナビ ドライブレコーダー ETC
河原木	22	大型高所放水車	501	日野	PK-FH2PLJA	H19.3.15	日機	A-1	地上高23m カーナビ
河原木	23	大型化学車	558	日野	BDG-FH1ALXA	H20.2.19	日機	A-1	薬液2m ³ カーナビ
河原木	24	泡原液搬送車	366	いすゞ	PJ-FTR34F4	H17.1.25	モリタ		薬液4m ³
南郷	26	水槽付ポンプ車	1416	日野	2KG-GX2ABA	R5.11.22	長野	A-2	4WD 積載水3m ³ ドライブレコーダー
南郷	救急6	高規格救急車	8504	トヨタ	CBF-TRH226S	H29.8.10		4WD	カーナビ ドライブレコーダー ETC
尻内	17	普通ポンプ車	7701	日野	TKG-XZU685M	H27.2.20	モリタ	A-2	4WD カーナビ
尻内	救急12	救急車	389	日産	3BF-CS8E26改	R6.3.1		4WD	カーナビ ドライブレコーダー ETC
尻内	94	水槽付ポンプ車	1252	三菱ふ	KC-FK618GZW	H7.12.20	日機	A-2	積載水2m ³ 非常用
桔梗野	19	水槽付ポンプ車	644	日野	BDG-GX7JGWA	H22.2.12	モリタ	A-2	4WD 積載水2m ³
桔梗野	93	普通ポンプ車	3528	三菱ふ	KK-FG73ED	H15.9.18	モリタ	A-2	4WD 非常用
根城	15	化学車	739	日野	SDG-GX 7 JGAA改	H24.2.22	日機	A-2	4WD 積載水1.5m ³ 薬剤0.5m ³
根城	救急1	高規格救急車	9820	トヨタ	3BF-TRH226S	R3.12.16		4WD	カーナビ ETC ドライブレコーダー
根城	40	水利点検車	4519	いすゞ	KC-NKR66GN	H9.3.21	モリタ		積載水2m ³
根城	91	普通ポンプ車	209	三菱ふ	KC-FG538D	H11.7.28	モリタ	A-2	4WD 非常用
東	60	指揮車	6697	日産	DBA-NT31	H24.2.13		4WD	カーナビ
東	61	普通ポンプ車	9253	日野	2KG-XZU685M	R2.2.12	長野	A-2	4WD 積載水1.3m ³ ドライブレコーダー
東	62	水槽付ポンプ車	844	日野	SDG-GX 7 JGAA改	H26.2.17	日機	A-2	4WD 積載水2m ³ ドライブレコーダー
東	63	資機材搬送車	7072	トヨタ	TKG-XZU675	H25.2.25		4WD	
東	64	屈折はしご車	1285	日野	2PG-FH1AGA改	R3.3.26	日機	A-1	地上高25m
東	65	資機材搬送車	3348	マツダ	TC-SYE 4 T	H15.8.6			水難救助資機材搬送車
東	救助2	救助工作車	317	日野	Kk-GX1JGEA	H16.1.29		4WD	クレーン2.9t 照明2KW×2個 カーナビ ドライブレコーダー
東	救急31	高規格救急車	9819	トヨタ	3BF-TRH226S	R3.12.16		4WD	カーナビ ETC ドライブレコーダー

所属	車両番号	種別	車番	車名	型式	登録年月日	ポンプ種別	規格	備考
東		広報車	603	ダイハツ	LE-S210V	H16.11.5			4WD
東		ボートトレーラー	536	組立	組立	H28.6.21			
鮫	68	水槽付ポンプ車	147	日野	KK-GDIJGDA	H13.9.7	日機	A-2	積載水2m ³
鮫	救急2	救急車	8316	トヨタ	CBF-TRH226S	H28.12.27			4WD カーナビ ドライブレコーダー ETC
鮫	95	水槽付ポンプ車	25	日野	KC-GD1JGBA改	H11.7.28	日機	A-2	積載水2m ³ 非常用
階上	75	普通ポンプ車	2256	三菱ふ	KK-FG53ED	H13.8.27	モリタ	A-2	4WD
階上	76	水槽付ポンプ車	1058	日野	SDG-GX7JGAA改	H29.1.16	モリタ	A-2	4WD カーナビ ETC ドライブレコーダー 積載水2m ³
階上	救急7	高規格救急車	9913	トヨタ	3BF-TRH226S	R4.3.24			4WD カーナビ ドライブレコーダー ETC
小中野	73	水槽付ポンプ車	85	日野	KK-GDIJGDA	H12.8.18	日機	A-2	積載水2m ³
三戸	30	指揮車	9857	トヨタ	6BA-MXAA54	R4.1.28			4WD カーナビ ドライブレコーダー
三戸	31	普通ポンプ車	5661	日野	BDG-XZU378M	H21.1.13	日機	A-2	4WD カーナビ ドライブレコーダー
三戸	32	水槽付ポンプ車	986	日野	SDG-GX7JGAA改	H27.12.15	モリタ	A-2	4WD ドライブレコーダー
三戸	救助3	救助工作車	692	日野	BDG-GX7JGWA	H23.3.4	日機		4WD クレーン2.9t 照明2KW×2個 カーナビ
三戸	救急3	高規格救急車	6720	トヨタ	CBF-TRH226S	H24.2.29			4WD カーナビ
名川	37	普通ポンプ車	4580	いすゞ	PB-NKS81N	H17.12.22	ドライケミカル	A-2	4WD
名川	38	水槽付ポンプ車	1337	いすゞ	2PG-7001235	R4.3.23	日機	A-2	4WD カーナビ ドライブレコーダー 積載水2m ³
名川	救急4	高規格救急車	9914	トヨタ	3BF-TRH226S	R4.3.24			4WD カーナビ ドライブレコーダー ETC
名川	救急18	救急車	4967	トヨタ	CBF-TRH226S	H19.1.26			4WD 非常用 カーナビ
田子	35	普通ポンプ車	9252	日野	2KG-XZU685M	R2.2.12	長野	A-2	4WD 積載水1.5m ³ カーナビ ドライブレコーダー
田子	36	水槽付ポンプ車	236	いすゞ	KK-FSS33G4J	H15.2.7	日機	A-2	4WD 積載水2m ³
田子	救急10	救急車	7145	トヨタ	CBF-TRH226S	H25.4.26			4WD カーナビ
田子		広報車	725	ダイハツ	EBD-S331V	H30.10.18			4WD
福地	39	普通ポンプ車	4122	いすゞ	PB-NKS81N	H16.12.17	日機	A-2	4WD カーナビ
福地	救急9	救急車	8257	トヨタ	CBF-TRH226S	H28.10.21			4WD カーナビ ドライブレコーダー
福地		広報車	723	ダイハツ	EBD-S331V	H30.10.18			4WD
五戸	50	指揮車	6329	トヨタ	DBA-ACA33W	H22.12.27			4WD
五戸	51	普通ポンプ車	5643	日野	BDG-XZU378M	H20.12.19	日機	A-2	4WD カーナビ
五戸	52	水槽付ポンプ車	1127	日野	2KG-GX2ABA	H30.2.23	日機	A-2	4WD 積載水2m ³ カーナビ ドライブレコーダー
五戸	救急5	高規格救急車	6734	日産	CBH-FPWGE50改	H24.3.13			4WD カーナビ ドライブレコーダー
五戸	救急17	救急車	5717	トヨタ	CBF-TRH226S	H21.3.11			4WD 非常用 ETC
西	55	水槽付ポンプ車	1181	日野	2KG-GX2ABA	H31.3.14	長野	A-2	4WD 積載水2m ³ カーナビ ドライブレコーダー
西	救急11	救急車	7251	トヨタ	CBF-TRH226S	H25.10.11			4WD カーナビ
西		広報車	902	トヨタ	3BD-S331M	R4.3.3			4WD
おいらせ	80	指揮車	8917	日産	DBA-NT32	H30.11.20			4WD カーナビ ドライブレコーダー
おいらせ	81	普通ポンプ車	8012	日野	TKG-XZU685M	H28.2.5	日機	A-2	4WD ドライブレコーダー
おいらせ	82	水槽付ポンプ車	1178	日野	2KG-GX2ABA	H31.2.19	日機	A-2	4WD 積載水2m ³ カーナビ ドライブレコーダー
おいらせ	救急8	高規格救急車	9219	トヨタ	CBF-TRH226S	R1.12.19			4WD カーナビ ETC ドライブレコーダー
おいらせ	92	水槽付ポンプ車	1353	日野	KC-GD1JGBA改	H9.2.18	日機	A-2	積載水2m ³ 非常用 ドライブレコーダー
おいらせ	救急15	高規格救急車	6940	トヨタ	CBF-TRH226S	H24.9.27			4WD 非常用 カーナビ ドライブレコーダー
北	85	普通ポンプ車	7685	日野	TKG-XZU685M	H27.2.10	日機	A-2	4WD カーナビ ドライブレコーダー
北	救急14	救急車	7733	トヨタ	CBF-TRH226S	H25.4.26			4WD カーナビ ドライブレコーダー

4 主要資機材配置状況

区分	装備品名		合計	署所別現存数																	
				八戸	河原木	南郷	尻内	桔梗野	根城	東	鮫	階上	小中野	三戸	名川	田子	福地	五戸	西	おいらせ	北
一般救助用	カギ付梯子	アルミ	13		1	1		1	1	2	2	1	1	1		1				1	
		チタン	12	3		1				2				1	1	1		1	1	1	1
	三連梯子	鋼製	13	1			1	2	1	1		1		1	1		1	1		1	1
		チタン	21	2	1	1	1		1	2	2	1	1	2	1	2		1	1	2	
	金属製折畳み又はワイヤー梯子		2	1						1											
	空気式救助マット		2	1						1											
	救命索	レスキューショット	2							1											1
		発射銃M3	3	1						1											1
		発射銃M300	3	1									1				1				
		発射砲	1							1											
	サバイバースリング又は救助用縛帯		36	6			1	1		5	2	2	1	4	1	1	1	4	2	5	
	平担架		2	1						1											
	カラビナ	標準	236	20	19	10	5	15	9	20	8	10	12	23	10	15	10	13	10	21	6
		3t	79	5		6	4	5	4	7		3		12	5			7	5	11	5
	滑車	シングル	16		2	1	1	1	3	1	1	1	1	2		1	1				
ダブル		19		1	1	1	1	1	4	2		1	1		1	1	1	1	1	1	
動滑車		67	5	2			2	2	6	4	7	2	7	4	2	2	5	4	10	3	
重量物排除用	油圧ジャッキ		6			1		3	1				1								
	油圧スプレッダー		6	1		1		1				1		1	1						
	可搬ウインチ		10	3			1			2				1		1		1		1	
	マンホール救助器具		5	1						1				1				1		1	
切断用器具	油圧切断機		3					1				1								1	
	電動鋸		13	2		1				1		1		2	2	1		2		1	
	エンジンカッター		23	3		1	1	2	1	2	1	1		3	1	1		2	1	2	1
	ガス溶断器		2	1						1											
	チェーンソー		26	4	1	1	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	3	1
	鉄線カッター		47	6	4	2	3	1	2	6	3	2		5	1	3	3	3	2	1	
破壊用器具	万能斧		86	9	7	2	5	2	5	8	4	5	2	9	5	5	3	5	2	6	2
	ハンマー		38	4	3	1	2	3	2	3	2	2	1	3	2	2	1	2	1	3	1
	携帯用コンクリート破壊器具		5	1										1		1		1		1	

区分	装備品名	合計	署所別現有数																	
			八戸	河原木	南郷	尻内	桔梗野	根城	東	鮫	階上	小中野	三戸	名川	田子	福地	五戸	西	おいらせ	北
検知測定器具	理研	1										1								
	ドレーゲル	2000																		
		2500	11	2	1	1	1				1	1		1		1		1	1	
		5000	5	1						1					1		1			1
		5600	12	2				1	1	1		1	1	1		1	1	1		
	生物剤検知器																			
	化学剤検知器																			
	可燃性ガス測定器																			
	有毒ガス測定器	1	1																	
	酸素濃度測定器																			
放射線測定器	4	1										3								
呼吸保護用	空気呼吸器 ドレーゲル	14.7m ³																		
		29.4m ³	54	5	6		1		4	6			2	6	7		3	7		7
	空気呼吸器 シゲマツ	14.7m ³	2													2				
		29.4m ³	59	10	2	3	5	4	1	8	5	6	3	4		3				2
空気呼吸器 spasciani	29.7m ³	8												4				4		
隊員保護用	耐電手袋	63	15	4	4		4	4	4	4			2	2		2		5	10	3
	防塵メガネ	3											3							
	携帯警報器	30	10						5		5						5		5	
	防毒マスク	37	5	3	5			5	3	3				3		5		5		
	化学防護服（陽圧型）	30	10						8				4				4		4	
	化学防護服（陽圧型以外）	109	7	3		8	3	8	14	9	4	3	4	10	4	3	11	9	9	
	防毒衣	26		4			3	2	8	2			2			2				3
	耐熱服	14		8					6											
	放射線防護服	8	5					3												
	放射線測定器	個人線量計	35	10				3	17				5							
除染用 器具	除染シャワー	1	1																	
	除染剤散布器	1	1																	
搜索用 器具	簡易画像探査機	1										1								

区分	装備品名	合計	署所別現有数																		
			八戸	河原木	南郷	尻内	桔梗野	根城	東	鮫	階上	小中野	三戸	名川	田子	福地	五戸	西	おいらせ	北	
水難救助用	潜水器具一式	27	11						12				2						2		
	流水救助器具一式																				
	バランシングジャケット	28	14						12										2		
	救命胴衣	157	14	6	5	10	5	9	30	8	8	5	10	5	10	5	5	5	11	6	
	水中投光器																				
水難救助用	救命浮環	61	5	2	1	3	1	4	9	4	5	2	2	1	4	1	5	4	5	3	
	浮標	6	4						2												
	救命ボート	3	2						1												
	船外機	4	2						2												
	水中スクーター																				
	水中無線機	1	1																		
	水中時計	4	2						2												
	水中テレビカメラ																				
	水中ライト	17	9						8												
	水中通話装置																				
山岳救助器具	登山用具一式	5																5			
	バスケットストレッチャー	22	2	1	1	1	2	1	2	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1		
放水機材	ジェットシューター	131	10	4	8	6	5	4	10	10	8	3	12	8	9	3	11	5	10	5	
	インパルス消火システム	2	2																		
	放水銃	二連	1				1														
		四連																			
	フォッグガン	17		2	1	0	1	2	1	1	1	1	2	1	1	1				2	
	高発泡器																				
	発砲管銃	36	2	5	2		4	4	1	3	3	2	1		2	2	3		1	1	
	クアドラノズル等(ガンタイプ)	84	12	2	2	4	4	4	10	4	4	2	2	4	6	2	6	4	8	4	
	泡ノズルアタッチメント	10				1		2	2		1			1			1	1	1		
ウォーターチャージャー	7	1			1							1		1		1		1	1		
その他	投光器一式	69	7	7	2	4	4	4	5	4	4	2	5	4	3	2	3	1	6	2	
	携帯投光器	19	10										1				3		5		
	携帯無線機	52	5	4	2	2	1		8	2	3	1	5	3	3	2	4	2	3	2	
	応急措置用セット	5	1						4												
	車両移動器具	14	4						2				4				2		2		
	その他の携帯救助器具																				
	ロープ登降機																				
	充電機 24V	8	1	1	1							1		1	1					2	
	エアータント																				
	エアーマット																				
	スモークマシーン	4	3						1												

区分	装備品名	合計	署所別現有数																
			八戸	河原木	南郷	尻内	桔梗野	根城	東	鮫	階上	小中野	三戸	名川	田子	福地	五戸	西	おいらせ
重量物排除用	マット型空気ジャッキ式	3	1						1			1							
	大型油圧スプレッダー	3	1						1			1							
	救助用支柱器具	4	1						1			2							
	チェーンブロック	2							1			1							
切断用器具	空気鋸	3	1						1			1							
	大型油圧切断機	4	1						2			1							
	空気切断機	4	1						1			2							
	コンクリート鉄筋切断用チェーンソー	1	1																
破壊用器具	削岩機	3	1						1			1							
	ハンマドリル	3	1						1			1							
呼吸保護用器具	酸素呼吸器	5	5																
	簡易呼吸器	2	2																
	防塵マスク	7	5						2										
	送排風機	1	1																
	エアラインマスク																		
検知測定用器具	耐電衣	12	5						5			2							
	耐電ズボン	12	5						5			2							
	耐電長靴	12	5						5			2							
	特種ヘルメット																		
その他の救助器具	緩降機	3	2						1										
	ロープ登降機																		
	救助用降下機																		
	発電機	36	3	4	2	1	2	2	3	2	2	1	2	2	2	1	2	1	3
高度救助器具	画像探査機	1	1																
	地中音響探知機	1	1																
	熱画像直視装置	3	1									1			1				
	夜間用暗視装置	1	1																
	地震警報機	1	1																
	電磁波探査装置	1	1																
	二酸化炭素探査装置	1	1																
	水中探査装置	1	1																
検知型遠隔探査装置																			

5 市町村別消防水利設置状況

令和6年4月1日現在

市町村名	公・私	八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	合計
総計	公設	3,416	416	560	226	728	401	183	442	6,372
	私設	113	4	6	2	10	8	0	23	166
計	公設	2,852	294	332	209	481	315	85	335	4,903
	私設	75	4	5	2	10	8	0	22	126
50	公設		4			1				5
	私設					3				3
75	公設	334	132	151	69	172	107	44	67	1,076
	私設	18	1	1	2	4	2		7	35
100	公設	1,273	95	114	69	196	158	27	70	2,002
	私設	35	1	4		3	6		14	63
125	公設	2	11		6	11				30
	私設									0
150	公設	670	30	54	38	79	44	14	80	1,009
	私設	18	2						1	21
200	公設	313	18	12	16	21	3		78	461
	私設	2								2
250	公設	137	3	1	11	1			31	184
	私設	2								2
300	公設	78	1						5	84
	私設									0
350	公設	16					3			19
	私設									0
400	公設	22							4	26
	私設									0
450	公設	4								4
	私設									0
500	公設	3								3
	私設									0
600	公設									0
	私設									0
不明	公設									0
	施設									0
計	公設	564	122	228	17	247	86	98	107	1,469
	私設	38	0	1	0	0	0	0	1	40
100㎡以上	公設	9				2		1		12
	私設	3								3
60㎡以上	公設	3	6	3	2	17				31
	私設	3								3
40㎡以上	公設	506	73	200	14	194	83	87	80	1,237
	私設	25		1					1	27
20㎡以上	公設	46	29	21	1	26	2	10	14	149
	私設	7								7
20㎡未満	公設		14	4		8	1		13	40
	私設									0

通信指令

令和 5 年中

○ 1 1 9 番受付件数	20,349 件
○ 一日平均受付件数	55.8 件

令和 6 年 4 月 1 日現在

○ 有 線 回 線	274 回線
○ 基 地 局	9 局
○ 車 載 型 移 動 局 (デジタル)	79 局
○ 携 帯 移 動 局 (デジタル)	74 局
○ 携 帯 移 動 局 (アナログ署活系)	168 局

1 119番受付件数

令和5年中における119番受付件数は、20,349件で、前年度に比べ2,291件増加し、1日平均の受付件数は55.8件であった。

令和5年中

種 別	受 付 件 数				合 計
	一般加入 電話	携 帯 電 話	I P 電 話	駆 け っ け	
火 災	17 回	66 回	15 回	0 回	98 回
救 急	3,502 回	6,792 回	3,860 回	0 回	14,154 回
救 助	3 回	23 回	6 回	0 回	32 回
そ の 他 の 災 害	22 回	82 回	20 回	0 回	124 回
続 報	69 回	295 回	92 回	0 回	456 回
1 1 0 番	14 回	66 回	5 回	0 回	85 回
通 報 訓 練	646 回	228 回	1,015 回	0 回	1,889 回
間 違 い	133 回	659 回	51 回	0 回	843 回
いたずら・虚偽通報	5 回	7 回	1 回	0 回	13 回
無 音 状 態	116 回	797 回	58 回	0 回	971 回
問 合 せ	274 回	740 回	188 回	2 回	1,204 回
病 院 紹 介	17 回	38 回	11 回	0 回	66 回
回 線 試 験	83 回	16 回	12 回	7 回	118 回
圏 外 通 報	1 回	80 回	6 回	0 回	87 回
そ の 他	92 回	87 回	26 回	4 回	209 回
合 計	4,994 回	9,976 回	5,366 回	13 回	20,349 回

2 指令センター内の通信設備

指令センター内の通信設備及びその付属・関連機器、各行政区の防災行政無線等は次のとおりである。

令和6年4月1日現在

No.	名 称	数量
1	消防緊急通信指令装置Ⅱ型(指令台・無線統制台等)	1 式
2	自動出動指定装置	1 式
3	長時間録音装置	1 式
4	大型表示盤(46型×4面マルチ)	3 台
5	指令伝送装置	1 式
6	気象情報収集装置	1 式
7	災害状況等自動案内装置	1 台
8	順次指令装置	1 台
9	音声合成装置	1 式
10	出動車両運用管理装置	1 式
11	システム監視装置	1 台
12	Eメール指令装置	1 台
13	電源設備	1 式
14	統合型位置情報通知システム	1 式
15	消防OAシステム	1 式
16	駆付け通報監視映像受信装置	1 式
17	緊急通報FAX装置	1 台
18	電話交換機(IP対応)	1 台
19	消防用無線設備(基地局無線設備遠隔制御器)	1 台
20	メール119受信装置	1 台
21	現場映像伝送装置	1 式
22	映像配信システム	1 式
23	ウイルス対策サーバ等	1 式
24	青森県防災情報ネットワーク	1 式
25	救急医療情報電話	1 台
26	「ほっとスルメール」端末装置	1 式
27	新井田風の道トンネル監視制御装置	1 式
28	八戸市防災行政無線	1 式
29	南部町防災行政無線	1 式
30	階上町防災行政無線	1 式
31	五戸町防災行政無線	1 式
32	三戸町防災行政無線	1 式
33	新郷村防災行政無線	1 式
34	基地局監視装置	1 式
35	遠隔制御器	3 台
36	Net119緊急通報システム	1 式

3 有線施設

消防本部並びに各署所における有線施設数については、次のとおりである。

令和6年4月1日現在

種 別	回線	備 考
消 防 専 用 電 話 (1 1 9 番)	16	I S D N回線(固定・I P受信用) 6回線 I S D N回線(携帯受信用) 4回線 非常用アナログ回線(衛星迂回回線) 1回線 非常用アナログ回線(署所迂回回線) 5回線
指 令 伝 送	19	本部 1回線、消防署 5回線、分署 5回線、分遣所 8回線
一 般 加 入 電 話	50	本部・署所一般加入電話
救 急 医 療 情 報	1	本部 1回線
内 線 電 話	185	本部 74回線、八戸署管内 45回線、八戸東署管内 21回線 三戸署管内 21回線、五戸署管内 12回線、おいらせ署管内 12回線
専 用 電 話	3	八戸市立市民病院、ネクスコ東日本仙台道路管制センター 八戸警察署
合 計	274	

4 無線装置

(1) デジタル無線

令和6年4月1日現在

免許種別		出力	局数	台数
基地局	消防本部局	10W	9局	9台
	階上岳局			
	五戸倉石局			
	南部名川局			
	田子新井田局			
	三戸松原局			
	階上小舟渡局			
	田子上郷局			
	南部麦沢局			
移動局(車載型)		5W	79局	79台
移動局(携帯型)		2W	74局	74台
移動局(卓上固定)		5W	18局	18台
移動局(可搬型)		5W	2局	2台
小計		10W	9局	9台
		5W	99局	99台
		2W	74局	74台
合計			182局	182台

(2) アナログ無線

消防救急無線デジタル化に伴い、大半のアナログ無線は廃止となったが、150MHz帯のアナログ無線の基地局は石油コンビナート地区での災害時の通信用として継続運用している。移動局については災害現場等での通信用として運用している。

令和6年4月1日現在

免許種別	出力	局数	台数
基地局 (消防本部)	10W	1局	1台
移動局 (署活系)	1W	168局	168台
合計		169局	169台

5 有線・無線の署所別設置数

令和6年4月1日現在

区分 署所別	有線回線						無線局						
	消防専用電話	指令伝送回線	一般加入電話	内線電話	専用電話	救急医療情報	市町村防災行政無線	基地局	車載型移動局(デジタル)	携帯移動局(デジタル)	卓上型固定移動局(デジタル)	可搬型移動局(デジタル)	携帯移動局(アナログ署活系)
消防本部	15	1	22	74	3	1	6	1	11	14		2	30
八戸消防署		1	3	29					10	11	1		23
河原木分署		1	1	4					5	4	1		6
南郷分遣所		1	1	2			1		3	2	1		6
尻内分遣所		1	1	4					3	2	1		5
桔梗野分遣所		1	1	3					2	1	1		3
根城分遣所		1	1	3					2	1	1		5
八戸東消防署		1	3	10					7	8	1		16
鮫分署		1	1	4					3	2	1		5
階上分署		1	1	4					3	3	1		6
小中野分遣所		1	1	3					1	1	1		3
三戸消防署		1	3	10			1		5	5	1		12
名川分署		1	1	4					4	3	1		6
田子分署		1	1	4					3	3	1		6
福地分遣所		1	1	3					2	2	1		3
五戸消防署		1	3	8			1		5	4	1		14
西分遣所		1	1	4					2	2	1		6
おいらせ消防署		1	2	9					6	4	1		10
北分遣所		1	2	3					2	2	1		3
計	15	19	50	185	3	1	9	1	79	74	18	2	168

6 消防通信設備の署所別設置数

令和6年4月1日現在

区分 署所別	署所端末装置	署所端末装置用無線受令機	署所用表示盤	指令伝送装置	車両運用端末装置(Ⅲ型)	消防OA端末装置	駆付け通報装置	電話交換機	気象情報収集装置	遠隔制御器	現場映像伝送装置	非常電源設備等	簡易型受令機
消防本部				1	4	5		1	1	3	1	1	4
八戸消防署	1	1	1	1	10	1						1	1
河原木分署	1	1	1	1	5	1	1					1	
南郷分遣所	1	1	1	1	2	1	1					1	
尻内分遣所	1	1	1	1	3	1	1					1	
桔梗野分遣所	1	1	1	1	2	1	1					1	
根城分遣所	1	1	1	1	3	1	1					1	
八戸東消防署	1	1	1	1	7	1	1	1			1	1	2
鮫分署	1	1	1	1	3	1	1					1	
階上分署	1	1	1	1	3	1	1					1	
小中野分遣所	1	1	1	1	1	1	1					1	
三戸消防署	1	1	1	1	5	1	1	1	1	1	1	1	1
名川分署	1	1	1	1	4	1	1					1	
田子分署	1	1	1	1	3	1	1					1	
福地分遣所	1	1	1	1	2	1	1					1	
五戸消防署	1	1	1	1	5	1	1	1	1	1	1	1	1
西分遣所	1	1	1	1	2	1	1					1	
おいらせ消防署	1	1	1	1	6	1	1	1		1	1	1	1
北分遣所	1	1	1	1	2	1	1					1	
計	18	18	18	19	72	23	17	5	3	6	6	19	11

7 遠隔移報システム等からの災害通報状況

令和5年中

管内別	管轄署所	火災	救急	誤作動等	合計
八戸消防署管内	八戸消防署		10	3	13
	河原木分署		1	5	6
	尻内分遣所		2	4	6
	桔梗野分遣所		4	4	8
	根城分遣所		2	1	3
	南郷分遣所			1	1
八戸東消防署管内	八戸東消防署		5	4	9
	階上分署			1	1
	鮫分署		1	1	2
	小中野分遣所			1	1
三戸消防署管内	三戸消防署		1	1	2
	名川分署		1	1	2
	田子分署			1	1
五戸消防署管内	五戸消防署			2	2
	西分遣所			2	2
おいらせ消防署管内	おいらせ消防署		1	1	2
合計		0	28	33	61

備考：遠隔移報システム等からの災害通報状況は、休日・夜間等無人の時に、防火対象物等に設置されている自動火災報知設備等からの火災信号が、警備会社等の第三者機関に移報された際、これらの第三者機関から通報があった件数。また、救急は一般住宅に設置されている機器を加入者が操作、又は自動車事故時に自動若しくは手動により発信された緊急通報の信号を警備会社が受信し通報するもの。

8 福祉安心電話からの通報状況

令和5年中

管内別	管轄署所	火災	救急	誤作動等	合計
八戸東消防署管内	階上分署		2		2
三戸消防署管内	名川分署		1		1
おいらせ消防署管内	おいらせ消防署		1		1
合計		0	4	0	4

備考：福祉安心電話は、青森県社会福祉協議会と各市町村社会福祉協議会が共同で実施しているもので、一人暮らしや老人世帯や老人夫婦世帯等が加入者となって、端末機についている緊急ボタン、火災報知器、または携帯ペンダントなどを介して青森県社会福祉協議会に通報し、通報を受けた協議会が所轄の警察や消防に通報するシステムである。

9 メール119登録状況

令和6年4月1日現在のメール119登録者は下記のとおりである。

令和6年4月1日現在

メール119登録者数
42人

備考：メール119は、高機能消防指令センター導入に伴い、携帯電話機やパソコンからの電子メールによる緊急通報を受信できるシステムとして新規導入し、平成24年3月9日から運用を開始している。対象者は聴覚・言語機能障がいのある方を原則とし、当消防本部が管轄する地域（八戸市、三戸郡及び上北郡おいらせ町）に在住、在勤、又は在学している方が対象となる。なお、いたずら等の通報を防ぐためにアドレスは非公開とし、事前申請が必要である。

10 Net119緊急通報システム登録状況

令和6年4月1日現在のNet119緊急通報システム登録者は下記のとおりである。

令和6年4月1日現在

Net119緊急通報システム登録者数
52人

備考：Net119緊急通報システムは、音声による119番通報が困難な聴覚・言語機能障がい者が円滑に消防への通報を行えるようにするシステムで、令和3年3月22日から運用を開始している。スマートフォンなどから通報用Webサイトにアクセスして、消防本部が消防隊や救急隊をどこに出動させるべきかを判断するために必要な「救急」「火事」の別と、通報者の位置情報を入力すれば、即座に消防本部に通報が繋がり、その後にテキストチャットで詳細を確認するシステムである。対象者は、当消防本部が管轄する地域（八戸市、三戸郡及び上北郡おいらせ町）に在住、在勤、又は在学し、聴覚若しくは言語障がい者又は音声による通報に不安がある方が対象となる。なお、いたずら等を防ぐために事前申請が必要である。

火 災

	令和5年中
○火 災 件 数	112 件
○火 災 種 別 件 数	
建 物	77 件
林 野	5 件
車 両	7 件
船 舶	0 件
航 空 機	0 件
そ の 他	23 件
○火 災 に よ る 死 者	12 名
○火 災 に よ る 負 傷 者	28 名
○損 害 額	6 億 2,554 万円
○最 も 多 か っ た 出 火 原 因	たき火 14 件

1 火災の概況

○ 火災発生状況

令和5年中の火災発生件数は112件で、前年に比べ8件の増加となった。内訳は、八戸市が61件、町村地域が51件となっている。

火災種別では、建物火災が77件で全体の68.8%を占め、林野火災が5件(4.5%)、車両火災が7件(6.3%)、その他の火災が23件(20.5%)となっている。

建物火災の焼損面積は9,722㎡で、1件あたりの焼損面積は126.3㎡である。

また、林野の焼損面積は66aで、1件あたりの焼損面積は13.2aである。

火災による死者は12人で前年に比べて8人増加しており、負傷者は28人で前年に比べ17人増加している。

損害額は6億2,554万円で、火災1件あたりの損害額は558万5千円、1日あたり171万4千円となっている。

○ 出火原因

火災の出火原因は「たき火」が14件で最も多く、次いで「たばこ」が8件、「放火」、「電灯・電話等の配線」、「ストーブ」が各6件、「配線器具」、「排気管」、「電気機器」、「こんろ」が各5件と続いており、上位3位までで全体の35.7%を占めている。

○ 市町村別火災発生状況

件数は八戸市が最も多く61件(全火災件数の54.5%)、損害額はおいらせ町が最も多く3億2,338万6千円(全損害額の51.7%)となった。

件数では、八戸市に次いでおいらせ町15件、五戸町12件、階上町7件、三戸町、南部町が各6件、新郷村が3件、田子町2件となっている。

損害額では、おいらせ町に次いで八戸市2億5,791万6千円、五戸町1,649万2千円、階上町1,526万7千円、三戸町615万8千円、田子町465万4千円、新郷村138万1千円、南部町28万6千円となっている。

○ 月別火災発生状況

月別で火災の発生が最も多かったのは3月18件、次いで4月15件、2月、5月、11月が各11件、となっており、この上位の2か月で発生した33件で年間発生件数の29.5%を占めている。

火災が最も少なかったのは8月の4件で、次いで6月、10月が各5件となっている。

2 火災統計

(1) 火災発生状況

△は減少

区 分		令和5年 (A)	令和4年 (B)	増減 (A-B)
総出火件数		112	104	8
内 訳	建物火災	77	58	19
	林野火災	5	6	△ 1
	車両火災	7	16	△ 9
	船舶火災	-	-	-
	航空機火災	-	-	-
	その他の火災	23	24	△ 1
焼損棟数		162	116	46
建物焼損面積 (㎡)		9,722	5,290	4,432
林野焼損面積 (a)		66	94	△ 28
死 者 (人)		12	4	8
負 傷 者 (人)		28	11	17
り災世帯数		101	48	53
り災人員 (人)		202	110	92
損害額 (千円)		625,540	210,264	415,276
内 訳	建 物	617,339	200,861	416,478
	林 野	944	1,071	△ 127
	車 両	5,634	7,991	△ 2,357
	船 舶	-	-	-
	航空機	-	-	-
	その他	1,623	341	1,282

(2) 出火原因

△は減少

順位	年 別	令和5年 (A)		令和4年 (B)		増 減 (A)-(B)
	合 計	件 数	割合※	件 数	割合※	件 数
	原 因 別	112	100%	104	100%	8
1	たき火	14	12.5%	13	12.5%	1
2	たばこ	8	7.1%	4	3.8%	4
3	放火	6	5.4%	12	11.5%	△ 6
	電灯・電話等の配線	6	5.4%	7	6.7%	△ 1
	ストーブ	6	5.4%	7	6.7%	△ 1
6	配線器具	5	4.5%	8	7.7%	△ 3
	排気管	5	4.5%	7	6.7%	△ 2
	電気機器	5	4.5%	6	5.8%	△ 1
	こんろ	5	4.5%	4	3.8%	1
10	煙突・煙道	4	3.6%	3	2.9%	1
	取灰	4	3.6%	2	1.9%	2
	電気装置	2	1.8%	1	1.0%	1
	灯火	2	1.8%			2
	焼却炉	1	0.9%	2	1.9%	△ 1
	火入れ	1	0.9%	2	1.9%	△ 1
	火遊び	1	0.9%	1	1.0%	
	溶接機・溶断機	1	0.9%	1	1.0%	
	こたつ	1	0.9%	1	1.0%	
	マッチ・ライター	1	0.9%			1
	放火の疑い	1	0.9%			1
	ボイラー			1	1.0%	△ 1
	その他	24	21.4%	18	17.3%	6
	不明	9	8.0%	4	3.8%	5

※割合は、四捨五入の関係で必ずしも表中の合計が100%となっておりません。

(3) 市町村別火災発生状況

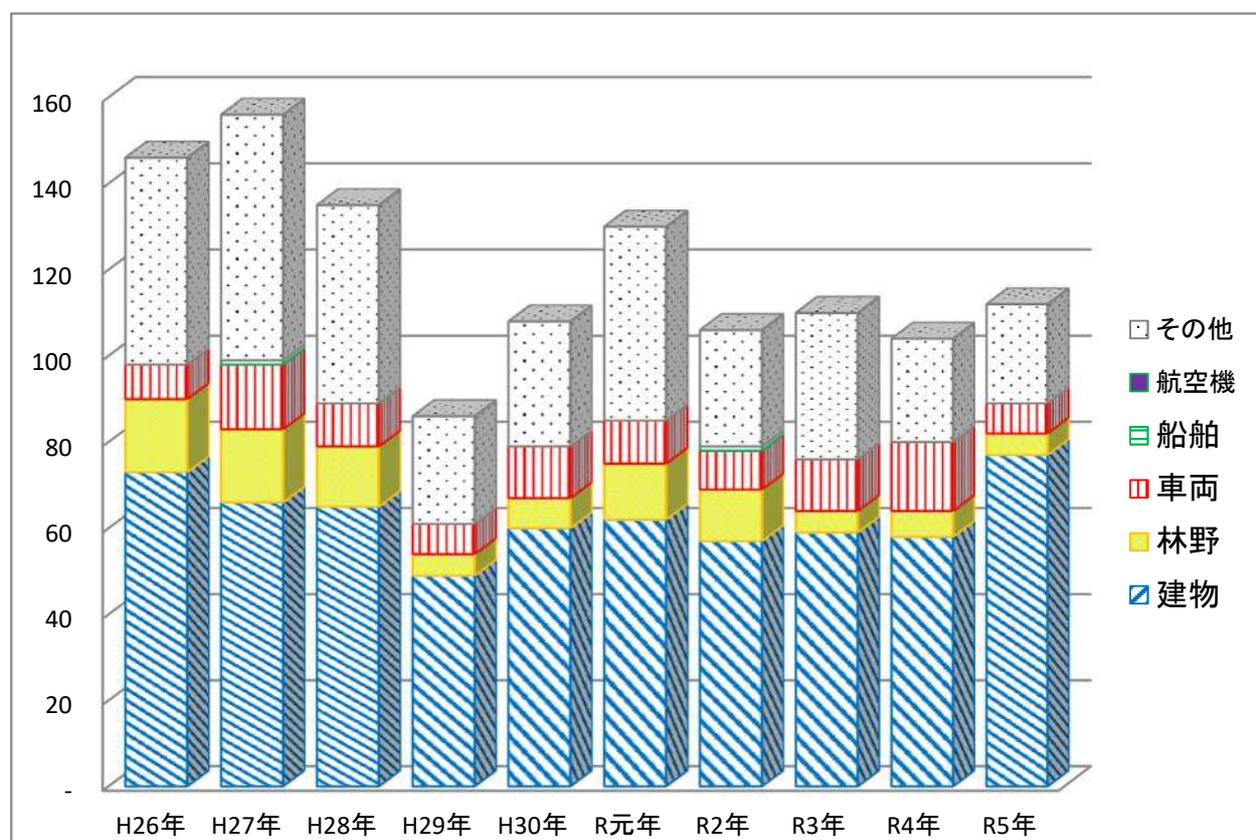
令和5年

区分 市町村	出火 件数	火 災 種 別						焼損 棟数 (棟)	焼損面積		死者 (人)	負傷者 (人)	り 災		損害額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		建物 (㎡)	林野 (a)			世帯数	人員 (人)	
合 計	112	77	5	7	-	-	23	162	9,722	66	12	28	101	202	625,540
八戸市	61	49	-	2	-	-	10	107	4,065	-	9	14	80	155	257,916
町村計	51	28	5	5	-	-	13	55	5,657	66	3	14	21	47	367,624
三戸町	6	4	-	-	-	-	2	12	370	-	-	-	3	5	6,158
五戸町	12	5	4	-	-	-	3	14	620	62	-	-	3	6	16,492
田子町	2	1	-	1	-	-	-	4	408	-	-	2	1	2	4,654
南部町	6	1	1	-	-	-	4	2	37	4	-	1	-	-	286
階上町	7	5	-	2	-	-	-	7	674	-	2	5	4	8	15,267
新郷村	3	2	-	-	-	-	1	2	116	-	-	1	-	-	1,381
おいらせ町	15	10	-	2	-	-	3	14	3,432	-	1	5	10	26	323,386

(4)火災の動向(過去10年)

火災種別発生件数の推移

年	種別						
	合計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航空機	その他
H26年	146	73	17	8	-	-	48
H27年	156	66	17	15	1	-	57
H28年	135	65	14	10	-	-	46
H29年	86	49	5	7	-	-	25
H30年	108	60	7	12	-	-	29
R元年	130	62	13	10	-	-	45
R2年	106	57	12	9	1	-	27
R3年	110	59	5	12	-	-	34
R4年	104	58	6	16	-	-	24
R5年	112	77	5	7	-	-	23

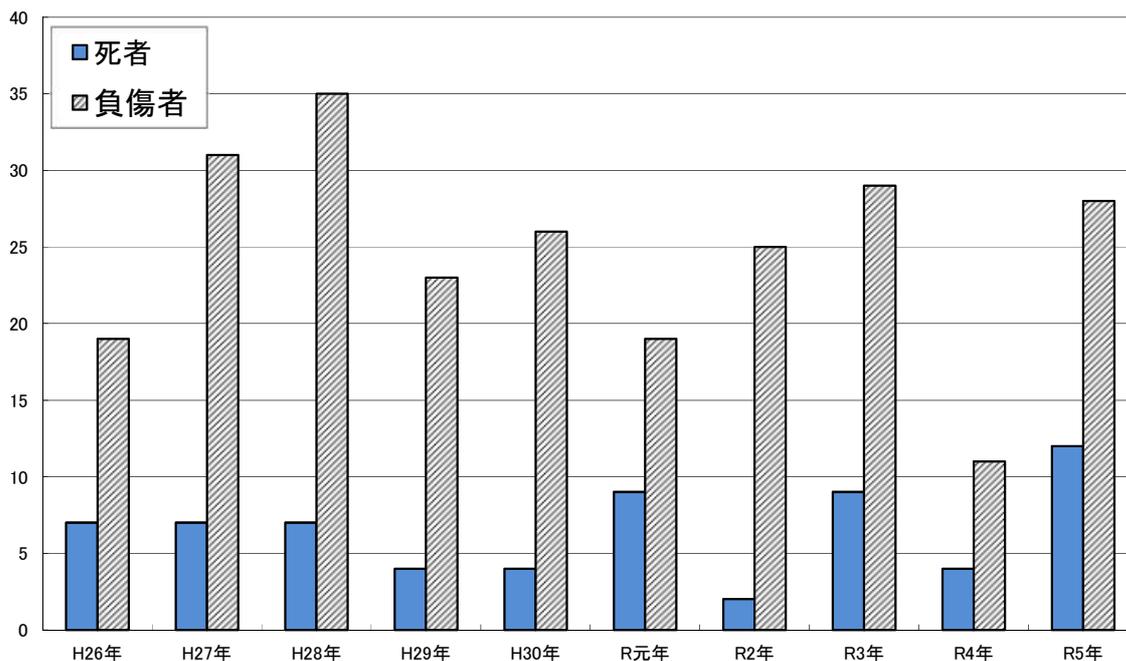


(5)火災による死傷者・損害額の推移（過去10年）

①死者・負傷者の推移

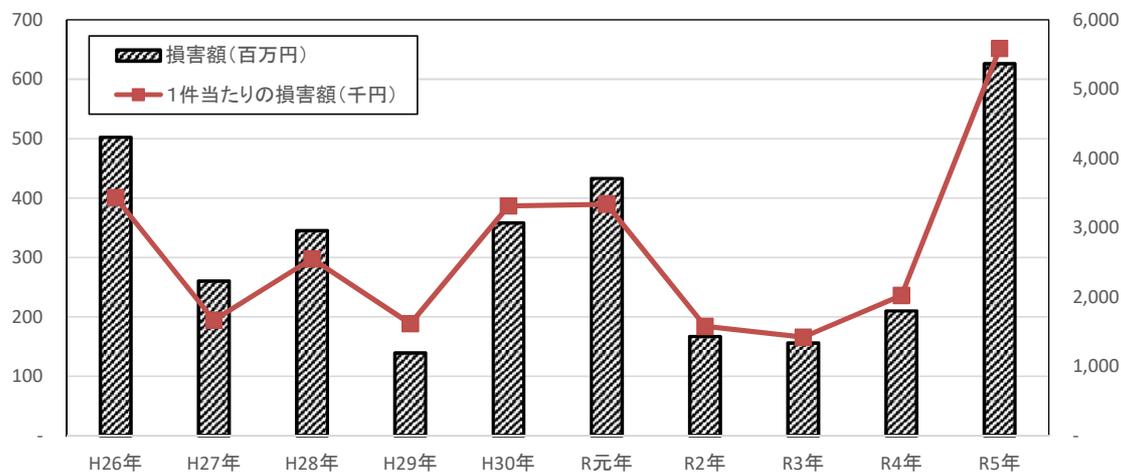
区分		H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年
死者数	放火自殺者以外	4	6	5	2	3	6	2	7	1	10
	放火自殺者	3	1	2	2	1	3	0	2	3	2
	計	7	7	7	4	4	9	2	9	4	12
負傷者数		19	31	35	23	26	19	25	29	11	28

※ 放火自殺者には、行為者以外の放火による死者も含む。



②損害額の推移

区分	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年
損害額（百万円）	502	260	345	139	358	433	167	156	210	626
1件当たりの損害額（千円）	3,437	1,666	2,552	1,614	3,315	3,336	1,576	1,421	2,022	5,585



(6) 月別火災発生状況

令和5年中

区分 月別	出火 件数	火 災 種 別						焼損 棟数 (棟)	焼損面積		死者 (人)	負傷 者 (人)	り災		損害額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		建物 (m ²)	林野 (a)			世帯数	人員 (人)	
計	112	77	5	7	-	-	23	162	9,722	66	12	28	101	202	625,540
1月	9	8	-	-	-	-	1	17	974	-	1	4	13	22	61,587
2月	11	11	-	-	-	-	-	22	688	-	2	4	15	34	53,443
3月	18	11	1	-	-	-	6	23	2,899	4	2	4	16	38	186,400
4月	15	9	3	-	-	-	3	22	1,736	62	2	1	4	6	212,985
5月	11	4	-	2	-	-	5	8	330	-	-	2	4	10	37,517
6月	5	2	-	-	-	-	3	2	90	-	1	-	1	4	1,466
7月	8	5	-	1	-	-	2	14	340	-	-	2	13	26	9,805
8月	4	4	-	-	-	-	-	8	401	-	-	-	3	4	6,454
9月	6	4	-	1	-	-	1	10	306	-	2	-	6	14	6,776
10月	5	4	-	-	-	-	1	7	190	-	1	1	3	3	4,220
11月	11	9	-	1	-	-	1	12	661	-	-	6	10	22	21,674
12月	9	6	1	2	-	-	-	17	1,107	-	1	4	13	19	23,213

救 急

令和5年中

○ 救急出動件数	15,222件
○ 救急搬送人員	14,189人
○ 一日あたりの救急出動件数	41.7件
○ 広域住民の搬送割合	21.6人に1人
○ 現場到着所要時間(平均)	10.9分
○ 病院収容所要時間(平均)	45.5分

1 事務執行の概要

○ 救急業務の実施状況（令和5年中）

(1) 救急出動・搬送状況

救急出動件数は15,222件で、前年と比較し1,302件増加した。救急出動件数を事故種別ごとにみると、急病が11,263件(74.0%)と半数以上を占め、次いで一般負傷1,802件(11.8%)、転院搬送1,028件(6.8%)、交通事故518件(3.4%)の順となっている。

救急搬送人員は14,189人で、前年と比較し1,110人増加した。救急搬送人員を傷病程度別にみると、死亡、重症、中等症の傷病者の割合は全体の49.3%、入院加療を必要としない軽症傷病者の割合は50.7%となっている。また、高齢者(65歳以上)の傷病者の割合は67.4%となっている。(詳細は資料(5)参照)

1日平均の救急出動件数は41.7件(前年38.1件)で、34.5分(前年37.8分)に1件の割合で救急隊が出動し、住民21.6人に1人が救急隊によって搬送されたことになる。

救急出動・搬送状況

事故種別	令和5年		令和4年		令和3年		
	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	
合計	15,222	14,189	13,920	13,079	12,288	11,442	
火災	101	27	83	11	94	28	
自然災害	1	2			2	2	
水難事故	19	10	11	3	14	2	
交通事故	518	518	569	575	576	576	
労働災害	150	151	135	136	124	121	
運動競技	106	104	62	62	75	82	
一般負傷	1,802	1,704	1,570	1,497	1,436	1,366	
加害	31	25	34	26	45	35	
自損行為	146	106	150	106	150	104	
急病	11,263	10,516	10,239	9,655	8,636	8,063	
その他	転院搬送	1,028	1,026	1,007	1,007	1,066	1,066
	医師搬送	33		33		39	
	資器材輸送	1					
	その他	23		27	1	31	1

(2) 平均現場到着所要時間

救急出動件数15,222件について、現場到着所要時間(救急事故の覚知から現場に到着するまでに要した時間)の状況は、10分以上20分未満が7,517件で最も多く、全体の約半数(49.4%)となっている。

なお、平均現場到着所要時間は10.9分(前年11.1分)となっている。

現場到着所要時間別出動状況

時間別 事故種別	時間別					合計
	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	
急病	46	110	5,040	5,729	338	11,263
交通事故	2	9	198	276	33	518
一般負傷	17	29	818	885	53	1,802
その他	7	73	823	627	109	1,639
合計	72	221	6,879	7,517	533	15,222

【広域全体】平均現場到着時間 10.9分（過去10年間の推移は資料(10)参照）

【八戸市内】平均現場到着時間 10.6分

【町村地域】平均現場到着時間 11.7分

(3) 平均収容所要時間

救急搬送人員 14,189人について、収容所要時間（救急事故の覚知から医療機関等に収容するまでに要した時間）の状況は、30分以上 60分未満が最も多く 10,413人（全体の73.4%）となっている。

なお、平均収容所要時間は45.5分（前年45.0分）となっている。

収容所要時間別搬送人員

時間別 事故種別	時間別						合計
	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	
急病		22	1,033	7,818	1,591	52	10,516
交通事故		1	41	369	104	3	518
一般負傷		5	146	1,319	232	2	1,704
その他		36	331	907	144	33	1,451
合計		64	1,551	10,413	2,071	90	14,189

【広域全体】平均収容所要時間 45.5分（過去10年間の推移は資料(10)参照）

【八戸市内】平均収容所要時間 43.0分

【町村地域】平均収容所要時間 52.1分

(4) 応急処置件数

救急搬送人員 14,189人に対し、救急隊員が行った応急処置等の件数は74,997件である。このうち救急救命士（除細動については救急救命士以外の救急隊員を含む。）が行った高度な応急処置（除細動、ラリングアルマスク等による気道確保、気管挿管、静脈路確保、薬剤投与）の件数は791件である。（詳細は資料(4)参照）

○ 救急業務の実施体制（令和 6 年 4 月 1 日現在）

(1) 救急隊及び救急隊員数

救急隊は 16 隊を配置している。

救急隊員の資格要件を充たす消防職員は 414 人（再任用除く、出向者を含む。）で、このうち救急救命士を除く 250 時間の救急科（旧救急標準課程及び旧救急Ⅱ課程を含む。）修了者は 336 人となっており、専任救急隊員 72 人、消防隊との兼任隊員 65 人、合計 137 人が救急業務に従事している。

(2) 救急救命士

救急救命士の資格を有する消防職員は 78 人で、このうち救急隊として運用している者は 64 人である。

気管挿管を行うことができる救急救命士は 74 人（うち非運用隊員 10 人）、薬剤投与（アドレナリン）、心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与を行うことができる救急救命士は 74 人（うち非運用隊員 10 人）となっている。

(3) 救急自動車

救急自動車の保有台数は、非常用救急自動車 4 台を含め 20 台である。このうち高規格救急自動車は八戸・八戸東・三戸・五戸・おいらせ・南郷・根城・階上・名川・尻内の 10 署所へ各 1 台配置している。また、その他の 6 署所には 2B 型救急自動車を各 1 台配置している。（詳細は資料(3)参照）

○ 救急医療体制

傷病者を受け入れる救急病院及び救急診療所の告示状況は、令和 6 年 4 月 1 日現在、広域圏内で 12 か所となっている。

八戸市内の初期救急医療体制としては、八戸医師会が運営する八戸市休日夜間急病診療所が設けられている。また、第二次救急医療体制として、病院群輪番制により市内 4 病院に当番日が割り当てられている。第三次救急医療体制としては、八戸市立市民病院に救命救急センターが設置されており、初期救急医療から第三次救急医療まで整備されている。また、平成 21 年 9 月から八戸赤十字病院に脳卒中センターが開設され、脳疾患傷病者搬送時の選択肢の一つとなっている。

○ 応急手当普及状況

(1) 住民に対する応急手当の普及

令和 5 年中の上級及び普通救命講習受講者数は 2,690 人（前年比 1,357 人増）で、心肺停止傷病者への住民による応急手当の実施率は 28.6%となっている。

また、平成 18 年から応急手当普及員の養成を行っており、令和 6 年 4 月 1 日現在の普及員は 283 人となっている。また、3 年の期限が経過する普及員を対象とした再講習は 55 人が受講した。（詳細は資料(9)参照）

(2) 応急手当の救命効果

下表は、広域圏内の全救急隊が搬送したすべての心肺停止傷病者のうち、家族等により応急手当が実施された傷病者と、応急手当が実施されない傷病者の1か月後の生存者数について比較したものである。家族等による応急手当が実施されたケースでは、実施されなかったケースよりも総じて1か月後の生存率が高く、市民等により目撃された心原性の傷病者の場合は応急手当の効果が顕著に現れている。

応急手当の有無による心肺停止傷病者の1か月後生存者数

年別	救急隊が搬送したすべての心肺停止傷病者数	家族等により応急手当が実施された傷病者数		家族等により応急手当が実施されない傷病者数		1か月後生存者数合計
		うち、1か月後生存者数		うち、1か月後生存者数		
R 3 年	427 (100%)	141 (33.0%)	6 (4.3%)	286 (67.0%)	14 (4.9%)	20 (6.4%)
	82 (100%)	30 (36.6%)	5 (16.7%)	52 (63.4%)	5 (9.6%)	10 (9.4%)
R 4 年	478 (100%)	138 (28.9%)	2 (1.4%)	340 (71.1%)	17 (5.0%)	19 (4.0%)
	87 (100%)	26 (29.9%)	1 (3.8%)	61 (70.1%)	4 (6.6%)	5 (5.7%)
R 5 年	531 (100%)	152 (28.6%)	4 (2.6%)	379 (71.4%)	24 (6.3%)	28 (5.3%)
	105 (100%)	41 (39.0%)	4 (9.8%)	64 (61.0%)	9 (14.1%)	13 (12.4%)
合 計	1,436 (100%)	431 (30.0%)	12 (2.8%)	1,005 (70.0%)	55 (5.5%)	67 (4.7%)
	274 (100%)	97 (35.4%)	10 (10.3%)	177 (64.6%)	18 (10.2%)	28 (10.2%)

※数値はウツタイン様式に基づいたもので、パーセンテージは構成比を表す。

下段は各項目のうち、心肺停止の時点が市民により目撃された心原性の傷病者数である。

○ 救急需要の増加への対応

(1) ポンプ隊による救急隊支援体制

救急出動件数増加に伴う救急自動車の現場到着時間の遅延に対応するため、各署所のポンプ隊に自動体外式除細動器(AED)及び救急資器材を配備、ポンプ隊による救急支援体

制(PA連携)を平成18年5月15日から運用開始しており、令和5年中のPA連携出動件数は2,300件となっている。(詳細は資料(7)参照)

(2) 民間の患者等搬送事業者の活用

寝たきり、身体障がい者、傷病者等を対象に、これらの方々の医療機関への入退院や通院及び転院並びに社会福祉施設への送迎に際し、ベッド等を備えた専用車を用いて搬送する事業者(患者等搬送時業者)については、一定の要件をクリアした事業者を認定しており、搬送事業の質が担保され、緊急性のない患者等の搬送において、一定の役割を担っている。

令和6年4月1日現在、認定患者等搬送事業者は2社となっている。

2 資料

(1) 署所別救急出動件数及び搬送人員

署所別	事故種別	計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他
八戸消防署	出動件数	2,400	14		2	77	12	9	309	11	16	1,725	195	24	1	5
	搬送人員	2,241	5		2	76	13	8	301	10	14	1,617	195	/	/	
河原木分署	出動件数	1,865	13		2	78	27	11	222	2	15	1,400	89	1		5
	搬送人員	1,697	2		1	72	27	10	199	2	12	1,283	89	/	/	
南郷分遣所	出動件数	300	3		1	12	3	10	34	1	4	212	20			
	搬送人員	292	3		1	13	3	10	33		2	207	20	/	/	
尻内分遣所	出動件数	1,191	10			44	15	9	127	2	12	847	122			3
	搬送人員	1,088	3			46	14	9	116	1	8	769	122	/	/	
根城分遣所	出動件数	1,567	9	1		52	14	13	197	1	11	1,178	88			3
	搬送人員	1,504	5	2		54	14	14	188	1	10	1,129	87	/	/	
八戸東消防署	出動件数	2,240	17		5	69	15	18	263	4	24	1,649	170	5		1
	搬送人員	2,078	3		4	68	15	18	243	3	18	1,536	170	/	/	
鮫分署	出動件数	1,137	4		2	25	10	10	133	2	20	881	48			2
	搬送人員	1,062	1		1	27	10	9	126	2	14	824	48	/	/	
階上分署	出動件数	644	6		1	24	8	10	87		6	495	7			
	搬送人員	604			1	25	8	10	87		6	460	7	/	/	
三戸消防署	出動件数	541	5			17	5	3	57	2	1	340	109			2
	搬送人員	498	1			14	5	3	55	2		310	108	/	/	
名川分署	出動件数	399	7		1	15	6	1	41	2	1	281	44			
	搬送人員	369	1			17	6	1	41	1		258	44	/	/	
田子分署	出動件数	289	1			9			40		2	219	17	1		
	搬送人員	275				11			39		2	206	17	/	/	
福地分遣所	出動件数	438				15	7	1	47	3	5	341	19			
	搬送人員	398				15	7	1	41	2	1	312	19	/	/	
五戸消防署	出動件数	664	5			20	4	4	77		5	484	63	1		1
	搬送人員	629	2			18	4	4	76		4	458	63	/	/	
西分遣所	出動件数	175	3		1	4			14		3	149	1			
	搬送人員	163				3			14		2	143	1	/	/	
おいらせ消防署	出動件数	931	3		2	37	17	6	106	1	15	711	31	1		1
	搬送人員	874				39	18	6	101	1	9	669	31	/	/	
北分遣所	出動件数	441	1		2	20	7	1	48		6	351	5			
	搬送人員	417	1			20	7	1	44		4	335	5	/	/	
消防本部	出動件数															
	搬送人員													/	/	
合計	出動件数	15,222	101	1	19	518	150	106	1,802	31	146	11,263	1,028	33	1	23
	搬送人員	14,189	27	2	10	518	151	104	1,704	25	106	10,516	1,026	/	/	

(2) 市町村別救急出動件数及び搬送人員

事故種別 市町村別	計	火災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他				
												転院 搬送	医師 搬送	資器材 輸送	その他	
八戸市	出動件数	11,073	53	1	12	367	109	94	1,334	24	105	8,202	734	20	1	17
	搬送人員	10,330	13	2	9	370	110	92	1,253	19	79	7,650	733			
三戸町	出動件数	471	5			13	4	2	48	1	3	314	79			2
	搬送人員	434				13	4	2	44	1	2	289	79			
五戸町	出動件数	835	11		2	28	5	5	90		9	613	70	1		1
	搬送人員	775				24	5	5	89		5	577	70			
田子町	出動件数	241	3			9			31		1	179	17	1		
	搬送人員	227	2			9			31		1	167	17			
南部町	出動件数	839	6			26	10	2	96	5	4	602	86	1		1
	搬送人員	781	1			27	10	2	93	4	1	558	85			
階上町	出動件数	616	8		1	23	5	1	81		6	484	5	1		1
	搬送人員	581	6		1	22	5	1	81		6	454	5			
新郷村	出動件数	111	3			4			10		1	91	1	1		
	搬送人員	105	1			4			10		1	88	1			
おいらせ町	出動件数	1,031	12		4	48	17	2	112	1	17	778	36	3		1
	搬送人員	956	4			49	17	2	103	1	11	733	36			
町村計	出動件数	4,144	48		7	151	41	12	468	7	41	3,061	294	8		6
	搬送人員	3,859	14		1	148	41	12	451	6	27	2,866	293			
圏外	出動件数	5												5		
	搬送人員															
合計	出動件数	15,222	101	1	19	518	150	106	1,802	31	146	11,263	1,028	33	1	23
	搬送人員	14,189	27	2	10	518	151	104	1,704	25	106	10,516	1,026			

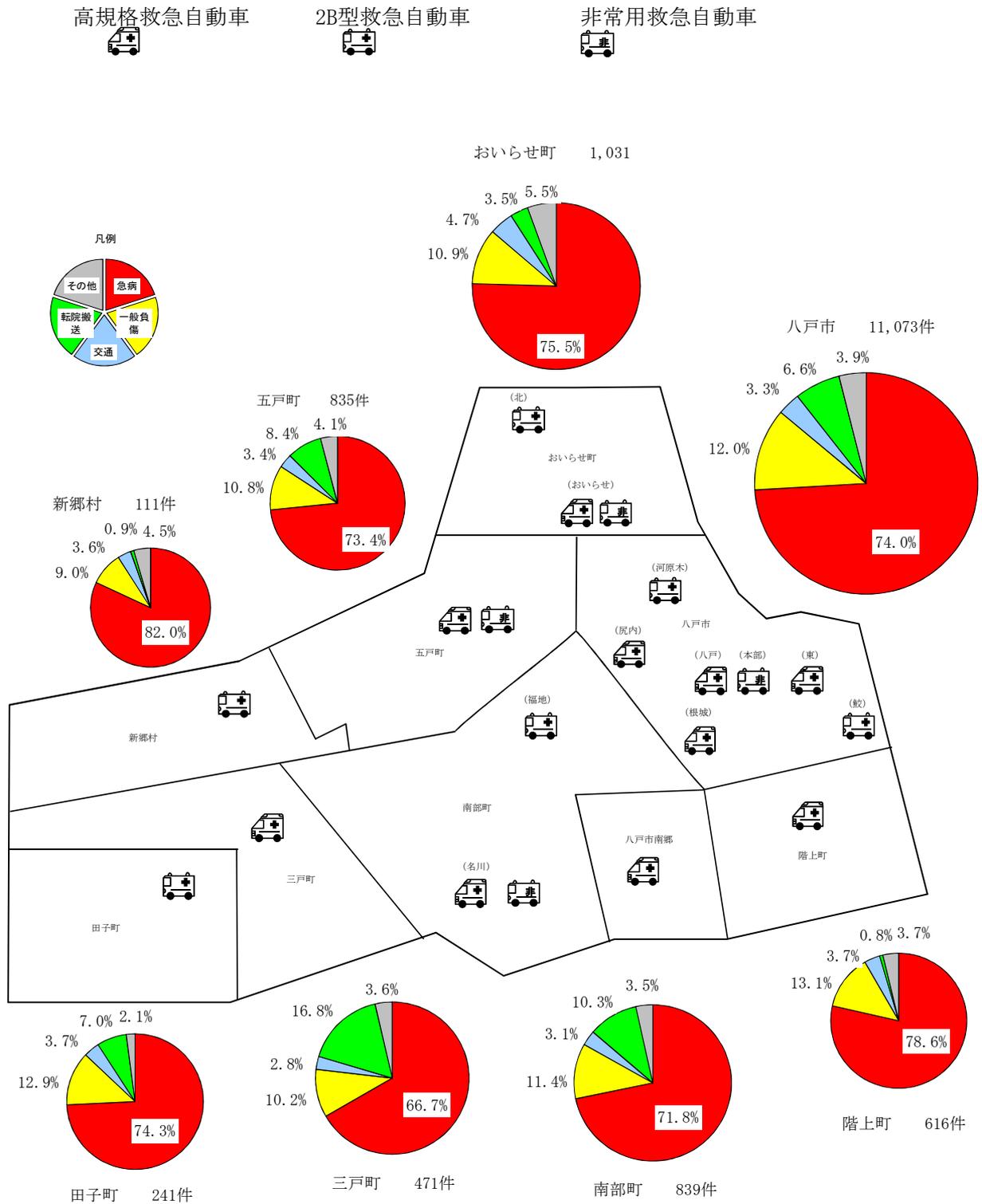
(3) 市町村別出動状況及び救急自動車配置状況

令和5年1月から12月

出場件数 15,222件（うち5件、圏外への出動）

令和6年4月1日現在 救急自動車台数 20台

[うち、高規格救急自動車10台、2B型救急自動車6台、非常用救急自動車4台]



(4) 救急隊員の行った応急処置件数

傷病程度	応急処置 対 象 人 員 置	止 血	固 定	人 工 呼 吸	胸骨圧迫		心肺蘇生		酸 素 吸 入	在宅療法継続			保 温	被 覆			
					うち自動	うち自動	A	B		C							
急病	死 亡	428		1	108	205	127	312	214	320	11		1	10	208		
	重 症	1,202	2	12	19	36	21	56	33	428	63	1	5	57	977	4	
	中等症	3,437	8	29	5	1		3	1	987	191	3	11	177	2,778	21	
	軽 症	5,446	57	60	2	1				338	142	2	3	137	4,168	38	
	その他	2														2	
	計	10,515	67	102	134	243	148	371	248	2,073	407	6	20	381	8,133	63	
交通事故	死 亡	12	1	10	1	4	2	8	6	12					4		
	重 症	25	4	22				1	1	10					20	7	
	中等症	75	5	54						11					58	9	
	軽 症	406	16	223						8	1			1	291	41	
	その他																
	計	518	26	309	1	4	2	9	7	41	1	0	0	1	373	57	
一般負傷	死 亡	17		1	4	11	5	18	12	13	1			1	7		
	重 症	192	10	24	2	6	5	7	5	22	5			5	151	13	
	中等症	531	19	85						43	9			9	447	54	
	軽 症	961	134	164	1					26	26		3	23	700	271	
	その他	2	1	1						1					1		
	計	1,703	164	275	7	17	10	25	17	105	41	0	3	38	1,306	338	
その他	死 亡	23		9	1	6	4	16	10	17	1			1	13		
	重 症	335	13	20	2	3	1	4	3	115	4			4	282	12	
	中等症	712	10	25	1	1	1	1	1	219	13			13	600	18	
	軽 症	381	24	46						38	6		1	5	281	58	
	その他																
	計	1,451	47	100	4	10	6	21	14	389	24	0	1	23	1,176	88	
合計	死 亡	480	1	21	114	226	138	354	242	362	13	0	1	12	232	0	
	重 症	1,754	29	78	23	45	27	68	42	575	72	1	5	66	1,430	36	
	中等症	4,755	42	193	6	2	1	4	2	1,260	213	3	11	199	3,883	102	
	軽 症	7,194	231	493	3	1	0	0	0	410	175	2	7	166	5,440	408	
	その他	4	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	
	計	14,187	304	786	146	274	166	426	286	2,608	473	6	24	443	10,988	546	

(注)在宅療法Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対し応急処置を行った件数

在宅療法Bは、気管切開開孔又は気管瘻・人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に応急処置を行った件数

在宅療法Cは、A・B以外の傷病者に応急処置を行った件数

傷病程度	応急処置	気道確保				除細動	静脈路確保	薬剤投与	血糖測定	応急処置の その他の	血圧測定	聴診器	飽和度測定 血中酸素	心電図	計	
		1	2	3	4											
急病	死亡	370	13	2	31	182	17	134	87	6	148	78	186	115	255	2,561
	重症	124	4		3	30	10	54	24	85	1,163	1,172	343	1,175	1,175	6,922
	中等症	52	1					78	5	113	3,414	3,396	929	3,429	3,372	18,811
	軽症	32						48	5	97	5,425	5,183	991	5,434	5,046	27,067
	その他										2	2		2	2	10
	計	578	18	2	34	212	27	314	121	301	10,152	9,831	2,449	10,155	9,850	55,371
交通事故	死亡	11			2	4		4	3		2	2	7	2	8	79
	重症	2						1			25	24	7	24	24	171
	中等症							3			73	75	37	74	72	471
	軽症								1	1	401	398	127	402	315	2,225
	その他															0
	計	13	0	0	2	4	0	8	4	1	501	499	178	502	419	2,946
一般負傷	死亡	15			2	8		5	2		6	7	5	7	10	112
	重症	14		4		4		4	2	2	187	186	24	187	170	1,016
	中等症	2						6	1	2	528	528	76	531	484	2,815
	軽症	6		1				1			952	912	126	952	788	5,059
	その他										2	2		2	2	12
	計	37	0	5	2	12	0	16	5	4	1,675	1,635	231	1,679	1,454	9,014
その他	死亡	15	1		2	8		5	2		11	3	5	3	14	121
	重症	7				2		3	1		329	328	35	330	312	1,800
	中等症	6				1		2		2	700	700	91	710	679	3,778
	軽症	1						4			377	377	41	378	336	1,967
	その他															0
	計	29	1	0	2	11	0	14	3	2	1,417	1,408	172	1,421	1,341	7,666
合計	死亡	411	14	2	37	202	17	148	94	6	167	90	203	127	287	2,873
	重症	147	4	4	3	36	10	62	27	87	1,704	1,710	409	1,716	1,681	9,909
	中等症	60	1	0	0	1	0	89	6	117	4,715	4,699	1,133	4,744	4,607	25,875
	軽症	39	0	1	0	0	0	53	6	98	7,155	6,870	1,285	7,166	6,485	36,318
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	4	4	22
	計	657	19	7	40	239	27	352	133	308	13,745	13,373	3,030	13,757	13,064	74,997

1は経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数

2は喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数

3は救急救命士がラリングアルマスク等を使用して気道確保を行った件数

4は救急救命士が気管挿管処置を行った件数

(5)年齢別・程度別搬送人員

年齢区分	事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
	傷病程度												
新生児	死亡												0
	重症											2	2
	中等症										3	8	11
	軽症										3		3
	その他												0
	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	10
乳幼児	死亡										4		4
	重症							1			2	3	6
	中等症				1			2			49	6	58
	軽症				10			64			345	5	424
	その他												0
	計		0	0	0	11	0	0	67	0	0	400	14
少年	死亡									1			1
	重症	1	1		1		3	1			4	6	17
	中等症				8		11	6		3	32	7	67
	軽症		1		43	1	47	39	1	4	183	2	321
	その他												0
	計	1	2	0	52	1	61	46	1	8	219	15	406
成人	死亡	1			6	2		5		5	43		62
	重症	1		1	10	16		16		13	255	81	393
	中等症	4		3	28	32	6	63	1	32	534	132	835
	軽症	5		4	240	75	34	213	17	28	1,758	47	2,421
	その他							1			2		3
	計	11	0	8	284	125	40	298	18	78	2,592	260	3,714
高齢者	死亡	1		2	6			12		7	381	4	413
	重症	3			14	6		174		6	941	192	1,336
	中等症	3			38	8		460	1	7	2,819	448	3,784
	軽症	8			113	11	3	646	5		3,158	83	4,027
	その他							1					1
	計	15	0	2	171	25	3	1,293	6	20	7,299	727	9,561
合計	死亡	2	0	2	12	2	0	17	0	13	428	4	480
	重症	5	1	1	25	22	3	192	0	19	1,202	284	1,754
	中等症	7	0	3	75	40	17	531	2	42	3,437	601	4,755
	軽症	13	1	4	406	87	84	962	23	32	5,447	137	7,196
	その他	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	4
	計	27	2	10	518	151	104	1,704	25	106	10,516	1,026	14,189

年齢区分 新生児：生後28日未満の者
乳幼児：生後28日以上7歳未満の者
少年：満7歳以上18歳未満の者
成人：満18歳以上65歳未満の者
高齢者：満65歳以上の者

(6) 住民指導

(ア) 応急手当普及啓発活動実施状況

受講者	講習の種類		普通救命講習		救命入門コース		延べ受講者数		
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	上級	普通	入門
住民	1	10	22	234	1	36	155	9,167	457
消防団員			5	96			63	7,101	85
女性消防クラブ員					1	29	16	1,371	65
幼稚園・保育園職員等			10	196			57	4,876	25
福祉施設関係職員等			9	140	3	48	614	8,726	312
一般事業所従業員			59	948	9	172	120	25,578	655
防災協会会員等			3	115	1	29		5,295	29
保健師・看護師			2	20			155	803	6
少年消防クラブ指導員							15	888	39
学校職員等	2	67	25	611	16	597	1,962	24,187	3,859
その他			14	253	7	85	47	6,514	173
計	3	77	149	2,613	38	996	3,204	94,506	5,705

(イ) 住民に対する講習会

講習内容	対象区分	町内会	消防クラブ	福祉施設	保育園等	事業所等	学校等	各種団体	その他	計
		件数	7		11	5	18	37	7	
人員	255		125	47	495	1,200	229		2,351	
応急処置・知識等の指導	人工呼吸	回数		7	2	3	14	3		29
		人員		77	12	48	486	80		703
	胸骨圧迫	回数	5		11	5	14	37	6	78
		人員	180		116	47	440	1,186	225	2,194
	三角巾使用法	回数	2		1		3	1	1	8
		人員	75		19		62	30	30	216
	応急処置	回数	3		1	1	4	6	2	17
		人員	125		19	10	112	124	50	440
	患者観察方法	回数	1		4		1	6	1	13
		人員	10		32		4	86	30	162
	患者搬送方法	回数	2		1		1	1	2	7
		人員	75		19		27	32	34	187
	その他	回数	2		7	3	11	31	3	57
		人員	60		66	30	380	1,018	65	1,619
利救用急方法の指導	正しい利用法	回数	1			1		1		3
		人員	38			7		30		75
	119番通報要領	回数	3		1		2	2	2	10
		人員	113		6		57	159	140	475
その他	回数								0	
	人員								0	
その他	各種行事	回数								0
		人員								0
	その他	回数			1					1
		人員			11					11

注1 通常、1回の講習会で複数の内容を行っている。

注2 この表には、上級及び普通救命講習、救命入門コースは含まない。

(7) ポンプ隊による救急支援（PA連携）活動状況

事故種別 署所別	救命救急	救急隊出動中	搬送支援	二次災害防止	高リスク 受傷機転	調査	高速道路	その他	計
合計	1,061	176	569	469	7	0	2	16	2,300
八戸消防署	123	19	96	169				2	409
河原木分署	90	20	63	58	1			1	233
南郷分遣所	18	4	7	7					36
尻内分遣所	60	9	20	9				2	100
桔梗野分遣所	66	7	21	16					110
根城分遣所	89	5	47	37	1		2	2	183
八戸東消防署	100	24	102	35					261
鮫分署	56	9	19	7				1	92
階上分署	52	16	13	23					104
小中野分遣所	122	9	93	40	1			4	269
三戸消防署	53	13	7	8					81
名川分署	32	1	17	5					55
田子分署	26	4	15	5				1	51
福地分遣所			1						1
五戸消防署	79	10	15	11	4			2	121
西分遣所	17	3	2	3					25
おいらせ消防署	77	23	31	36				1	168
北分遣所	1								1

※この表は救急事案にポンプ隊と救急隊が連携して活動したものを計上。

※出動理由「救命救急」には、通報時心肺停止疑いだったものを含む。

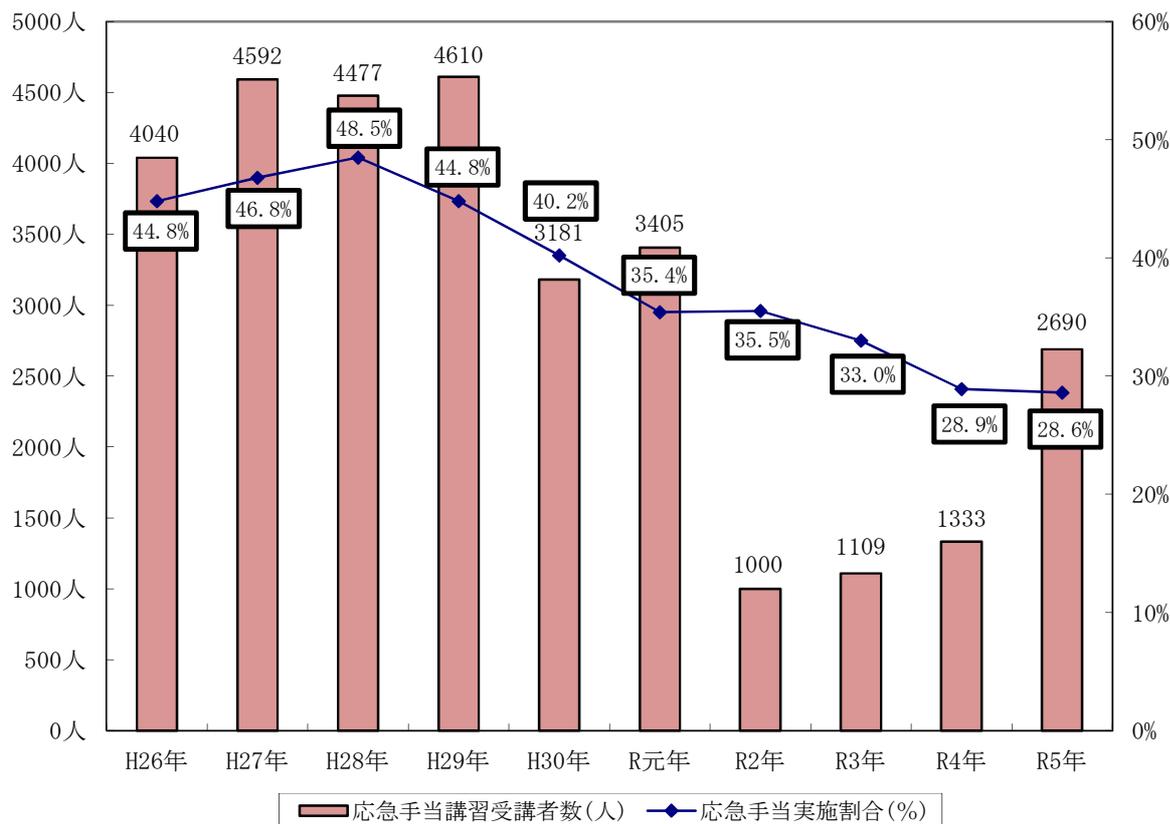
「救急隊出動中」とは、管轄救急隊が出動中で現場到着が遅れる場合の出動。

「高リスク受傷機転」とは、交通事故や転落事故等で強い外力が加わったと予想されたもの。

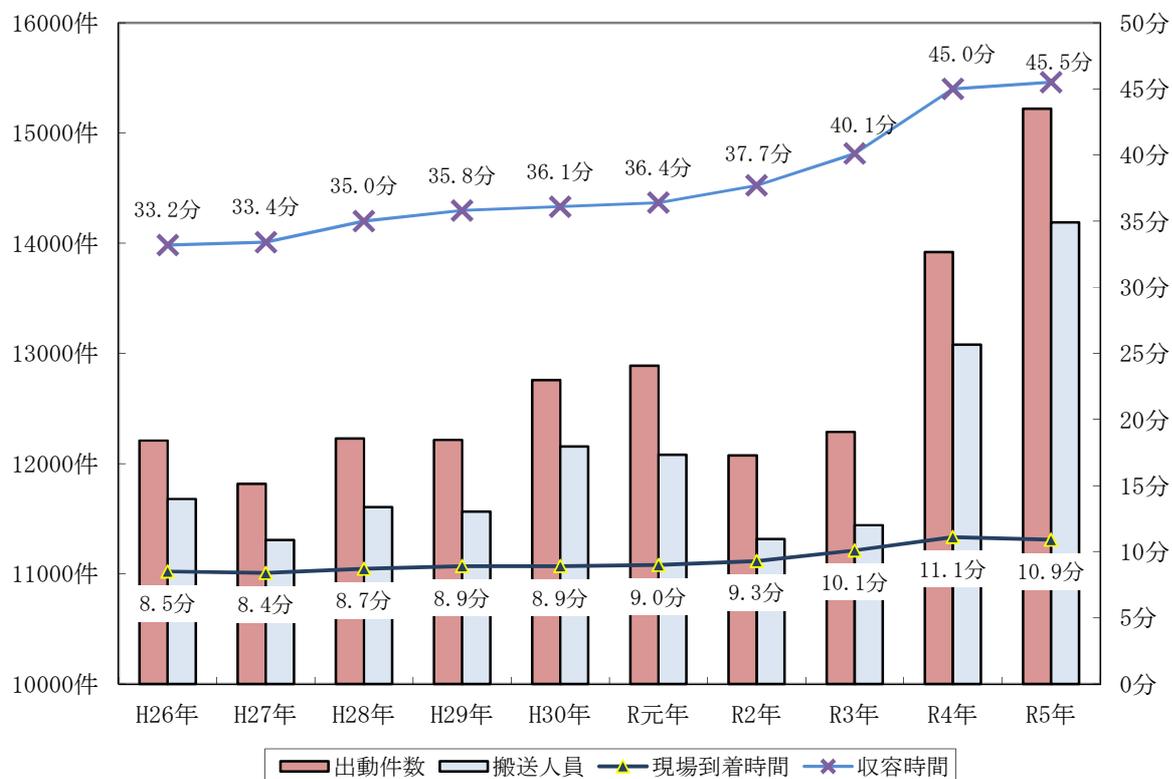
(8) 過去10年間の事故種別出動状況

年別	区分	計	火災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材 輸送	その他
H26	出動件数	12,210	21	3	17	761	139	87	1,317	38	138	8,277	1,356	27		29
	搬送件数	11,558	17	3	9	716	135	85	1,264	30	94	7,851	1,353			1
	搬送人員	11,677	17	4	13	812	139	86	1,266	31	94	7,860	1,353			2
H27	出動件数	11,815	27		19	725	101	68	1,256	62	142	8,075	1,287	28	1	24
	搬送件数	11,184	24		10	685	100	68	1,210	52	100	7,649	1,285			1
	搬送人員	11,307	31		10	782	100	69	1,214	54	101	7,659	1,285			2
H28	出動件数	12,229	28	2	16	689	122	79	1,348	39	129	8,472	1,250	40	3	12
	搬送件数	11,505	24	2	8	645	121	78	1,284	29	90	7,980	1,243			1
	搬送人員	11,606	27	2	8	721	122	79	1,290	29	90	7,994	1,243			1
H29	出動件数	12,214	35	7	13	711	129	97	1,423	28	124	8,328	1,275	27		17
	搬送件数	11,469	19	7	6	655	127	96	1,368	21	77	7,820	1,273			
	搬送人員	11,565	23	7	6	735	129	97	1,372	21	77	7,825	1,273			
H30	出動件数	12,758	57	1	12	695	124	82	1,397	58	130	8,878	1,272	25	1	26
	搬送件数	12,023	18	1	4	655	120	81	1,346	48	87	8,398	1,265			
	搬送人員	12,156	22	1	4	770	121	82	1,347	50	87	8,407	1,265			
R元	出動件数	12,887	108	2	12	737	121	102	1,465	52	126	8,835	1,242	52		33
	搬送件数	11,998	17	2	6	662	119	101	1,411	47	89	8,306	1,237			1
	搬送人員	12,079	19	2	6	726	119	101	1,416	49	89	8,314	1,237			1
R2	出動件数	12,075	93	4	15	661	117	60	1,425	45	144	8,300	1,142	44	3	22
	搬送件数	11,216	22	4	8	594	117	60	1,353	34	108	7,778	1,137			1
	搬送人員	11,313	25	4	8	656	117	60	1,355	35	108	7,806	1,137			2
R3	出動件数	12,288	94	2	14	576	124	75	1,436	45	150	8,636	1,066	39		31
	搬送件数	11,370	21	2	2	527	121	74	1,363	34	104	8,059	1,062			1
	搬送人員	11,442	28	2	2	576	121	82	1,366	35	104	8,063	1,062			1
R4	出動件数	13,920	83		11	569	135	62	1,570	34	150	10,239	1,007	33		27
	搬送件数	12,997	10		3	517	135	62	1,493	26	106	9,638	1,006			1
	搬送人員	13,079	11		3	575	136	62	1,497	26	106	9,655	1,007			1
R5	出動件数	15,222	101	1	19	518	150	106	1,802	31	146	11,263	1,028	33	1	23
	搬送件数	14,124	25	1	10	476	149	103	1,696	25	106	10,508	1,025			
	搬送人員	14,189	27	2	10	518	151	104	1,704	25	106	10,516	1,026			

(9)救命講習(上級及び普通)受講者数と心肺停止傷病者への応急手当実施率の推移



(10)救急自動車の出動件数、搬送人員と現場到着時間、医療機関への収容時間の推移



消 防 団

令和6年4月1日現在

○広域管内消防団概要

消防団数	8 団 (1 市 6 町 1 村)
分 団 数	146 分団 ※分団数は本部を除く
条例定数	4,281 名
実 員	3,499 名 (131 名) ※ () 内は女性消防団員
車 両	普 通 車 89 台
	タ ン ク 車 36 台
	小型動力積載車 75 台
	小型動力ポンプ 55 台

1 広域圏内各市町村消防団の体制

広域圏内の消防団事務は、八戸市が広域事務組合に委託しているほかは、各町村が事務を執っている。消防団活動については、広域圏内約 3,500 名の団員が、災害に対応するため日夜活動しており、災害現場において各署所の消防隊と連携を図る必要があるため、操法訓練・ポンプ運用訓練はもとより、礼式訓練を行い団員の資質及び技術の向上に努めている。

2 消防団の現況（R5…令和 5 年 4 月 1 日現在、R6…令和 6 年 4 月 1 日現在）

	分団数	条例定数 【人】	実 員【人】			充足率【%】			平均年齢【歳】		
			R5 [B]	R6 [B]	増減 [B-A]	R5 [A]	R6 [B]	増減 [B-A]	R5 [A]	R6 [B]	増減 [B-A]
八戸市	23	1,548	1222 (35)	1199 (39)	-23 (4)	78.9	77.5	-1.4	48.9	49.4	0.5
三戸町	19	470	394 (15)	391 (14)	-3 (-1)	83.8	83.2	-0.6	44.8	45.5	0.7
五戸町	27	570	420 (8)	407 (8)	-13 (0)	73.7	71.4	-2.3	46.1	46.7	0.6
田子町	9	278	232 (31)	230 (29)	-2 (-2)	83.5	82.7	-0.8	44.3	44.8	0.5
南部町	33	703	643 (27)	638 (30)	-5 (3)	91.5	90.8	-0.7	44.6	44.8	0.2
階上町	8	170	136 (7)	132 (7)	-4 (0)	80.0	77.6	-2.4	45.6	45.6	0
新郷村	8	222	175 (0)	168 (0)	-7 (0)	78.8	75.7	-3.1	43.5	44.0	0.5
おいらせ町	19	320	277 (8)	280 (8)	3 (0)	86.5	87.5	1.0	46.2	46.7	0.5
合計	146	4281	3499 (131)	3445 (135)	-54 (4)	-	-	-	-	-	-

※（ ）内は女性消防団員

3 消防団の車両等保有状況（令和6年4月1日現在）

消防団	消防車両等保有状況				
	消防 ポンプ車	水槽付 消防 ポンプ車	小型動力 ポンプ付 積載車	小型動力 ポンプ	その他
八戸市	20	2	53	12	5 (指3、広1、救多1)
三戸町	13	2	5	4	3 (指1、防パ2)
五戸町	5	16	9	6	1 (軽消防自動車1)
田子町	6	2	0	3	2 (広1、運1)
南部町	22	6	4	13	4 (指1、ト1、運1、無1)
階上町	6	1	0	9	3 (防1、防パ1、ト1)
新郷村	4	2	3	8	0
おいらせ町	13	5	1	0	3 (指1、防パ1、広1)
計	89	36	75	55	21

※指・・・指揮車 防・・・防災車 防パ・・・防災パトロール ト・・・トラック 広・・・広報車 運・・・運搬車 無・・・無償貸付車

4 消防団の訓練状況

区分	操 法		礼 式		ポンプ運用		救急関係		観閲式	出初式
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	人員	人員
八戸市	0	0	2	64	24	443	0	0	368	505
三戸町	10	124	5	786	30	564	0	0	243	210
五戸町	10	70	30	300	30	300	0	0	300	200
田子町	8	97	10	320	19	236	0	0	119	115
南部町	17	242	2	590	12	180	0	0	391	358
階上町	93	784	26	222	88	341	0	0	90	83
新郷村	1	17	6	514	11	635	1	51	129	131
おいらせ町	0	0	4	303	2	126	0	0	181	186
計	139	1334	85	3099	216	2825	1	51	1821	1788

5 消防操法大会記録

青森県大会(優勝団)				全 国 大 会	
実施回数 年月日	ポンプ車の部	小型ポンプの部	総合優勝 支 部	実施回数 年月日	(ポンプ車・小型) 表彰結果
第1回 S43. 8. 2	—————	下田町消防団	制限なし	—————	—————
第3回 S45. 7. 24	八戸市消防団	—————	—————	—————	—————
第4回 S46. 7. 29	三戸町消防団	—————	—————	—————	—————
第5回 S47. 8. 22	南部町消防団	—————	三八支部	第3回 S47. 10. 14	(ポ)南部町消防団 準 優 勝
第6回 S48. 9. 7	三戸町消防団	南部町消防団	三八支部	—————	—————
第7回 S49. 8. 23	三戸町消防団	南部町消防団	三八支部	第4回 S49. 11. 2	(小)南部町消防団
第8回 S51. 9. 3	南部町消防団	南部町消防団	三八支部	第5回 S51. 10. 17	(ポ)南部町消防団
第9回 S52. 9. 2	南郷村消防団	—————	三八支部	—————	—————
第10回 S53. 8. 24	南郷村消防団	南郷村消防団	三八支部	第6回 S53. 10. 15	(小)南郷村消防団 準 優 勝
第11回 S55. 9. 3	南郷村消防団	—————	三八支部	第7回 S55. 10. 12	(ポ)南郷村消防団 優 良 賞
第12回 S57. 9. 3	三戸町消防団	南郷村消防団	三八支部	第8回 S57. 10. 11	(小)南郷村消防団 優 良 賞
第13回 S59. 9. 11	階上町消防団	南郷村消防団	三八支部	第9回 S59. 10. 21	(ポ)階上町消防団 優 良 賞
第14回 S61. 9. 4	—————	南郷村消防団	三八支部	第10回 S61. 10. 14	(小)南郷村消防団 優 良 賞
第15回 S63. 9. 2	南郷村消防団	南郷村消防団	三八支部	第11回 S63. 10. 12	(ポ)南郷村消防団 準 優 勝
第16回 H2. 9. 14	八戸市消防団	南郷村消防団	三八支部	第12回 H2. 10. 12	(小)南郷村消防団 優 良 賞
第17回 H4. 9. 4	八戸市消防団	八戸市消防団	三八支部	第13回 H4. 10. 13	(ポ)八戸市消防団 優 良 賞
第18回 H6. 9. 2	南郷村消防団	南郷村消防団	三八支部	第14回 H6. 10. 13	(小)南郷村消防団 優 良 賞
第19回 H8. 9. 6	南郷村消防団	八戸市消防団	三八支部	第15回 H8. 10. 16	(ポ)南郷村消防団 優 良 賞
第20回 H10. 9. 7	—————	南郷村消防団	三八支部	第16回 H10. 10. 8	(小)南郷村消防団 優 良 賞
第21回 H12. 9. 5	南郷村消防団	南郷村消防団	三八支部	第17回 H12. 10. 19	(ポ)南郷村消防団 優 勝
第22回 H14. 9. 7	五戸町消防団	南郷村消防団	三八支部	第18回 H14. 10. 24	(小)南郷村消防団 準 優 勝
第23回 H16. 9. 3	南郷村消防団	南郷村消防団	三八支部	第19回 H16. 11. 8	(ポ)南郷村消防団
第24回 H18. 9. 5	青森市消防団	十和田市消防団	三八支部	第20回 H18. 10. 19	(小)十和田市消防団 優 良 賞
第25回 H20. 9. 5	八戸市消防団	弘前市消防団	上十三支部	第21回 H20. 10. 12	(ポ)八戸市消防団 優 良 賞
第26回 H22. 8. 24	むつ市大畑消防団	十和田市消防団	上十三支部	第22回 H22. 11. 12	(小)十和田市消防団

青森県大会(優勝団)				全 国 大 会	
実施回数 年月日	ポンプ車の部	小型ポンプの部	総合優勝 支 部	実施回数 年月日	(自動車・小型) 表彰結果
第27回 H24. 8. 29	十和田市消防団	弘前市消防団	中弘支部	第23回 H24. 10. 7	(ポ) 十和田市消防団
第28回 H26. 8. 28	階上町消防団	階上町消防団	三八地区	第24回 H26. 11. 8	(小) 階上町消防団 2番員 優秀選手賞
第29回 H28. 8. 27	十和田市消防団	南部町消防団	三八地区	第25回 H28. 10. 14	(ポ) 十和田市消防団 優良賞
第30回 H30. 8. 25	階上町消防団	南部町消防団	三八地区	第26回 H30. 10. 19	(小) 南部町消防団 優良賞
第33回 R4. 8. 27	階上町消防団	風間浦村消防団	—————	第29回 R4. 10. 29	(ポ) 階上町消防団 優良賞

※第31回、第32回大会については新型コロナウイルス感染症のため中止

歴代消防長一覧

消防本部名	消防長名	歴任期間	備考
八戸市消防本部	夏堀 悌二郎	自 S26. 1. 1 至 S26. 3. 31	市長兼務
〃	白鳥 正雄	自 S26. 4. 1 至 S39. 12. 31	
〃	大山市 太郎	自 S40. 1. 1 至 S40. 12. 31	
〃	松本 良吉	自 S41. 1. 1 至 S46. 3. 31	
八戸地域広域市町村圏 事務組合 消防本部	小笠原 忠治	自 S46. 4. 1 至 S47. 3. 31	S46. 4. 1 事務組合発足
〃	佐川 春吉	自 S47. 4. 1 至 S51. 3. 31	
〃	木村 忠助	自 S51. 4. 1 至 S54. 3. 31	
〃	西村 和男	自 S54. 4. 1 至 S62. 3. 31	
〃	荒谷 勇一	自 S62. 4. 1 至 H 3. 3. 31	
〃	橋本 信一郎	自 H 3. 4. 1 至 H 8. 3. 31	
〃	小笠原 丑藏	自 H 8. 4. 1 至 H10. 3. 31	
〃	貝吹 貞夫	自 H10. 4. 1 至 H12. 3. 31	
〃	成田 伸治	自 H12. 4. 1 至 H14. 3. 31	
〃	山 田 大	自 H14. 4. 1 至 H16. 3. 31	
〃	榑 田 輝 美	自 H16. 4. 1 至 H18. 3. 31	
〃	木 村 保	自 H18. 4. 1 至 H20. 3. 31	
〃	金 谷 英 夫	自 H20. 4. 1 至 H21. 3. 31	
〃	橋 本 壽 夫	自 H21. 4. 1 至 H22. 3. 31	

消 防 本 部 名	消 防 長 名	歴 任 期 間	備 考
八戸地域広域市町村圏 事務組合 消防本部	嶋 津 明	自 H22. 4. 1 至 H24. 3. 31	
〃	小 向 洋 一	自 H24. 4. 1 至 H27. 3. 31	
〃	細 越 敬 一 郎	自 H27. 4. 1 至 H29. 3. 31	
〃	大 橋 俊 直	自 H29. 4. 1 至 H30. 3. 31	
〃	上 野 統 久	自 H30. 4. 1 至 R2 . 3. 31	
〃	田 村 勝 則	自 R2. 4. 1 至 R4. 3. 31	
〃	金 濱 康 光	自 R4. 4. 1 至 R6. 3. 31	
〃	寺 牛 憲 行	自 R6 . 4. 1 至 現 在	

八戸地域広域市町村圏事務組合
消 防 本 部
消防年報（令和 5 年度版）
令和 6 年 8 月刊行

編集・発行 八戸地域広域市町村圏事務組合
消防本部 総務課

〒031-0011 青森県八戸市田向五丁目 1-1

TEL 0178-44-2131

FAX 0178-44-1196

E-Mail shobo@city.hachinohe.aomori.jp

